

日本循環器学会 会 告

Contents

- 4** 日本循環器学会会員の皆様へのお知らせ(事務局より)
- 5** 2023年度実施代議員(社員)選挙のお知らせ
- 6** 第87回日本循環器学会学術集会(JCS2023)
 - 開催概要
 - 事前参加登録のお知らせ
 - プレナリーセッション・シンポジウム・一般演題要項
 - 学術集会問い合わせのご案内
- 71** 第88回日本循環器学会学術集会(JCS2024)
- 72** 2023年度日本循環器学会基礎研究助成募集要項
- 74** 2022年度循環器疾患診療実態調査(JROAD)データ利用研究公募要領
- 76** 第21回(2023年度)榊原記念研究助成金募集要項
- 77** 心不全療養指導士Café 参加者募集のお知らせ
- 78** 循環器専門医制度
 - 2023年度日本循環器学会認定循環器専門医資格認定審査について
 - 2023年度日本循環器学会認定循環器専門医資格認定更新
 - 所定単位表
 - 第87回日本循環器学会学術集会 循環器専門医研修単位
 - 本会学術集会・地方会での循環器専門医研修単位のお手続き方法
 - 循環器専門医研修単位登録受付システムについて
 - 「循環器専門医カード」再発行のご案内／循環器専門医カード再発行申請書
- 91** 地方会・関連学会・研究会情報
 - 日本循環器学会地方会情報
 - 海外学会情報
 - その他の学会開催情報
 - 研究助成
- 93** ACLS 講習会情報
- 94** 2022年度コメディカルセミナー開催のお知らせ
- 95** 教育映像教材販売のご案内
- 99** 事務局からのお知らせ
 - 登録事項変更届

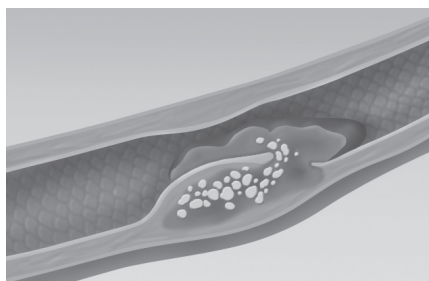
2023 No.1

トーアエイヨー株式会社『医療関係者向け情報』会員限定コンテンツ 「インフォームドコンセントのための 心臓・血管病アトラス」のご紹介

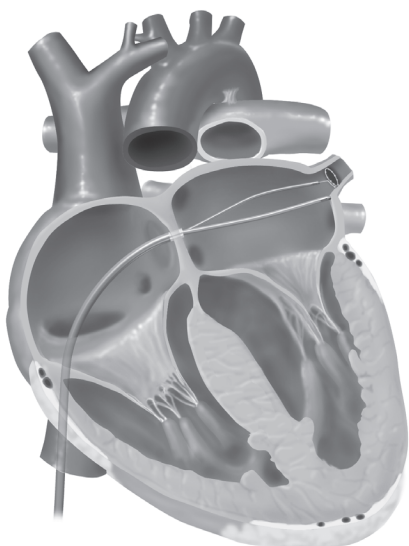
- 「インフォームドコンセントのための心臓・血管病アトラス」は、循環器疾患患者さんへのインフォームドコンセントにご利用いただくための病態・検査・治療に関するイラスト・画像集です。
- パソコンやタブレット型情報端末での患者さん説明をはじめ、イラストや画像をダウンロードいただけます。
- ご利用には、会員登録が必要となります。

コンテンツ例

不安定狭心症



心房細動の
アブレーション



PCIの原理
模式図

①ガイド
ワイヤー
挿入



②バルーン
カテーテル
挿入



③拡張中



④拡張終了



⑤バルーン
カテーテル
抜去



コンテンツへのアクセスは

URL <https://med.toaeiyo.co.jp/contents/atlas/index.html>

トーアエイヨー アトラス

🔍 検索



トーアエイヨー株式会社
〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-10-6

2020年12月作成 ATA4101K



経口FXa阻害剤

薬価基準収載

リクシアナ[®]錠・OD錠
15・30・60mg

一般名：エドキサバントシル酸塩水和物

処方箋医薬品 注意－医師等の処方箋により使用すること

●「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。



製造販売元（文献請求先及び問い合わせ先を含む）

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

日本循環器学会会員の皆様へのお知らせ(事務局より)

謹啓 寒波来襲というニュースが毎日のように流れております中にも日没が着実に遅くなり、小さな春の芽吹きを感じるこの頃でございます。日本循環器学会会員の皆様におかれましては四季に関係なく、お忙しい日々を送られていることと拝察申し上げます。2023年最初の会告をお届けいたします。

この3年間学術集会をはじめ、日循のみならず他の学術団体に多くの影響を及ぼしました新型コロナウイルス感染症第8波はピークアウトを迎えたようです。政府もこの感染症、法律上の分類を2類相当から5類へ変更すること、継続性を求められる感染症対策と世界や国内の経済状況を同時に考え合わせなければならない難しい舵取りが求められております。日循事務局ではこの3年間、在宅勤務の推進や各種会議のweb化、空気清浄機、加湿器、二酸化炭素の濃度測定器等の購入など出来る対策を講じてまいりました。散発的な感染はありましたものの、事務局業務に大きな影響を及ぼすことなく、ここまで業務継続が出来たのも会員の皆様のご指導、ご理解があったからこそと感謝しております。

来月の第87回日本循環器学会学術集会も久しぶりにオンサイトが中心となって、開催される予定になっています。普段診療にお忙しい先生が学習に集中できる3日間になっていると伺っております。一方、オンデマンド配信による学習にも配慮がなされているとのこと、この学術集会の成功を願ってやみません。

日循事務局では会告を通じ、正しくわかりやすい情報を早くお届けできる努力を継続してまいります。会告に関しましてご意見やご希望がありましたら、日循事務局までお声を聴かせてください。宜しく願いいたします。
謹白

一般社団法人日本循環器学会
事務局長 田渕 一郎

2023年度実施 代議員(社員)選挙のお知らせ

現在就任中の社員が2024年3月31日付で任期満了となることに伴い、2024年度(就任日:2024年4月1日)から就任する社員を選出するため、代議員(社員)選挙を実施いたします。以下の内容につきましてご確認いただきま

すようお願いいたします。

【選挙細則について】

本選挙の細則については、「支部選出代議員数」等を含めて5月頃を目処に理事会承認の予定のため、決定後に改めてご報告いたします。

【選挙・被選挙権について】

■選挙資格者(投票)

- 正会員であること(国籍が海外で海外在住の場合を除く)
- 2023年3月31日現在において2022年度年会費を納入済みであること
(※本会の名誉会員、特別会員および功労会員は上記に関わらず選挙権を有する)

■被選挙資格者(立候補)

- 正会員であること(国籍が海外で海外在住の場合を除く)
- 2023年3月31日現在において2022年度年会費を納入済みであること
- 立候補すること
- 就任時(2024年4月1日現在)に65歳未満であること

【立候補・投票の方法】

立候補および投票については選挙電子システムで行っていただきます。

※前回の2019年度実施代議員(社員)選挙まで併用しておりました書面による立候補・投票については、今回の2023年度実施代議員(社員)選挙より「経費削減、効率化のため」廃止となり、電子システムのみに移行いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

【定数等】

2023年5月頃を目処に理事会で決定いたします。

【選挙における専門分野】

立候補いただく際に、専門分野を選択いただきます。各支部における代議員のうち、原則として10%以上を外科系分野、5%以上を外科・内科、以外の分野を専門とする正会員といたします。また、各支部における女性会員の比率に応じて、各支部から女性の代議員を選出(比率で1名に満たない場合は繰り上げて1名は選出)します。

【スケジュール】

今後、ホームページ等で発表いたします。

※選挙に関する情報はホームページ(https://www.j-circ.or.jp/jcs_election2023/)に掲載しております。また、ニュースメール等でも随時お知らせいたしますのでご確認ください。

■問い合わせ先■

一般社団法人日本循環器学会 事務局 選挙担当
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-13 内神田中央ビル 6F
FAX: 03-6775-9115 / E-mail: senkyo@j-circ.or.jp

第87回日本循環器学会学術集会 (JCS2023)

開催概要

会 期：2023年3月10日(金)～12日(日)
会 長：筒井 裕之(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 教授)
会 場：福岡国際会議場・福岡サンパレス・マリンメッセ福岡
メインテーマ：New Challenge with Next Generation
開催形式：現地開催
指定演題を中心に一部オンデマンド配信を予定
(ライブ配信は予定しておりません。)

お問い合わせ先

第87回日本循環器学会学術集会運営準備室

Tel：092-716-7116(平日9：30～17：30) Fax：092-716-7143

E-mail：jcs2023@congre.co.jp

<http://www.congre.co.jp/jcs2023/>



JCS2023 ホームページ

美甘レクチャー(日本心臓財団美甘基金)

Reappraising the Role of Inflammation in Heart Failure

3月11日(土) 10：30～11：15 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

〈英語〉

座長：堀 正二(大阪国際がんセンター)

演者：Douglas L. Mann (Lewin Distinguished Professor of Cardiovascular Disease,
Cardiovascular Division, Washington University School of
Medicine, USA)

真下記念講演

Digitalization and AI can bring back us medical care with humanity

3月11日(土) 14：00～14：45 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

〈日本語〉

座長：大津 欣也(国立循環器病研究センター)

演者：中村 祐輔(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長)

会長講演

3月11日(土) 13：15～13：55 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

〈日本語〉

座長：友池 仁暢(榊原記念病院/NTT 物性科学基礎研究所)

演者：筒井 裕之(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 教授)

会長特別講演

日本古典と感染症

3月12日(日) 11：15～12：00 第5会場(福岡国際会議場 3F メインホール)

〈日本語〉

座長：瀧原 圭子(大阪大学キャンパスライフ健康支援センター)

演者：ロバート キャンベル(日本文学研究者, 早稲田大学特命教授)

代表理事講演

3月10日(金) 13：30～14：00 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

〈日本語〉

座長：小室 一成(東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

演者：平田 健一(神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野)

プレナリーセッション(17セッション)

Plenary Session 1

〈英語〉

3月10日(金) 9:40~11:10 第9会場(福岡国際会議場 2F 204)

PL1 包括的高度慢性下肢虚血治療の展望

Future perspective of comprehensive CLTI management

座長：東 信良(旭川医科大学 外科学講座血管外科学分野)

飯田 修(関西労災病院 循環器内科)

State of the Art Lecture: Post-intervention QOL and ADL of CLTI reviewing SPINACH study

演者：児玉 章朗(愛知医科大学 血管外科)

Efficacy of Endovascular Treatment to High Aged Dialysis Patient with Chronic Limb-threatening Ischemia

演者：宮本 明(総合高津中央病院 循環器内科)

Frequency and Predictor of Hospital Readmission in Patients with Chronic Limb-threatening Ischemia Undergoing Endovascular Therapy

演者：畑 陽介(関西労災病院 循環器内科)

Importance of patient physical activity for decision making of surgical revascularization in chronic limb-threatening ischemia

演者：三宅 啓介(大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)

Multidisciplinary treatment for improvement of prognosis in CLTI

演者：加藤 太門(信州大学 循環器内科学)

How Does the Major Amputation Affect the Prognosis in CLTI Patients with Heart Failure?

演者：高田 卓磨(東京女子医科大学 循環器内科学)

Plenary Session 2

〈英語〉

3月10日(金) 16:00~17:30 第5会場(福岡国際会議場 3F メインホール)

PL2 血管石灰化機序における新たな発見

Recent Discoveries in Vascular Calcification

座長：Elena Aikawa(Brigham and Women's Hospital)

的場 哲哉(九州大学病院 循環器内科)

State of the Art Lecture: Novel insights into Cardiovascular Calcification

演者：Elena Aikawa(Brigham and Women's Hospital)

The Role of microRNA-34a in Aortic Valve Calcification

演者：渡邊 哲(山形大学内科学第一講座 循環・呼吸・腎臓内科学)

Inhibitory Effects of Eicosapentaenoic Acid on Arterial Calcification in *Klotho* Mutant Mice

演者：中村 一文(岡山大学 循環器内科学)

Novel Imaging Approaches to Discover Pathogenetic Roles of Coronary Calcification and Other Crystalline Components

演者：西宮 健介(東北大学 循環器内科)

Plenary Session 3

〈英語〉

3月10日(金) 16:00~17:30 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)

PL3 がん診療における腫瘍医との連携と循環器専門医の役割

Cooperation with Oncologists and the Role of Cardiologists in Cancer Care

座長：小室 一成(東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

南 博信(神戸大学大学院医学研究科 腫瘍・血液内科)

State of the Art Lecture: Pre-mature aging: The common target against cancer and cardiovascular disease in cardio-oncology

演者：Jun-ichi Abe (Department of Cardiology, The University of Texas MD Anderson Cancer Center, US)

Evaluation of Risk Prediction Models to Identify Chemotherapeutics-related Cardiac Dysfunction in Breast Cancer Patients from Prospective Multicenter Registry in Japan

演者：杉村宏一郎(国際医療福祉大学成田病院 循環器内科)

Sex Difference in the Risk of Heart Failure after the Treatment using Anti-HER2 Monoclonal Antibody

演者：金子 英弘(東京大学医学部 循環器内科)

A prospective observational study of patients with advanced cancer for evaluation of checkpoint inhibitor-associated cardiovascular immune-related adverse events: AWARENESS-irAE registry

演者：伊澤 毅(仙台厚生病院 循環器内科)

Efficacy and safety of direct factor Xa inhibitors versus low-molecular-weight heparin in patients with cancer-associated venous thromboembolism

演者：藤崎 智礼(熊本大学 循環器病態学)

Plenary Session 4

〈英語〉

3月10日(金) 16:00~17:30 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

PL4 遺伝性不整脈の診断と治療の最前線

Frontiers in diagnosis and Treatment of Hereditary Arrhythmias

座長：中野由紀子(広島大学 循環器内科)

Kui Hong(The Second Affiliated Hospital of Nanchang University)

State of the Art Lecture：Frontiers in genetic diagnosis and Treatment of Hereditary ACM

演者：Kui Hong(The Second Affiliated Hospital of Nanchang University)

Risk Stratification of Patients with Early Repolarization Pattern: Insights from the Japanese and French Multicenter Registries

演者：鎌倉 令(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

Clinical Significances of Electrical Storm in Patients with Early Repolarization Syndrome

演者：上岡 亮(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学)

Association Between Deleterious SCN5A Variants and Ventricular Septal Defect in Young Patients With Brugada Syndrome

演者：鈴木 啓資(仙台市立病院 循環器内科)

Clinical features of Brugada syndrome patients with SCN5A mutations

演者：岡村 祥央(広島大学 循環器内科学)

Calmodulinopathy: a Common Cause of Critical Cardiac Phenotypes in Fetus and Infancy

演者：福山 恵(滋賀医科大学 循環器内科)

Plenary Session 5

〈英語〉

3月10日(金) 16:00~17:30 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

PL5 心臓カテーテル治療による脳卒中予防対策

Cardiac catheter-based interventions for stroke prevention

座長：近藤 祐介(千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学)

山崎 浩(筑波大学 医学医療系循環器内科)

State of the Art Lecture：Optimal Cardiovascular Risk Management in Patients with Atrial Fibrillation

演者：Gregory Y H Lip (Liverpool Centre for Cardiovascular Science, University of Liverpool and Liverpool Heart & Chest Hospital, UK)

Real-world Cardiac Catheter-based Interventions for Stroke Prevention in Japan

演者：原 英彦(東邦大学大橋医療センター 循環器内科)

Transcatheter Closure of Patent Foramen Ovale for Secondary Prevention of Cryptogenic Stroke: Current Status in Japan

演者：赤木 禎治(岡山大学 循環器内科学)

Peridevice leak after left atrial appendage closure with the WATCHMAN FLX: Lessons from cardiac computed tomography angiography

演者：福永 真人(小倉記念病院 循環器内科)

Real-World Antithrombotic Regimen post Left Atrial Appendage Occlusion

演者：龍崎 智子(千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学)

Future Perspectives on Left Atrial Appendage Closure Device in Japan

演者：大久保健史(横須賀共済病院 循環器内科)

Plenary Session 6

〈英語〉

3月10日(金) 16:00~17:30 第19会場(マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ)

PL6 心不全の在宅治療—multidisciplinary approach・モニタリング・DT・終末期

Home monitoring, advanced heart failure, destination therapy, palliative care

座長：絹川弘一郎(富山大学 第二内科)

Joann Lindenfeld (Vanderbilt University)

State of the Art Lecture: Current Issues in Heart Failure: Hemodynamic Monitoring, New Medical and Device Therapy, Destination Therapy and Palliative Care

演者：Joann Lindenfeld (Vanderbilt University)

Collaboration among Hospital and Home Medical Care Providers is Essential to Help Patients Live Better with Heart Failure at Home

演者：岡田 将(千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学)

Early Detection of Worsening Heart Failure in Patients at Home Using Telemonitoring System of Respiratory Stability

演者：麻野井英次(富山西総合病院 内科)

Clinical Results of the Destination Therapy One Year after Approval

演者：塚本 泰正(国立循環器病研究センター 移植医療部)

Home Medical Care for Advanced Heart Failure Patients - DT and Telenursing Center

演者：弓野 大(医療法人社団ゆみの)

Plenary Session 7

〈英語〉

3月10日(金) 16:00~17:30 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F)

PL7 心不全診療のための画像診断

Diagnostic Imaging for Heart Failure

座長：坂田 泰史(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

Carsten Tschöpe (German Heart Center at Charite (DZHK) /Berlin Institute of Health (BIH) at Charite)

State of the Art Lecture: How to diagnose HFpEF?

演者：Carsten Tschöpe (German Heart Center at Charite (DZHK) /Berlin Institute of Health (BIH) at Charite)

Prognostic Significance of Pulmonary Arterial Wedge Pressure Estimated by Deep Learning using Chest Radiographs in Acute Decompensated Heart Failure

演者：齋藤 佑記(日本大学医学部 内科学系循環器内科)

Usefulness of liver stiffness assessed by magnetic resonance elastography in patients with heart failure

演者：多田 篤司(北海道大学 循環病態内科学)

Left Atrial Function Assessed by 2D Speckle Tracking Echocardiography as a Possible Therapeutic Target for HEpEF: the SCADGP study

演者：大門 雅夫(東京大学 検査部)

Extracellular Volume on Computed Tomography is Useful for Prognosis Prediction in Dilated cardiomyopathy with Heart Failure with Reduced Ejection Fraction

演者：八島 聡美(千葉大学 循環病態医科学)

Plenary Session 8

〈英語〉

3月11日(土) 8:00~9:30 第5会場(福岡国際会議場 3F メインホール)

PL8 血管の老化/非老化の表現型：基礎的/臨床的知見をまとめる

Phenotypes of vascular aging and non-vascular aging: Their experimental and clinical findings

座長：富山 博史(東京医科大学 循環器内科)

南野 徹(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科)

State of the Art Lecture1: 富山 博史(東京医科大学 循環器内科)

State of the Art Lecture2: 南野 徹(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科)

Endothelial Senescence induced by Aging and Metabolic Syndrome at Single-cell Resolution

演者：横山 真隆(千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学)

Cellular Senescence of Vascular Cells as a Therapeutic Target in Cardio-Metabolic Diseases

演者：勝海 悟郎(順天堂大学 循環器内科学)

Chronological Aging and Vascular Aging in Endothelial Function

演者：東 幸仁(広島大学・原爆放射線医科学研究所 再生医療研究開発)

Longitudinal constancy of vascular ageing phenotypes and factors associated with the phenotype constancy over time

演者：椎名 一紀(東京医科大学 循環器内科学分野)

Plenary Session 9

〈英語〉

3月11日(土) 8:00~9:30 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)

PL9 imaging と physiology で心血管イベントを予測する

Prediction of future cardiovascular events by imaging and physiology

座長：赤阪 隆史(和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座)

Khung Keong Yeo(National Heart Centre Singapore)

State of the Art Lecture：Integrating AI into Clinical Care: Challenges

演者：Khung Keong Yeo(National Heart Centre Singapore)

Assessment of Target Vessel Failure in Hemodialysis Patients with Fractional Flow Reserve-Guided Deferral of Percutaneous Coronary Intervention

演者：疋田 浩之(横須賀共済病院循環器センター 循環器内科)

Feasibility and Safety of Physiology-guided Deferral Strategy for Jailed Left Circumflex after Left Main Trunk Single Crossover Stenting

演者：三友 悟(新東京病院 循環器科)

Clinical Outcomes based on CT-derived FFR and high-risk plaque in CCS patients

演者：佐藤 嘉洋(藤田医科大学病院 循環器内科)

Impact of Coronary Vulnerable Plaque on Clinical Outcome: Analysis with Artificial Intelligence Program on Coronary OCT Imaging

演者：久米 輝善(川崎医科大学 循環器内科学)

Plenary Session 10

〈英語〉

3月11日(土) 10:30~12:00 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)

PL10 ISCHEMIA 後の虚血性心疾患におけるハートチームの在り方

The Heart Team in Ischemic Heart Disease in the Post ISCHEMIA Trial Era

座長：大野 貴之(三井記念病院 心臓血管外科)

Yoshiya Toyoda(Temple University School of Medicine)

State of the Art Lecture：A surgeon's perspective at urban academic university hospital in significantly underserved area

演者：Yoshiya Toyoda(Temple University School of Medicine)

What coronary surgeons should continue to do after the ISCHEMIA trial

演者：水野 友裕(東京医科歯科大学大学院 心臓血管外科)

Post ISCHEMIA era therapeutic strategy of stable coronary artery disease: surgeons perspective

演者：沼田 智(京都府立医科大学 心臓血管外科)

Multidisciplinary Heart Team Approach in the post-ISCHEMIA era

演者：中埜信太郎(埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科)

Personalized Decision Making for Each Patient by Heart Team is Essential

演者：上田 恭敬(国立病院機構大阪医療センター 循環器内科)

Does Heart Team function effectively in Japan?

演者：真鍋 晋(国際医療福祉大学成田病院 心臓外科)

Plenary Session 11

〈英語〉

3月11日(土) 13:15~14:45 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)

PL11 循環器疾患患者コントロールのためのPersonal Health Record

Personal Health Records for Patients with Heart Disease

座長: 中山 雅晴(東北大学大学院医学系研究科 医学情報学)

Mark H Drazner(University of Texas Southwestern Medical Center)

State of the Art Lecture: The Potential Utility of Monitoring Signs and Symptoms of Heart Failure in a Personal Health Record

演者: Mark H Drazner(University of Texas Southwestern Medical Center)

Linkage of Disease-Specific Clinical Data to Personal Health Record

演者: 小西 正三(大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学)

Implementing a Personal Health Record in Cardiovascular Disease Patients; a Feasibility Study of Japan Agency for Medical Research and Development

演者: 後岡広太郎(東北大学大学院 循環器内科学)

Digital Heart Failure Diary (eHomeCare) and Tele-Nursing Center

演者: 伊東 紀揮(医療法人社団ゆみの)

Tele - Cardiac Rehabilitation System Using Health App with Apple Watch- a mid-term report of the TELE-REHA trial

演者: 中山 敦子(榊原記念病院 循環器内科)

Plenary Session 12

〈英語〉

3月11日(土) 13:15~14:45 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)

PL12 成人期に達したFontan症例の課題

Challenges in the care for an emerging adult population after Fontan procedure

座長: 三谷 義英(三重大学大学院医学系研究科 小児科学)

Erwin N Oechslin(Peter Munk Cardiac Centre, and University of Toronto)

State of the Art Lecture: Fontan Patients: Navigating a Very Bumpy Road

演者: Erwin N Oechslin(Peter Munk Cardiac Centre, and University of Toronto)

Determinants and Prognostic Value of Albuminuria in Adults with Fontan Circulation

演者: 大内 秀雄(国立循環器病研究センター 小児循環器)

Guideline Directed Medical Therapy Improved Cardiac Function in Patients after Fontan Operation and Heart Failure with Reduced Ejection Fraction

演者: 坂本 一郎(九州大学 循環器内科学)

Impact of Fontan-associated liver disease on clinical hepatology

演者: 田中 篤(帝京大学)

Pregnancy outcomes of women with a Fontan circulation

演者: 鳥田衣里子(東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科)

Plenary Session 13

〈英語〉

3月11日(土) 15:45~17:15 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)

PL13 SGLT2 阻害薬の循環器疾患における基礎と臨床

New horizon in heart failure: clinical update on SGLT2 inhibitors and the basic mechanisms

座長: 瀧本 英樹(東京大学 循環器内科)

Subodh Verma(University of Toronto, St. Michael's Hospital)

State of the Art Lecture:

演者: Subodh Verma(University of Toronto, St. Michael's Hospital)

Cost-Effectiveness Analysis of Sodium-Glucose Co-Transporter 2 Inhibitors in Patients with Heart Failure

演者: 百村 伸一(さいたま市民医療センター)

Comparison of Cardiovascular Outcomes and Kidney Outcomes between SGLT2 Inhibitors in Diabetes Mellitus

演者：鈴木 裕太(東京大学 循環器内科／国立保健医療科学院保健医療経済評価研究センター)

Chemical Proteomics-Guided Identification of a Novel Target of Empagliflozin in Cardiomyocytes

演者：前嶋 康浩(東京医科歯科大学 循環制御内科学)

Sodium glucose cotransporter 2 inhibitor improves myocardial redox state via the modification of paracrine effect of human epicardial adipocyte

演者：近藤 秀和(オックスフォード大学 心臓血管部門)

Plenary Session 14

〈英語〉

3月12日(日) 8:00~9:30 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

PL14 大動脈瘤・大動脈解離 From Bench to Bedside

Aortic Aneurysm and Aortic Dissection From Bench to Bedside

座長：横山 詩子(東京医科大学 細胞生理学分野)

Lynn Sakai(Oregon Health & Science University)

State of the Art Lecture : Lessons from Genetic Forms of Aortic Aneurysm and Dissection

演者：Lynn Sakai(Oregon Health & Science University)

Anti-microRNA-33b Oligonucleotide Specifically Ameliorates Abdominal Aortic Aneurysm Formation via Suppression of Inflammatory Pathways

演者：尾野 亘(京都大学大学院医学研究科 循環器内科学)

New molecularly targeted therapy for prevention of aortic aneurysm in Marfan syndrome~From Bench to Bedside

演者：八木 宏樹(東京大学 循環器内科)

Intense Impact of Inflammatory Cells on Pathogenesis of Acute Aortic Dissection

演者：井上 大志(神戸大学大学院医学研究科 心臓血管外科学)

Mechanism of Impaired Tissue Repair in Aortic Dissection

演者：青木 浩樹(久留米大学 循環器病研究所)

Plenary Session 15

〈英語〉

3月12日(日) 8:00~9:30 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

PL15 HFpEFの分子機構

Molecular mechanisms underlying the development of HFpEF

座長：桑原宏一郎(信州大学医学部 循環器内科)

小板橋紀通(群馬大学 循環器内科)

State of the Art Lecture : New Insights into HFpEF Pathobiology From Human Myocardium

演者：David Kass(Johns Hopkins University School of Medicine)

Sacubitril/Valsartan Increases Titin Phosphorylation and Improves Passive Myocardial Stiffness in Diabetic Mice

演者：小板橋紀通(群馬大学 循環器内科)

Soluble guanylate cyclase activities as novel mechanism and therapeutic target of exercise induced pulmonary hypertension in HFpEF

演者：佐藤 大樹(東北大学 循環器内科)

Loss of Juvenile Non-cardiomyocyte Network Lays Groundwork for HFPEF

演者：藤生 克仁(東京大学 循環器内科)

SIRT7 Ameliorates Pressure Overload-induced Cardiac Hypertrophy and Remodeling by Interacting with and Deacetylating GATA4

演者：泉家 康宏(大阪公立大学 循環器内科学)

Progression of HFpEF through Post-Translational Modification in Mitochondria

演者：有馬勇一郎(熊本大学 国際先端医学研究機構心臓発生研究室)

Plenary Session 16

〈英語〉

3月12日(日) 10:30~12:00 第10会場(福岡国際会議場 4F 409+410)

PL16 植込み型心臓電気デバイス治療の新エビデンスとアドバンステクノロジー

New Evidence and Advanced Technology in Implantable Cardiac Electrical Device Therapy

座長: 栗田 隆志(近畿大学病院 心臓血管センター)

草野 研吾(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

State of the Art Lecture: Developments of Cardiac Implantable Electronic Devices: Present and Future

演者: 草野 研吾(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

Clinical Impact of Delivery Catheter on Accurate Right Ventricular Septal Pacing: Mt. FUJI randomized controlled trial

演者: 成瀬代士久(浜松医科大学 第三内科)

Clinical Outcome and Predictors of Heart Failure Hospitalization in Patients Undergoing Leadless Pacemaker Implantations -Report from Micra CT Registry-

演者: 南口 仁(大阪警察病院 循環器内科)

Favorable Effect of Right Atrial Septal Pacing for Adaptive CRT Algorithm in Patients with Cardiac Resynchronization Therapy

演者: 宮崎裕一郎(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

The Usefulness of a New Automated Anti-tachycardia Pacing Algorithm and Its Possible Limitation

演者: 石田 祐司(弘前大学 心臓病遠隔管理システム開発学講座)

Prediction of imminent arrhythmic events by analysis of biological data stored in implantable cardiac electronic device utilizing artificial intelligence

演者: 野田 崇(東北大学 循環器内科)

Plenary Session 17

〈英語〉

3月12日(日) 13:15~14:45 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)

PL17 循環器疾患における再生医療の現状と将来

Current status and future of regenerative medicine in cardiovascular disease

座長: 福田 恵一(慶應義塾大学医学部 循環器内科)

Wolfram-Hubertus Zimmermann (Institute of Pharmacology and Toxicology, University Medical Center, Georg-August-University, Germany)

State of the Art Lecture: Tissue Engineered Heart Repair from Bench to Bedside

演者: Wolfram-Hubertus Zimmermann (Institute of Pharmacology and Toxicology, University Medical Center, Georg-August-University, Germany)

Hormone and Nuclear Receptor Activations Enhance Cardiomyocyte Maturation and Improve Fidelity of Using PSC-CMs as a Mitochondrial Disease Model

演者: ジャンタラー ナーウィン(自治医科大学分子病態治療研究センター 再生医学研究部)

Human iPSC-Based Cardiac Regenerative Therapy for Severe Heart Failure

演者: 遠山 周吾(慶應義塾大学 循環器内科)

Generation of regenerative ventricular cardiomyocytes from iPSC cells for biomedical applications

演者: 吉田 善紀(京都大学 iPS 細胞研究所)

Development of pulsatile human cardiac tissue with vascularization and helical structure for direct circulation support through perivascular transplantation

演者: 松浦 勝久(東京女子医科大学先端生命医科学研究所)

シンポジウム(24セッション)

Symposium 1

〈日本語〉

3月10日(金) 8:00~9:30 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)

SY1 血圧のウェアラブルデバイスとSociety5.0

Wearable Devices for Blood Pressure in the Era of Society5.0

- 座長：木村 穰(関西医科大学健康科学センター)
岸 拓弥(国際医療福祉大学大学院医学研究科 循環器内科)
Contactless hypertension monitoring for population indifferent to health
演者：内田 亮子(東京大学 循環器内科)
Bi-directional algorithms predicting blood pressure and its-associated brain damage based on brain MRI
演者：鈴木 秀明(東北大学病院 循環器内科)
Impact of wearable device on the occasions of home blood pressure measurement in patients with hypertension: a randomized controlled trial
演者：谷口 琢也(地方独立行政法人市立大津市民病院 循環器内科)

Symposium 2

〈日本語〉

- 3月10日(金) 9:40~11:10 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)
SY2 AIが変える循環器領域
Transformation of Field of Circulation by Artificial Intelligence
座長：中島 直樹(九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター)
武田 理宏(大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学)
Detection of Left-sided Valvular Heart Disease from Body Surface Electrocardiogram: A Prospective Multicenter Study
演者：鍵山 暢之(順天堂大学 循環器内科)
Deep Learning Approach to Detect the High-risk Patients of Postoperative Atrial Fibrillation
演者：遠山 岳詩(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 ARO 次世代医療センター)
Remote monitoring of single-lead electrocardiography enables detection of heart failure status
演者：荷見映理子(東京大学 循環器内科)
Virtual myocardial PET created from deep learning of SPECT and PET datasets: potential for SPECT artifact correction
演者：中尾梨沙子(東京女子医科大学病院 循環器内科)
AI-based next-generation heart failure management system using vocal biomarker
演者：岡田 興造(横浜市立大学附属病院市民総合医療センター 心臓血管センター 内科)
Is Artificial intelligence completely One-size-fits-all approach for analyzing Real World Data
演者：中村啓二郎(東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

Symposium 3

〈日本語〉

- 3月10日(金) 9:40~11:10 第10会場(福岡国際会議場 4F 409+410)
SY3 未来の医療機器・デバイスのために
For future medical device
座長：挽地 裕(佐賀県医療センター好生館 ハートセンター)
岩崎 清隆(早稲田大学大学院先進理工学研究科 共同先端生命医科学専攻)
Tissue-Mechanical Hybrid Simulator Duplicating Tricuspid Regurgitation: For Developing Future Medical Devices
演者：高田 淳平(早稲田大学大学院先進理工学研究科 生命理工学専攻)
A Randomized, Double-blind, Placebo-controlled Pilot Trial of Low-intensity Pulsed Ultrasound Therapy for Refractory Angina Pectoris: LIPUS-Angina Study
演者：進藤 智彦(東北大学大学院医学系研究科 循環器内科学)
Health Management by Wristwatch-type Pulse Wave Monitor (PWM); from Measurements of Daily activities to Detection of Atrial Fibrillation
演者：野々口紀子(杏林大学)
Novel Home-based Cardiac Telerehabilitation System using a Wearable Device and a Web Application
演者：伊勢 孝之(徳島大学 循環器内科学)

Novel wearable device with Tensor ECG for Comprehensive Monitoring in the Patients with Heart Failure

演者：岩崎 雄樹(日本医科大学 循環器内科)

Development of Mitral Valve Repair Devices for Treating Mitral Valve Regurgitation: Experimental Investigation

演者：森村 隼人(早稲田大学理工学術院総合研究所)

Symposium 4

〈日本語〉

3月10日(金) 9:40~11:10 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

SY4 より良いACS診療体制の構築

Challenges for building a better medical service system

座長：伊苅 裕二(東海大学 循環器内科)

天野 哲也(愛知医科大学 循環器内科)

Disparity of Door-to-Balloon Time between Rural and Urban Area for Management of Patients with ST-Segment Elevation Myocardial Infarction

演者：高橋 潤(東北大学 循環器内科)

Prehospital 12-lead Electrocardiography for Patients with ST-elevation Myocardial Infarction in Urban Areas: a Validated Situation

演者：油布 邦夫(大分大学医学部附属病院 循環器内科・臨床検査診断学講座)

Impact of total ischemic time on clinical outcome in STEMI patients calling for Ambulance within 30 minutes of onset: from K-ACTIVE

演者：児玉 翔(茅ヶ崎市立病院 循環器内科)

Impact of Chronic Transition of Clinical Indicators on Post-Myocardial Infarction Prognosis: A Need for Reassessment to Uncover Residual Risk Factors

演者：吉岡 吾郎(佐賀大学 循環器内科)

Regional variations in the process of care for patients undergoing percutaneous coronary intervention in Japan

演者：庄司 聡(日野市立病院 循環器科)

Assessment of Quality of Cardiovascular Care for Acute Coronary Syndrome Using Nationwide Administrative Database

演者：金岡幸嗣朗(国立循環器病研究センター 情報利用促進部)

Symposium 5

〈英語〉

3月10日(金) 13:30~15:00 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)

SY5 多疾患併存・ポリファーマシー・認知症時代の循環器疾患診療のあり方を考える

Facing the challenge of multimorbidity and polypharmacy in the management of older patients

座長：安田 聡(東北大学 医学系研究科循環器内科学分野)

Petar Seferovic (Cardiology, University of Belgrade Faculty of Medicine and Heart Failure Center, Belgrade University Medical Center)

Keynote Lecture : Focus on HFpEF diagnosis and treatment: An evidence based reconciliation

演者：Petar Seferovic (Cardiology, University of Belgrade Faculty of Medicine and Heart Failure Center, Belgrade University Medical Center)

Polypharmacy among Elderly Heart Failure Patients with Home Medical Care - Intervention with Tele-Nursing Center

演者：鈴木 豪(ゆみのハートクリニック三鷹)

Polypharmacy is Associated with Poor Prognosis in Patients with Chronic Heart Failure: Insights from the CHART-2 Study

演者：藤橋 敬英(秋田県立循環器・脳脊髄センター 循環器内科)

Polypharmacy in cardiovascular disease. Is all you need the number?

演者：元木 博彦(信州大学医学部 循環器内科学教室)

Current status of potentially inappropriate use of medications for hospitalized patients with cardiovascular disease: nationwide survey from JROAD-DPC

演者：中尾 一泰(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

Symposium 6

〈日本語〉

3月10日(金) 13:30~15:00 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

SY6 循環器領域における保険診療の課題と対策：CCU 加算と費用対効果

Insurance medical care issues and countermeasures in the cardiovascular field: "CCU addition" and "cost effectiveness"

座長：池田 隆徳(東邦大学大学院医学研究科 循環器内科学)

田倉 智之(東京大学大学院医学系研究科 医療経済政策学)

Consideration of the CCU additional fee in light of the Basic Act on Measures against Stroke and Cardiovascular Diseases

演者：伊藤 智範(岩手医科大学 内科学講座循環器内科分野)

Japanese Society of Cardiology's effort to obtain additional administration fees for CCU (CCU addition)

演者：大倉 宏之(岐阜大学)

Cost-effectiveness of cardiovascular diseases (focusing on heart failure)

演者：小寺 聡(東京大学医学部附属病院 循環器内科)

Cost-Effectiveness Analysis of Catheter Ablation for Atrial Fibrillation in Japan

演者：山根 禎一(東京慈恵会医科大学 循環器内科)

Cost-effectiveness of Cardiac Rehabilitation

演者：木庭 新治(昭和大学医学部 内科学講座・循環器内科学部門)

Symposium 7

〈日本語〉

3月10日(金) 13:30~15:00 第19会場(マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ)

SY7 三尖弁逆流症の現状と新たな治療戦略

Current status of tricuspid regurgitation and new treatment strategies

座長：江石 清行(白十字病院心臓・弁膜症センター)

泉 知里(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

Even moderate tricuspid regurgitation leads to a poor prognosis in patients with heart failure and preserved ejection fraction

演者：吉田 彩乃(近畿大学 循環器内科)

Development of a Tricuspid Regurgitation Burden Score to Predict Its Causal Effect on Heart Failure Outcomes

演者：伯野 大彦(川崎市立川崎病院 循環器内科)

Right ventricular remodeling in cardiac magnetic resonance may predict right ventricular contractile reserve in functional severe tricuspid regurgitation

演者：中川 頌子(国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 心不全科)

Usefulness of Spiral Suspension Repair for Functional Tricuspid Regurgitation with Tethering

演者：佐々木晴香(千葉大学医学部附属病院 循環器内科)

Outcomes of transcatheter tricuspid edge-to-edge repair in patients with right ventricular dysfunction

演者：杉浦 淳史(ボン大学 ハートセンター)

Symposium 8

〈日本語〉

3月10日(金) 13:30~15:00 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

SY8 高齢者の心房細動治療：非薬物療法を中心に

Treatment of Atrial Fibrillation in the Elderly: Focusing on non-pharmacologic Therapy

座長：埴田 浩(福井大学医学部 循環器内科学)

副島 京子(杏林大学医学部附属病院)

Clinical Impact of Sinus Restoration with Catheter Ablation of Atrial Fibrillation in the Elderly with Heart Failure

演者：向井 靖(福岡赤十字病院 循環器内科)

Cryoballoon Ablation for AF in Elderly Patients with Heart Failure is Feasible and Effective: Insight from a Multicenter Large-Scale Survey

演者：柳澤 哲(名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

Safety and Efficacy of Catheter Ablation for Atrial Fibrillation in Elderly Patients: Real-world Evidence from the J-AB Registry

演者：井上 耕一(大阪医療センター 循環器科)

Percutaneous Left Atrial Appendage Closure Followed by Short-term Oral Anticoagulant without Antiplatelet Therapy in Elderly Patients with Atrial Fibrillation

演者：近藤 祐介(千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学)

Minimally Invasive Stand-Alone Maze Procedure for Atrial Fibrillation

演者：福嶋 五月(国立循環器病研究センター 心臓外科)

Symposium 9

〈日本語〉

3月10日(金) 16:00~17:30 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

SY9 HFpEF に対するこれからの標準治療

The future standard therapy for HFpEF patients

座長：山本 一博(鳥取大学 循環器・内分泌代謝内科)

土肥 薫(三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学)

Exercise Training and Nutritional Intervention in Patients with Heart Failure with Preserved Ejection Fraction

演者：衣笠 良治(鳥取大学 循環器内科学)

Reconsidering the Therapeutic Strategy from the Viewpoint of Left Ventricular Ejection Fraction among HFpEF Patients

演者：中川 彰人(尼崎中央病院 循環器内科)

Triple Guideline Directed Medical Therapy for Octogenarian Patients with Heart Failure and Preserved Ejection Fraction

演者：岸原 誠(埼玉県済生会加須病院 循環器内科)

Therapeutic strategy based on frailty status in patients with heart failure preserved ejection fraction

演者：彦惣 俊吾(大阪大学 循環器内科学)

LV contraction-relaxation coupling as a key target to improve outcomes after catheter ablation in high-risk patients for HFpEF with AF

演者：北田 修一(名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学)

Symposium 10

〈英語〉

3月11日(土) 8:00~9:30 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)

SY10 Progress in Diagnosis and Treatment of CTEPH

座長：Harm J Bogaard(VU University Medical Center, Amsterdam)

阿部弘太郎(九州大学病院 循環器内科)

Keynote Lecture: Early diagnosis of chronic thromboembolic pulmonary hypertension

演者：Harm J Bogaard(VU University Medical Center, Amsterdam)

How to manage the patients with CTEPH using multimodality imaging

演者：山口 智大(大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学)

Dynamic Chest Radiography for Chronic Thromboembolic Pulmonary Hypertension

演者：山崎 誘三(九州大学 臨床放射線科)

Seeking positioning of direct oral anticoagulants for the treatment of CTEPH

演者：細川 和也(九州大学 循環器内科学)

Impact of residual pulmonary hypertension after pulmonary endarterectomy on long-term outcomes in the modern era

演者：石田 敬一(東千葉メディカルセンター 心臓血管外科)

Chronic Thromboembolic Pulmonary Disease Treatment based on Cardiopulmonary Exercise Test with a Right Heart Catheterization

演者：伊波 巧(杏林大学 循環器内科学)

Symposium 11

〈日本語〉

3月11日(土) 10:30~12:00 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)

SY11 薬物治療可能な心筋症の非侵襲的画像診断：早期診断のための活用法

Utilization of newly developed technologies of non-invasive diagnostic cardiac imaging in early diagnosis of drug-treatable cardiomyopathies

座長：諸井 雅男(東邦大学医学部 内科学講座循環器内科学分野(大橋))

佐久間 肇(三重大学大学院医学系研究科 放射線医学)

Non-invasive diagnostic imaging for early diagnosis of cardiomyopathy in patients with muscular dystrophy

演者：木村 公一(東京大学医科学研究所附属病院 検査部/循環器内科)

The Clinical Significance of Left Ventricular Apical Sparing in Wild-type Transthyretin Amyloid Cardiomyopathy

演者：宇宿 弘輝(熊本大学病院 中央検査部)

Utility of Periodic Echocardiographic Surveillance for Early Detection of Cardiac Dysfunction from Chemotherapy in Breast Cancer Patients

演者：西條 良仁(徳島大学病院 循環器内科学)

CMR Mapping techniques for diagnosis and prognosis of non-ischemic cardiomyopathies

演者：真鍋 徳子(自治医科大学さいたま医療センター 放射線科)

Delayed Enhancement CT in the Diagnosis of Cardiomyopathy

演者：北川 寛也(三重大学 放射線科)

Symposium 12

〈日本語〉

3月11日(土) 10:30~12:00 第9会場(福岡国際会議場 2F 204)

SY12 心筋疾患に合併した不整脈の診断と治療

Diagnosis and Treatment of Arrhythmias Associated with Cardiomyopathy

座長：清水 渉(日本医科大学大学院医学研究科 循環器内科学分野)

高橋 尚彦(大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

Early screening and diagnosis of cardiac amyloidosis in referral atrial fibrillation patients for catheter ablation

演者：近藤 秀和(大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

Clinical Outcomes of Catheter Ablation for AF/AFL/AT in Wild-type ATTR Amyloid Cardiomyopathy: Focal ATs as a Determinant of the Recurrence

演者：金澤 尚徳(熊本大学病院 不整脈先端医療寄附講座)

High-risk Imaging Characteristics in LV Apex for Ventricular Tachyarrhythmia in Hypertrophic Cardiomyopathy

演者：邊 泰樹(榊原記念クリニック 循環器内科)

Right Ventricular Systolic Function as a Predictor of Appropriate ICD Therapy in Patients with Nonischemic Heart Disease

演者：千葉 俊典(千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学)

The pathogenic variants in PKP2 are associated with high risk of lethal ventricular arrhythmia in Japanese ARVC patients

演者：園田 桂子(国立循環器病研究センター 分子生物学部)

Characterization of Arrhythmogenic Substrates for Ventricular Tachycardia needing Surgical Approach in Patients with Non-Ischemic Cardiomyopathy

演者：村田 広茂(日本医科大学 循環器内科)

Symposium 13

〈英語〉

3月11日(土) 10:30~12:00 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

SY13 Big Data Utilization in Cardiovascular Medicine~present and future

座長: Soko Setoguchi(Rutgers Robert Wood Johnson Medical School)

井手 友美(九州大学 循環器内科)

Keynote Lecture:

演者: Soko Setoguchi(Rutgers Robert Wood Johnson Medical School)

How to Utilize Multi-Dimensional Clinical Big Data -From Our Experience of the CHART-2 Study

演者: 白戸 崇(東北大学 循環器内科学)

COVID-19 Pandemic and Performance of PCI in Japan: National Survey Reports from CVIT Members and Structured Analysis of J-PCI registry

演者: 石井 秀樹(群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座循環器内科分野)

Usefulness of Medical Information Database Network (MID-NET®) in Japan

演者: 桑原 政成(虎の門病院循環器センター 内科)

Association of Four Lifestyles in Life's Essential 8 with Incident Hypertension and Diabetes

演者: 大野 龍征(東京大学医学部 循環器内科)

A Machine-learning Based Prediction of Non-home Discharge among Patients Hospitalized for Acute Heart Failure: Analysis of a Nationwide Inpatient Database

演者: 松岡 聡志(新東京病院 心臓内科)

Symposium 14

〈英語〉

3月11日(土) 10:30~12:00 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

SY14 心不全における骨格筋異常と心臓リハビリテーション

Skeletal muscle abnormalities and cardiac rehabilitation in heart failure

座長: Volker Adams(Heart Center Dresden, TU Dresden, Germany)

絹川真太郎(九州大学大学院医学研究院 循環器内科)

Keynote Lecture: Targeting skeletal muscle atrophy in heart failure by exercise and pharmacology

演者: Volker Adams(Heart Center Dresden, TU Dresden, Germany)

Energy Metabolism in Skeletal Muscle Abnormalities with Heart Failure

演者: 降旗 高明(順天堂大学)

Brain-Derived Neurotrophic Factor: A Key Molecule to Regulate Skeletal Muscle Function and Exercise Capacity in Heart Failure

演者: 横田 卓(北海道大学)

Investigation of the Quality of Skeletal Muscle Affecting the Prognosis in Patients with Heart Failure

演者: 柴田 敦(大阪公立大学 循環器内科学)

Cardiac rehabilitation focusing on muscle mass, muscle strength, and physical performance in heart failure

演者: 小西 正紹(横浜市立大学 循環器・腎臓・高血圧内科学)

Symposium 15

〈英語〉

3月11日(土) 13:15~14:45 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)

SY15 心不全における細胞死のバイオロジー

Biology of Cell Death in Heart Failure

座長: 山口 修(愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座)

Junichi Sadoshima(Rutgers New Jersey Medical School, US)

Keynote Lecture: The role of autophagic cell death in heart disease

演者: Junichi Sadoshima(Rutgers New Jersey Medical School, US)

Enhanced Nuclear Localization of MLKL Promotes Necroptosis of Cardiomyocytes and Predicts Prognosis in Dilated Cardiomyopathy

演者: 矢野 俊之(札幌医科大学医学部 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座)

Sustained Increase in Cytokine mRNA in Cardiomyocytes Contributes to Cardiomyocyte Death and Inflammation in the Development of Heart Failure

演者：大宮 茂幹(国立循環器病研究センター 心不全病態制御部)

Ferroptosis in Doxorubicin Cardiotoxicity

演者：池田 昌隆(九州大学 循環器内科学講座)

Non-apoptotic Cell Death Induced by a Lipid Mediator in the Development of Heart Failure

演者：種池 学(大阪大学 循環器内科学講座)

Symposium 16

〈英語〉

3月11日(土) 13:15~14:45 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

SY16 ミトコンドリア心血管疾患の病態メカニズム

Advances in mitophagy research: Toward maintaining mitochondrial function and overcoming cardiovascular disease

座長：的場 聖明(京都府立医科大学大学院医学研究科 循環器内科)

Gary D Lopaschuk (Department of Pediatrics, University of Alberta, Canada)

Keynote Lecture: Stimulating mitochondrial glucose oxidation improves cardiac function in heart failure with preserved ejection fraction (HFpEF)

演者：Gary D Lopaschuk (Department of Pediatrics, University of Alberta, Canada)

Role of senometabolites in cardio-vascular diseases

演者：清水 逸平(順天堂大学医学部 内科学教室 循環器内科学講座)

The Mitochondrial Ubiquitin Ligase MITOL is Downregulated in Myocardial Infarction and Induces Mitophagy via Mitochondrial Fission

演者：徳山 剛士(自治医科大学 再生医学研究部)

Presenilin-2 Regulates Mitophagy via Promoting SirT1-PGC1 α -PINK1 Pathway and Intracellular Translocation of Parkin to Mitochondria

演者：齋藤 恒徳(日本医科大学多摩永山病院 循環器内科)

Defects in mitophagy drive the pathophysiology of ANT1-associated myopathy

演者：星野 温(京都府立医科大学大学院医学研究科 循環器内科)

Symposium 17

〈日本語〉

3月11日(土) 13:15~14:45 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

SY17 わが国にあるべきdestination therapyとは

What is an ideal destination therapy in Japan?

座長：小野 稔(東京大学大学院医学系研究科 心臓外科学)

竹石 恭知(福島県立医科大学 循環器内科)

Emergence of destination therapy in Japan and future perspectives

演者：絹川弘一郎(富山大学 第二内科)

VAD Implementation Facility Initiatives for the DT Era from a Local University

演者：三好 徹(愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学)

Home Medical Care for DT Patients: Learnings from a Local Multidisciplinary Heart Failure Clinic

演者：小澤 敬子(医療法人社団ゆみの)

Recent Clinical Results of Destination Therapy for Severe Heart Failure

演者：吉岡 大輔(大阪大学 心臓血管外科)

Destination therapy: current experience and future prospects in Japanese patients with advanced heart failure

演者：望月 宏樹(国立循環器病研究センター 移植医療部)

Symposium 18

〈英語〉

3月11日(土) 15:45~17:15 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

SY18 肥満・異所性脂肪と心臓血管病：心代謝連関からみた病態と治療戦略

Obesity, ectopic fat and cardiovascular disease: pathophysiology and treatment strategies from the cardiometabolic linkage

座長：島袋 充生(福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学講座)

福田 大受(大阪公立大学 循環器内科学)

Differential Phenotypes in Perivascular Adipose Tissue Surrounding the Coronary Artery and Graft Vessels, Internal Thoracic Artery and Saphenous Vein

演者：古橋 真人(札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座)

Association of epicardial fat accumulation with coronary microcirculation, cardiac remodeling and cardiovascular outcomes

演者：中西 弘毅(東京大学医学部附属病院 循環器内科)

Epicardial adipose tissue as a novel target of pemafibrate in preventing cardiovascular disease through reduction of triglyceride and oxidative stress

演者：八木 秀介(徳島大学病院 循環器内科)

Qualitative alteration of Epicardial adipose tissue and Atrial myocardial fibrosis as a substrate of Atrial fibrillation -Human and organo-culture study-

演者：安部一太郎(大分大学 循環器内科・臨床検査診断学講座)

Regional Analysis of Epicardial Adipose Tissue and Non-Pulmonary Vein Foci: New Insights into Gender Differences in Atrial Fibrillation Recurrence

演者：坂井 淳(大阪府済生会中津病院 循環器内科)

Symposium 19

〈英語〉

3月12日(日) 8:00~9:30 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)

SY19 循環器救急診療における近年の補助循環の役割

Roles of mechanical circulatory devices in cardiac intensive care

座長：佐藤 直樹(かわぐち心臓呼吸器病院 循環器内科)

Keynote Lecture: Mechanical circulatory support: Between clinical practice and evidence. State-of-the-Art

演者：Holger Thiele(Heart Center Leipzig at University of Leipzig, Germany)

Outcomes of VA-ECMO plus IABP versus VA-ECMO Alone for AMI Complicated by Cardiogenic Shock: Insight from the JROAD-DPC Registry

演者：西 毅(川崎科大学 循環器内科学)

Current therapeutic strategies using newly developed mechanical circulatory support devices for patients with acute cardiogenic shock and advanced heart failure

演者：渡邊 琢也(国立循環器病研究センター 重症心不全・移植科)

Management of Impella-incorporated temporary MCS to reduce device-related hemolysis and bleeding

演者：中村 牧子(富山大学 第二内科)

ICU Survivorship: Effectiveness of ICU Liberation Bundle on Out-of-hospital Cardiac Arrest Patients After Extracorporeal Life Support

演者：嘉嶋勇一郎(信州大学 救急集中治療医学)

Multidisciplinary Cardiovascular Management of Mechanical Circulatory Devices in Collaborative Care Model ICU

演者：三角 香世(済生会宇都宮病院 救急・集中治療科, 循環器内科)

Symposium 20

〈日本語〉

3月12日(日) 8:00~9:30 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)

SY20 透析患者に対するTAVIの成績

Outcomes of Transcatheter Aortic Valve Implantation for Hemodialysis patients in Japan

- 座長：島村 和男(大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)
神崎 秀明(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)
- Clinical Outcomes of Alternative Approach Transcatheter Aortic Valve Implantation (TAVI) in Hemodialysis (HD) Patients
演者：長澤 淳(小倉記念病院 心臓血管外科)
- Transcatheter Aortic Valve Implantation for Dialysis Patients: Insights from a Single-Center Registry
演者：大西 隆行(川崎幸病院心臓病センター 循環器内科)
- Short-term Outcomes of Transcatheter Aortic Valve Implantation in Dialysis Patients Compared to Non-Dialysis Patients: a Single-center Experience
演者：神波 裕(済生会熊本病院心臓血管センター)
- Short-term Outcomes of Transcatheter Aortic Valve Implantation by Using Self-expandable Valves in Dialysis Patients
演者：宍戸 晃基(湘南鎌倉総合病院 循環器科)
- Long-term Outcomes of Transcatheter Aortic Valve Implantation for Hemodialysis patients
演者：前田 孝一(大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)

Symposium 21

〈英語〉

- 3月12日(日) 10:30~12:00 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)
- SY21 CCSの診断と治療はどうあるべきか?
What is the ideal management of CCS patients in diagnosis and treatment?
座長：上田 恭敬(国立病院機構大阪医療センター 循環器内科)
Hadley Wilson(Sanger Heart & Vascular Institute)
- Keynote Lecture: The Far Reaching Impact of the Ischemia Trial: An Interventionalist Viewpoint
演者：Hadley Wilson(Sanger Heart & Vascular Institute)
- Diagnostic and Therapeutic Strategies for Stable Coronary Artery Disease Following the ISCHEMIA Trial
演者：香坂 俊(慶應義塾大学 循環器内科)
- Is The Concept of Plaque Vulnerability-guided Intervention Valuable?
演者：土肥 智貴(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学講座)
- Shifting paradigm to a Less is More Concept Regimen; Anti-coagulation Monotherapy in Atrial Fibrillation Patients with Chronic Coronary syndrome
演者：安田 聡(東北大学医学系研究科 循環器内科学分野)
- Diagnosis and Treatment of Coronary Artery Dilatation
演者：奥津 匡暁(新東京病院 心臓内科)

Symposium 22

〈日本語〉

- 3月12日(日) 10:30~12:00 第21会場(マリンメッセ福岡B館 1F アリーナ)
- SY22 マルチモダリティを用いた右室機能評価 Update
Evaluation of right ventricular function using multi-modality imaging
座長：村田 光繁(東海大学医学部附属八王子病院 臨床検査学)
井口 信雄(榊原記念病院)
- Role of Imaging for Right Ventricular Function Analysis in Transcatheter Tricuspid Valve Interventions
演者：泉 佑樹(榊原記念病院 循環器内科)
- Prognostic Value of Right Ventricular Function in Transthyretin Amyloid Cardiomyopathy
演者：尾池 史(熊本大学病院 循環器内科)
- Right Ventricular Myocardial Strain Derived from Cardiac Magnetic Resonance Imaging and Positron Emission Tomography
演者：河窪 正照(九州大学 保健学部門)

Multi-omics analyses identify LTBP2 in the right ventricular pathological images as a biomarker for right ventricular dysfunction in pulmonary hypertension

演者：横川 哲朗(福島県立医科大学 循環器内科学講座)

Evaluation of right ventricular function in pulmonary hypertension: recent findings and clinical applications

演者：守山 英則(東京歯科大学市川病院 循環器内科)

Symposium 23

〈日本語〉

3月12日(日) 13:15~14:45 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)

SY23 心疾患を伴う周産期の薬物治療

Managements and medical treatments in cardiac problems in pregnancy

座長：石津 智子(筑波大学 循環器内科)

椎名 由美(聖路加国際病院心血管センター 循環器内科)

Messages to the Next Generation of the ACHD Doctors Devoted to Cardiac Problems in Pregnancy

演者：篠原 徳子(東京女子医科大学 循環器小児科)

Cardiovascular medication during pregnancy and venous thrombotic embolization (VTE) obstetric guideline -From obstetrician's view point-

演者：前田 佳紀(榊原記念病院 産婦人科)

Maternal and Fetal Outcomes in Pregnant Women Requiring Anticoagulation: A Japan Multicenter Study

演者：杜 徳尚(岡山大学 循環器内科)

Management of arrhythmias in pregnant women: Case series

演者：五十嵐 都(筑波大学 循環器内科)

Immunosuppressive therapy during pregnancy and perinatal management in heart transplant recipients

演者：加藤 倫子(国際医療福祉大学成田病院 循環器内科)

Symposium 24

〈日本語〉

3月12日(日) 13:15~14:45 第21会場(マリンメッセ福岡B館 1F アリーナ)

SY24 大動脈緊急症からいかに患者を救命するか? : 最新の知見と集学的診療体制

How to save patients from aortic emergency?: Latest knowledge and multidisciplinary medical care system

座長：荻野 均(東京医科大学 心臓血管外科)

加地修一郎(関西電力病院 循環器内科)

Patients with Out-of-Hospital Cardiac Arrest Caused by Aortic Emergency are Difficult to Resuscitate and Frequently Result in Pre-Hospital Death

演者：倉林 学(横浜市立みなと赤十字病院 循環器内科)

Standardization of Initial Evaluation and Care System for Aortic Emergency

演者：今村 浩(信州大学 救急集中治療医学)

Issues on patient transfer and risk assessment: insights from acute aortic dissection registry data in Tokyo

演者：高橋寿由樹(東京都CCUネットワーク学術委員会/東京都済生会中央病院)

Therapeutic Potential of Percutaneous Coronary Intervention as a Bridge to Surgery in Patients With Acute Aortic Dissection and Myocardial Infarction

演者：齋藤 佑一(千葉大学医学部附属病院 循環器内科)

Clinical features of 570 patients with ruptured aortic aneurysm after emergency admission: Analyses of the Tokyo Acute Aortic Super-network database

演者：坪 宏一(東京都CCUネットワーク学術委員会/日本医科大学)

チーム医療セッション シンポジウム

チーム医療セッション シンポジウム 1

〈日本語〉

3月10日(金) 9:40~11:10 第23会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室2)

CS1 ウイズコロナ・ポストコロナ時代の心臓リハビリテーション

共催：日本循環器理学療法学会

座長：高橋 哲也(順天堂大学 保健医療学部)

加藤 祐子(心臓血管研究所 循環器内科)

COVID-19流行中リハビリセンター使用制限がある中での簡易型エルゴメータの導入と生活様式についての調査

演者：森 悦子(藤田医科大学ばんだね病院 リハビリテーション部)

病院機能を死守するためのウィズアウトコロナの徹底～入れない、拡げないためのリハビリテーション科の試み～

演者：林 直樹(医療法人社団誠馨会新東京病院 リハビリテーション室)

コロナ禍の中で進める新たな地域連携 ～CURE-KOBEでの理学療法士の立場から

演者：岩田健太郎(神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション技術部)

新型コロナウイルス感染症の増加による外来心臓リハビリテーションの自粛とフレイル

演者：加藤 倫卓(常葉大学)

コロナ時代における心臓リハビリテーションの更なる進化、榊原心リハ室の挑戦

演者：中山 敦子(榊原記念病院)

チーム医療セッション シンポジウム 2

〈日本語〉

3月10日(金) 13:30~15:00 第23会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室2)

CS2 新しい心不全治療を考える

共催：日本臨床薬理学会

座長：志賀 剛(東京慈恵会医科大学 臨床薬理学)

今井 靖(自治医科大学 臨床薬理学・循環器内科学)

高齢者心不全における慢性心不全治療薬のチェックポイント

演者：田中 雅幸(摂南大学)

心不全治療におけるポリファーマシーは患者の死亡率に影響を与えるのか

演者：林 太祐(日本医科大学付属病院 薬剤部)

アドヒアランス不良な心不全患者に対するePROの有用性

演者：尾関 理恵(順天堂大学 乳腺腫瘍学講座)

心不全の地域医療における診療看護師Nurse Practitionerの役割

演者：橋 朋絵(ゆみのハートクリニック)

遠隔心臓リハビリテーションへの挑戦、多職種の役割と課題

演者：石井 典子(榊原記念病院 心臓リハビリテーション室・看護部)

チーム医療セッション シンポジウム 3

〈日本語〉

3月11日(土) 13:15~14:45 第23会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室2)

CS3 循環器領域の特定行為研修修了者に対する期待

共催：日本循環器理学療法学会

座長：藤谷 茂樹(聖マリアンナ医科大学 救急医学)

吉田 俊子(聖路加国際大学 看護学部)

指定研修機関としての役割と組織的に取り組む特定行為研修修了者の活用

演者：山田佐登美(川崎医療福祉大学)

高度化した循環器急性医療におけるチーム医療の重要性：当院における特定行為看護師の役割

演者：綿谷しのぶ(新東京病院)

循環器チーム医療推進下における特定行為研修修了者が活躍する可能性を探る

演者：石橋 祐記(聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科)

ハートチームにおける診療看護師(NP)の可能性

演者：重富 杏子(東京ベイ・浦安市川医療センター)

一般病院における特定看護師の循環器疾患のマネジメント

演者：細川 信康(台東区立台東病院)

チーム医療セッション シンポジウム 4

〈日本語〉

3月11日(土) 15:45~17:15 第23会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室2)

CS4 画像検査による心機能解析～現状と課題～

共催：日本放射線技術学会

座長：岩永 史郎(埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科)

高尾 由範(大阪公立大学医学部附属病院 中央放射線部)

心エコー検査による心機能解析～現状と課題～

演者：木村 紀子(獨協大学埼玉医療センター)

心臓核医学検査における心機能評価の現状と課題

演者：井元 晃(近畿中央呼吸器センター)

MRIによる心機能評価

演者：金沢 勉(新潟大学医歯学総合病院 診療支援部放射線部門)

CTにおける心機能解析

演者：山崎 暁夫(三重大大学医学部附属病院 中央放射線部)

循環器診療における心機能評価の役割：血行動態評価との関連性を含めて

演者：永井 知雄(東海大学 循環器内科)

チーム医療セッション シンポジウム 5

〈日本語〉

3月12日(日) 10:30~12:00 第23会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室2)

CS5 マルチモダリティによる心筋ストレイン評価

共催：日本超音波検査学会

座長：石津 智子(筑波大学 循環器内科)

小谷 敦志(近畿大学奈良病院 臨床検査部)

心筋壁運動の定量化の歴史と将来の臨床的展望

演者：瀬尾 由広(名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学)

心エコー図検査における2Dストレイン計測の現状と課題

演者：西尾 進(徳島大学病院超音波センター(臨床検査技師))

肥大大心における両心室心筋ストレインならびに三次元心エコー図検査を用いた容量解析の有用性

演者：玉井佑里恵(国立循環器病研究センター 臨床検査部(臨床検査技師))

CTとPETによる心筋ストレイン

演者：長尾 充展(東京女子医科大学 画像診断学・核医学講座)

心筋症に対するMRI feature tracking

演者：真鍋 治(自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科)

教育セッション

教育セッション I-1

一般病院で診る肺高血圧症

〈日本語〉

3月10日(金) 15:35~16:35 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

座長：江本 憲昭(神戸薬科大学 臨床薬学)

矢尾板信裕(東北大学 循環器内科)

1) 肺高血圧症の病態と診断、及び専門施設への紹介基準について

演者：波多野 将(東京大学医学部附属病院 高度心不全治療センター)

2) 内服肺高血圧治療薬の初期併用療法の重要性や単剤から治療すべき症例、また肺血管拡張薬を使用すべきでない症例など、PH初期治療戦略

演者：田村 雄一(国際医療福祉大学医学部 循環器内科学/三田病院 肺高血圧センター)

3) 小児期 PAH — 初期診断のポイント —

演者：澤田 博文(三重大学医学部 小児科)

教育セッションⅠ-2

循環器医に求められる不整脈の知識

〈日本語〉

3月10日(金) 16:35~17:35 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

座長：清水 渉(日本医科大学付属病院 循環器内科)

古川 哲史(東京医科歯科大学難治疾患研究所 生体情報薬理学)

1) AI・DXなどの最先端技術が変える不整脈基礎研究

演者：古川 哲史(東京医科歯科大学難治疾患研究所 生体情報薬理学)

2) 不整脈非薬物治療の進歩 最新のガイドラインから

演者：栗田 隆志(近畿大学病院心臓血管センター)

教育セッションⅡ-1

メルクマールから組み立てる心不全薬物治療

〈日本語〉

3月11日(土) 15:20~16:20 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

座長：猪又 孝元(新潟大学大学院 医歯学総合研究科)

渡辺 昌文(山形大学医学部 内科学第一講座)

1) 標準薬物療法によるリバーシリモデリング

演者：大谷 朋仁(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

2) うっ血解除と腎機能保護 メルクマールから組み立てる心不全薬物治療

演者：石原 嗣郎(新潟大学大学院 医歯学総合研究科(循環器内科学))

3) 心房細動合併心不全患者の至適心拍数

演者：有本 貴範(山形大学医学部附属病院 第一内科(循環器内科))

教育セッションⅡ-2

担癌患者の循環器診療のポイント(循環器医の立場から、癌治療医の立場から)

〈日本語〉

3月11日(土) 16:20~17:20 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

座長：高野 利実(がん研究会 有明病院)

牧田 茂(埼玉医科大学 国際医療センター)

1) 担癌患者の循環器診療のポイント～循環器医の立場から～

演者：福本 義弘(久留米大学 心臓・血管内科)

2) 担がん患者の循環器診療のポイント がん治療医の立場から

演者：田辺 裕子(虎の門病院)

教育セッションⅢ-1

家族性高コレステロール血症の診断と治療アップデート

〈日本語〉

3月12日(日) 10:10~11:10 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

座長：南野 哲男(香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学)

斯波真理子(大阪医科薬科大学 循環器センター)

1) 親のコレステロール値が診断基準に入っているのをご存知ですか？

新しくなった小児 FH 診療ガイドライン2022

演者：松永 圭司(香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学)

2) 知ってるつもり!?

成人 FH 診療ガイドライン2022の活用と遺伝学的検査保険適用の実際

演者: 多田 隼人(金沢大学附属病院 循環器内科)

教育セッションⅢ-2

Structural Heart Disease における診断と治療: 心房細動合併房室弁逆流のカテーテル・外科治療 〈日本語〉

3月12日(日) 11:10~12:10 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

座長: 渡邊 望(宮崎大学医学部 機能制御学講座循環動態生理学分野)

林田健太郎(慶応義塾大学医学部 循環器内科)

1) 不整脈専門医からみた僧帽弁逆流を合併した心房細動に対する治療アプローチ

演者: 足利 敬一(宮崎市郡医師会病院 循環器内科)

2) 心房性機能性僧帽弁逆流症, 2次性(機能性)三尖弁逆流症に対する弁膜症手術

演者: 三浦 崇(長崎大学 心臓血管外科)

3) MitraClip, TriClip(仮題)

演者: 鶴田ひかる(慶應義塾大学 臨床検査医学)

チーム医療セッション 教育講演

1. 最新ガイドラインから学ぶ血管疾患の評価法

〈日本語〉

3月10日(金) 8:00~9:30 第21会場(マリンメッセ福岡B館 1F アリーナ)

座長: 濱口 浩敏(北播磨総合医療センター 脳神経内科)

山本 哲也(埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部)

頸動脈エコーにおける標準的評価法: 普及の現状と改定に向けた取り組み

演者: 濱口 浩敏(北播磨総合医療センター 脳神経内科)

大動脈エコー標準的評価法: AAAの周術期管理

演者: 山本 哲也(埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部)

末梢動脈エコー標準的評価法: 血行動態評価 up to date

演者: 三木 俊(東北大学病院生理検査センター)

診断から治療に活かす静脈エコー標準的評価法

演者: 西上 和宏(御幸病院 LTAC 心不全センター)

血管エコーにおけるパニック値/パニック所見

演者: 赤坂 和美(旭川医大病院 臨床検査・輸血部)

2. 多職種でのリアルワールドデータを用いた研究

〈日本語〉

3月11日(土) 8:00~9:30 第23会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室2)

座長: 神谷健太郎(北里大学 医療衛生学部)

水野 篤(聖路加国際病院 循環器内科)

循環器病・腎臓病領域における保険データベースの活用

演者: 鈴木 裕太(国立保健医療科学院保健医療経済評価研究センター/東京大学 循環器内科)

DPC データベースを活用した急性大動脈解離発症高齢患者における退院時ADLおよび退院先の実態調査から考えるシームレスケア

演者: 佐々木康之輔(東北大学病院 心臓血管外科)

診療情報の二次利用の現状と課題

演者: 荒井 康夫(北里大学 診療情報管理士)

3. 循環器患者における地域包括ケアシステムの課題

〈日本語〉

3月11日(土) 10:30~12:00 第23会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室2)

座長: 渡辺 徳(丸の内病院 循環器内科)

山田佐登美(川崎医療福祉大学 医療福祉学部)

地域で取り組むシームレス心リハ実施体制の構築

演者：北川 知郎(広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学)

実地医家の立場で、地域包括ケアシステムにおける心不全管理を考える

演者：横山 広行(横山内科循環器科医院)

心不全利用者において病院・在宅をつなげる訪問看護の役割

演者：森山 薫(にじのはな株式会社にじのはな在宅看護センター)

急性期病院から在宅へ移行する心不全患者の療養支援と地域資源の活用

演者：岡本聡一郎(大分大学医学部附属病院 看護部)

フランス・イタリアにおける地域包括ケアシステムの取り組み

演者：篠田 道子(日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉科)

4. 「喫煙を斬る！」(禁煙指導の三匹の侍)

〈日本語〉

3月12日(日) 8:00~9:30 第23会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室2)

座長：梅津 努(筑波大学医学医療エリア支援室 循環器内科/坂根Mクリニック)

藤田 英雄(自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科)

Dr. 瀬尾のみんなに伝えたいちょっと気になる喫煙トピックス

演者：瀬尾 由広(名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学)

大人の嗜(たしなみ)と心臓血管病 ~まずは、セルフモニタリング~

演者：小川孝二郎(筑波大学附属病院 つくば予防医学研究センター 循環器内科)

SNSを用いた若年者へのタバコ教育アプローチ~チーム医療連携を含めて~

演者：後藤 礼司(愛知医科大学病院 循環器内科)

5. 「循環器診療における放射線被ばくに関するガイドライン」を理解する

〈日本語〉

3月12日(日) 13:15~14:45 第23会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室2)

座長：上妻 謙(帝京大学医学部 循環器内科)

坂本 肇(順天堂大学 保健医療学部 診療放射線学科)

循環器診療における放射線被ばくに関するガイドライン改訂のポイントと経緯

演者：上妻 謙(帝京大学医学部 循環器内科)

医療現場での現状1 心カテ領域

演者：加藤 守(秋田県立循環器・脳脊髄センター 放射線科診療部)

医療現場での現状2 CT領域

演者：松原 孝祐(金沢大学医薬保健研究域保健学系 量子医療技術学)

「循環器診療における放射線被ばくに関するガイドライン」を理解する -核医学領域-

演者：飯森 隆志(千葉大学医学部附属病院 放射線部)

職業被ばく管理

演者：天野 英夫(東邦大学医療センター 大森病院循環器内科)

女性従事者に対する放射線防護

演者：本江 純子(菊名記念病院循環器センター)

Invited Lecture

Invited Lecture 1

〈英語〉

3月10日(金) 14:15~15:00 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

座長：山本 剛(日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科)

的場 哲哉(九州大学病院 循環器内科)

Acute Myocardial Infarction and Cardiogenic Shock: Changing Paradigms and Clinical Practice

演者：Navin Kapur(Tufts University School of Medicine, USA)

Invited Lecture 2

〈英語〉

3月10日(金) 14:30~15:15 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

座長：赤木 禎治(岡山大学 循環器内科)

The Tsunami of Heart Failure in ACHD and How Best to Deal With It

演者：Michael A. Gatzoulis(Royal Brompton Hospital, UK)

Invited Lecture 3

〈英語〉

3月11日(土) 11:15~12:00 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)

座長: 筒井 裕之(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

Impact of recent advances in HF definitions and epidemiology on the novel HF treatment strategies

演者: Peter Seferovic(Belgrade University Medical Center, Serbia)

Invited Lecture 4

〈英語〉

3月11日(土) 15:45~16:30 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

座長: 室原 豊明(名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

The important heart failure end-points of functional capacity and patient-reported quality of life

演者: Andrew JS Coats(Monash University, Australia and University of Warwick, UK)

Invited Lecture 5

〈英語〉

3月11日(土) 16:30~17:15 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

座長: 絹川真太郎(九州大学大学院医学研究院 循環器内科)

Regulation of oxidative and nitrosative stress in the heart by thioredoxin 1

演者: Junichi Sadoshima(Rutgers New Jersey Medical School, USA)

Invited Lecture 6

〈英語〉

3月12日(日) 9:30~10:15 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

座長: 廣岡 良隆(高木病院/国際医療福祉大学)

Role of Angiotensin II AT1 Receptor B-arrestin Signaling in Blood Pressure Control

演者: Curt D. Sigmund(Cardiovascular Center, Medical College of Wisconsin, USA)

The Brain is a Key Player in Blood Pressure Control and Hypertensive Heart Failure

演者: 篠原 啓介(九州大学 循環器内科学)

Interaction between the Renal Nerves and the Nitric Oxide System within the Hypothalamic Paraventricular Nucleus in the Regulation of Fluid Balance in Heart Failure

演者: 桂田 健一(自治医科大学 内科学講座 循環器内科学部門)

Invited Lecture 7

〈日本語〉

3月12日(日) 10:30~11:15 第5会場(福岡国際会議場 3F メインホール)

座長: 宮川 繁(大阪大学 心臓血管外科)

Cardiac Surgery for Pulmonary Hypertension

演者: Yoshiya Toyoda(Temple University School of Medicine, USA)

Invited Lecture 8

〈英語〉

3月12日(日) 10:30~11:15 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

座長: 絹川弘一郎(富山大学 第二内科)

Novel therapeutic strategies for advanced HF(仮)

演者: Nir Uriel(Division of Cardiology, Columbia University; Division of Cardiology, Weill Cornell Medicine, USA)

Invited Lecture 9

〈英語〉

3月12日(日) 11:15~12:00 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

座長: 斎藤 能彦(奈良県西和医療センター 循環器内科)

SGLT2 inhibitors for heart failure: The complete story

演者: John J.V. McMurray(University of Glasgow, UK)

Meet the Expert

Meet the Expert 1

〈日本語〉

3月10日(金) 8:00~9:00 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルーム B)

住民コホート研究から日本の未来を読み解く

座長：二宮 利治(九州大学大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学分野)

杜 隆嗣(神戸大学大学院医学研究科 立証検査医学分野)

The Future Status of Heart Failure in Japan~Predicted from the Super-aging Society~

演者：藤本 恒(兵庫県立淡路医療センター 循環器内科)

Conventional and novel risk factors for cardiovascular disease: the Hisayama Study

演者：秦 淳(九州大学大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学分野)

Meet the Expert 2

〈日本語〉

3月10日(金) 9:05~10:05 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

静脈疾患への侵襲的治療の最前線

座長：横井 宏佳(福岡山王病院)

孟 真(横浜南共済病院 心臓血管外科)

The Forefront of Invasive Treatment for Venous Disease: Thrombectomy device for venous disease

演者：孟 真(横浜南共済病院 心臓血管外科)

The Role of Venous Stent for post-thrombotic syndrome

演者：横井 宏佳(福岡山王病院)

Meet the Expert 3

〈日本語〉

3月10日(金) 10:10~11:10 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

不整脈デバイスマネジメントのピットフォール

座長：庄田 守男(東京女子医科大学 循環器内科)

合屋 雅彦(東京医科歯科大学 循環器内科)

Cardiac Implantable Electric Device Management with Remote Monitoring

演者：西井 伸洋(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 先端循環器治療学講座)

Pitfall and Troubleshooting of Inappropriate Therapy in Patients with an Implantable Cardioverter Defibrillator during Follow-up

演者：野田 崇(東北大学病院 循環器内科)

Meet the Expert 4

〈英語〉

3月10日(金) 13:30~14:30 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

Circulation: Cardiovascular Imaging: Editor's Picks for 2019

座長：Robert J Gropler (Washington University of St. Louis; Editor-in-chief, Circulation Cardiovascular Imaging)

渡邊 望(宮崎大学医学部 機能制御学講座 循環動態生理学分野; Assistant Editor, Circulation Cardiovascular Imaging)

Journal introduction and current status

演者：Robert J Gropler (Washington University of St. Louis; Editor-in-chief, Circulation Cardiovascular Imaging)

Editor's picks 2022

演者：渡邊 望(宮崎大学医学部 機能制御学講座 循環動態生理学分野; Assistant Editor, Circulation Cardiovascular Imaging)

Cardiac Power Output is Independently and Incrementally Associated with Adverse Outcomes in Heart Failure with Preserved Ejection Fraction

演者：小保方 優(群馬大学医学部附属病院 循環器内科)

Culprit Lesion Morphology of Rapidly Progressive and Extensive Anterior-wall ST-segment Elevation Myocardial Infarction

演者：岡田 興造(横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター内科)

パネリスト：瀬尾 由広(名古屋市立大学大学院 循環器内科学)

楠瀬 賢也(徳島大学病院 循環器内科)

宇都宮裕人(広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学)

Meet the Expert 5

〈英語〉

3月10日(金) 15:45~16:45 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

State-of-the-art in the treatment of arrhythmia

座長: David E Haines (Oakland Univ. William Beaumont School of Medicine, Beaumont Hospital, USA)

山根 禎一(東京慈恵会医科大学 循環器内科)

Advances in ablation of atrial fibrillation

演者: David E Haines (Oakland Univ. William Beaumont School of Medicine, Beaumont Hospital, USA)

Cardiac Stereotactic Body Radiotherapy in Refractory Ventricular Tachycardia

演者: 吉岡公一郎(東海大学 循環器内科)

Meet the Expert 6

〈英語〉

3月11日(土) 13:20~14:20 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

BPA 治療の限界に挑む/Pushing the Limits of BPA Treatment

座長: 松原 広己(国立病院機構岡山医療センター 循環器内科)
Irene M. Lang (Medical University of Vienna, Austria)

State of the art BPA

演者: Irene M. Lang (Medical University of Vienna, Austria)

Hybrid therapies of BPA and PEA for CTEPH patients

演者: 山下 淳(東京医科大学病院 循環器内科)

Proximal balloon pulmonary angioplasty

演者: 下川原裕人(国立病院機構岡山医療センター 循環器内科)

Meet the Expert 7

〈英語〉

3月11日(土) 14:20~15:20 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

Relationship between atrial fibrillation and sleep disordered breathing

座長: John S. Floras (Department of Medicine, Division of Cardiology, University of Toronto, Canada)

村井 久純(金沢市立病院/金沢大学)

Sleep Disordered Breathing, Atrial Fibrillation, and Heart Failure: a Confluent Triad

演者: John S. Floras (Department of Medicine, Division of Cardiology, University of Toronto, Canada)

Mechanisms of Atrial Fibrillation in Animal Model of Obstructive Sleep Apnea

演者: 岩崎 雄樹(日本医科大学 循環器内科)

Clinical Impact of Sleep-Disordered Breathing on the Recurrence of Atrial Fibrillation after the Catheter Ablation

演者: 成瀬代士久(浜松医科大学医学部附属病院)

Meet the Expert 8

〈日本語〉

3月12日(日) 8:00~9:00 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

INOCA と冠微小循環障害を診る: その胸痛, 冠微小循環障害ではありませんか?

座長: 安田 聡(東北大学大学院医学系研究科 循環器内科学分野)

海北 幸一(宮崎大学医学部 内科学講座循環器腎臓内科学分野)

Coronary Microvascular Spasm; A significant pathogenesis of angina pectoris

演者: 的場 哲哉(九州大学 循環器内科)

Diagnostic Approaches for INOCA: How could We Evaluate Coronary Functional Abnormalities Comprehensively?

演者: 高橋 潤(東北大学 循環器内科)

The Prognosis of INOCA: Treatment and Challenges Left

演者: 辻田 賢一(熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科学)

Meet the Expert 9

〈英語〉

3月12日(日) 9:00~10:00 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

Palliative care in adult congenital heart disease

座長: 犬塚 亮(東京大学 小児科)

杜 徳尚(岡山大学 循環器内科)

Palliative Care in Adult Congenital Heart Disease: A Frequently Ignored Desire and Delayed Discussion

演者: Erwin N Oechslin (Peter Munk Cardiac Centre, and University of Toronto, Canada)

Palliative care for adult cardiovascular disease in Japan. -insights from bereaved family survey and the education program for cardiologists-

演者: 水野 篤(聖路加国際病院 循環器内科)

Advanced Care planning in adult with congenital heart disease

演者: 石戸美妃子(東京女子医科大学 循環器小児科)

Special Session

Special Session 1

〈英語〉

3月10日(金) 9:40~11:10 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

Cutting-edge therapeutic strategies targeting inflammation/抗炎症治療のパラダイムシフト

座長: 古賀純一郎(産業医科大学医学部 第2内科学)

Masanori Aikawa (Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School, USA)

Macrophage heterogeneity as a guide to precision medicine for vascular disease: a systems approach

演者: Masanori Aikawa (Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School)

Neutrophil citrullination plays a pivotal role during vascular inflammation

演者: 吉田 雅幸(東京医科歯科大学 先進倫理医科学分野)

Beiging of Perivascular Adipose Tissue Regulates its Inflammation and Vascular Remodeling

演者: 上田 和孝(東京大学医学部附属病院 循環器内科)

PCSK9 Promotes Macrophage Activation and Vein Graft Lesion Development in LDL Receptor-Independent Mechanisms: A Systems Approach

演者: 香月 俊輔(九州大学病院 循環器内科)

Special Session 2

〈英語〉

3月10日(金) 13:30~15:00 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)

Inflammatory cardiomyopathy, pathogenesis and treatment

座長: Carsten Tschöpe (German Heart Center at Charite (DZHK) /Berlin Institute of Health (BIH) at Charite)

尾上 健児(奈良県立医科大学 循環器内科)

Virus genome detection in EMBs and treatment options? Are all viruses the same?

演者: Carsten Tschöpe (German Heart Center at Charite (DZHK) /Berlin Institute of Health (BIH) at Charite)

Treatment of Chronic Inflammatory Cardiomyopathy

演者: 中村 一文(岡山大学 循環器内科学)

Significance of Intramyocardial T Lymphocytes in Dilated Cardiomyopathy - Proposals from the INDICATE study toward prognosis-oriented tissue criteria for chronic active myocarditis

演者: 大郷 恵子(国立循環器病研究センター 病理部)

Current Status and Gaps in the Management of Myocarditis: A Comparison of Japan and Europe

演者: 甲木 雅人 (Berlin Institute of Health at Charite - Universitatmedizin Berlin BIH Center for Regenerative Therapies (BCRT))

Key Points of JCS 2023 Guideline on the Diagnosis and Treatment of Myocarditis: Focus on Chronic Inflammatory Cardiomyopathy

演者: 永井 利幸(北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学)

Special Session 3

〈英語〉

- 3月10日(金) 16:00~17:30 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)
Cutting edge Basic research on Myocardial Remodeling and Metabolism/心筋代謝・リモデリングの基礎研究最前線
座長: Junichi Sadoshima(Rutgers New Jersey Medical School, USA)
桑原宏一郎(信州大学 循環器内科学)
Histological and electrical remodeling of heart through immuno-neural connections
演者: 藤生 克仁(東京大学 循環器内科)
Spatiotemporal Molecular Mechanisms of Cardiac Remodeling and Their Applications for Therapeutic Development
演者: 野村征太郎(東京大学医学部附属病院)
Ketone Bodies as a Modulator of Metabolic Phenotype
演者: 有馬勇一郎(熊本大学 国際先端医学研究機構)
A Novel Protective Role of ZBP1 in Mitochondrial DNA-induced Myocardial Inflammation and Remodeling
演者: 松島 将士(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

Special Session 4

〈英語〉

- 3月11日(土) 8:00~9:30 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)
The impact of Clonal Hematopoiesis in cardiovascular disease
座長: 室原 豊明(名古屋大学 循環器内科)
竹石 恭知(福島県立医科大学医学部 循環器内科学講座)
Hematopoiesis and cardiovascular disease
演者: Matthias Nahrendorf(Massachusetts General Hospital and Harvard Medical School, Boston, USA)
Loss of Y Chromosome in Blood and Its Impact on Men's Health
演者: 佐野 宗一(大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学)
Clonal hematopoiesis and pulmonary hypertension-a novel target for precision medicine-
演者: 三阪 智史(福島県立医科大学 循環器内科学講座)
Clonal hematopoiesis: A new potential link between cancer and cardiovascular disease
演者: 由良 義充(名古屋大学医学部附属病院 循環器内科)

Special Session 5

〈英語〉

- 3月11日(土) 13:15~14:45 第9会場(福岡国際会議場 2F 204)
Emerging Approaches to the genetic vascular diseases
座長: 神吉佐智子(大阪医科薬科大学 胸部外科・心臓血管外科)
柳沢 裕美(筑波大学生存ダイナミクス研究センター)
Novel Molecular and Cellular Mechanisms of Aortic Disease in Fbn1 Mutant Mice
演者: Lynn Sakai(Oregon Health & Science University, USA)
Diagnosis and Treatment of Genetic Vascular Diseases
演者: 神吉佐智子(大阪医科薬科大学 胸部外科・心臓血管外科)
Diagnosis and treatment of familial hypercholesterolemia, current topics
演者: 斯波真理子(大阪医科薬科大学)
Identification of a Novel Causative Gene and Development of Targeted Therapy for Genetic Cardiomyopathies
演者: 朝野 仁裕(国立循環器病研究センター/大阪大学大学院医学系研究科)
Genetic Aspects of Drug-induced Long QT syndrome: Ion Channel Genes and Race-Specific Variants of CYP genes
演者: 伊藤 英樹(広島大学病院 医療安全管理部)
Shared Decision-Making Approach in cardiovascular genetics
演者: 吉田 雅幸(東京医科歯科大学 先進倫理医科学)

Special Session 6

〈英語〉

3月12日(日) 10:30~12:00 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

Recent advance in repaired TOF

座長: 山村健一郎(福岡市立こども病院 循環器集中治療科)

Rachel Wald (University Health Network, Canada)

Faster, Higher and Stronger: How Cardiovascular Magnetic Resonance Imaging is Raising the Bar for Tetralogy of Fallot Surveillance and Management

演者: Rachel Wald (University Health Network, Canada)

Current Status and Perspectives of Transcatheter Pulmonary Valve Implantation in Japan

演者: 福田 旭伸(神戸大学大学院医学研究科 内科学講座・循環器内科学分野)

Can Artificial Intelligence Enhance the Care of Adults with Repaired Tetralogy of Fallot?

演者: 石北 綾子(トロント大学ピータームンク循環器センター)

Comprehensive Surgical Strategies in the Pulmonary Valve and Right Ventricular Outflow Tract Reconstruction in Repaired Tetralogy of Fallot

演者: 板谷 慶一(名古屋市立大学 心臓血管外科)

Special Session 7

〈英語〉

3月12日(日) 10:30~12:00 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)

Pathophysiology, Diagnosis, and Treatments of Pulmonary hypertension and Right-Sided Heart Failure/肺高血圧症と右心不全の病態解明と治療への展望

座長: 福本 義弘(久留米大学 心臓・血管内科)

Sebastien Bonnet(Laval University, Canada)

Novel therapies and biomarkers for pulmonary hypertension and right heart failure. A Canadian Expedition

演者: Sebastien Bonnet(Laval University, Canada)

Emerging Imaging Technique in Clinical Practice of Pulmonary Hypertension

演者: 矢尾板信裕(東北大学病院 循環器内科)

Molecular Mechanisms underlying Pulmonary Hypertension

演者: 池田 宏二(京都府立医科大学 長寿・地域疫学講座)

The Role of RNase "Regnase-1" in the Pathogenesis of Pulmonary Arterial Hypertension

演者: 中岡 良和(国立循環器病研究センター研究所 血管生理学部)

会長特別企画

会長特別企画1

〈日本語〉

3月10日(金) 10:10~11:10 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

超高齢化社会で90歳以上のTAVIを考える: TAVI実施施設と心不全管理施設それぞれの立場から

座長: 山本 一博(鳥取大学 循環器・内分泌代謝内科)

海北 幸一(宮崎大学医学部 内科学講座 循環器・腎臓内科学分野)

TAVI in nonagenarians. Insight from the OCEAN-TAVI registry

演者: 林田健太郎 (Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School, USA)

TAVI 実施施設の立場から, 90歳以上のTAVI症例にどのように適応を決めるか(仮)

坂本 知浩(済生会熊本病院心臓血管センター)

The Significance of Total Managements Including Social Prescriptions in Nonagenarians Underwent Transcatheter Aortic Valve Implantation

西上 和宏(御幸病院 LTAC 心不全センター)

パネリスト: 渡邊 望(宮崎大学医学部 機能制御学講座 循環動態生理学分野)

会長特別企画2

〈日本語〉

3月10日(金) 13:30~15:30 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

U-40 部会企画(JCS-ダイバーシティ推進委員会)

JCS EARLY CAREER CHAMPIONSHIP

座長：佐藤 宏行(東北大学病院 循環器内科)

田島 愛美(総合東京病院 循環器内科)

• 審査員

北海道支部代表審査員：天満 太郎(北海道大学 循環病態内科学講座)

東北支部代表審査員：西崎 史恵(弘前大学 循環呼吸腎臓内科学講座)

関東甲信越支部代表審査員：播磨 綾子(虎の門病院 循環器センター内科)

東海支部代表審査員：由良 義充(名古屋大学医学部附属病院 循環器内科)

北陸支部代表審査員：五天 千明(金沢大学附属病院 循環器内科)

近畿支部代表審査員：千村 美里(大阪大学 循環器内科学)

中国支部代表審査員：石口 博智(山口大学 器官病態内科学)

四国支部代表審査員：細田 勇人(近森病院 循環器内科)

九州支部代表審査員：本間 丈博(久留米大学病院 高度救命救急センター CCU)

• 指導医賞受賞候補者

北海道支部代表：菊地 信介(旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)

東北支部代表：高橋 徹也(石巻赤十字病院 循環器内科)

関東甲信越支部代表：工野 俊樹(アルバートアインシュタイン医科大学モンテフィオーレ病院)

東海支部代表：荒尾 嘉人(大垣市民病院 循環器内科)

北陸支部代表：竹治 泰明(金沢大学附属病院 循環器内科)

近畿支部代表：中野 顯(彦根市立病院 循環器内科)

中国支部代表：山中 俊明(津山中央病院 循環器内科)

四国支部代表：久保 亨(高知大学医学部 老年病・循環器内科学)

九州支部代表：大谷 規彰(九州医療センター 循環器内科)

• 演者

北海道支部代表：Case of Pseudo Kaposi-sarcoma with Critical Limb Ischemia

田丸 祐也(旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)

東北支部代表：A Case of Juvenile-onset Idiopathic Triglyceride Deposit Cardiomyopathy (TGCVD) Presenting with Congestive Heart Failure

浅原 健人(石巻赤十字病院 教育研修センター)

関東甲信越支部代表：Association between Heart Failure Admission and All-Cause or Cardiovascular Mortality: A Meta-Analysis of RCTs

清原 悠嵩(横浜労災病院)

東海支部代表：A Case of Fulminant Myocarditis Successfully Treated with VA-ECMO and IMPELLA CP

間宮 章(大垣市民病院 循環器科)

北陸支部代表：The Successful Management Case of COVID-19 Associated Fulminant Myocarditis with Broad Regional Cooperation

川端 健新(金沢大学 医薬保健学域 医学類)

近畿支部代表：A Case of Aortitis Syndrome with Acute Myocardial Infarction as Their First Symptom

光吉 佐織(彦根市立病院 循環器内科)

中国支部代表：A Case of An Elderly Undergoing Cardiopulmonary Resuscitation for Approximately 50 Minutes with Out-of-hospital Cardiopulmonary Arrest and Subsequently Discharged Unaccompanied

松浦 秀樹(津山中央病院 卒後臨床研修センター)

四国支部代表：Usefulness of Using Urine Samples for Genetic Testing of Mitochondrial Cardiomyopathy

本田 哲彬(高知大学医学部 医学科先端医療学コース医学科4回生)

九州支部代表：A Case of Acute Necrotizing Eosinophilic Myocarditis after COVID-19 Vaccination

翁 安(国立病院機構九州医療センター 初期研修医)

会長特別企画 3

〈日本語〉

3月10日(金) 13:30~15:00 第21会場(マリンメッセ福岡B館 1F アリーナ)
Next Step beyond HEPT ~心不全緩和ケアの実践知を共有する~
(23JCS HEPTジョイントセッション)

(前半30分) 座長: 北川 知郎(広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学)
河野 隆志(杏林大学医学部 循環器内科学)
演者: 川松 直人(筑波大学 循環器内科)
相良秀一郎(聖マリア病院 救急科)

コメンテーター: 古川正一郎(飯塚病院)
柏木 秀行(飯塚病院 連携医療・緩和ケア科)

(後半60分) 座長: 水野 篤(聖路加国際病院 循環器内科)
鈴木 敦(東京女子医科大学 循環器内科)

演者・ディスカッサント: 西崎 公貴(弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座)
岡田 健助(公立昭和病院 循環器内科)
高麗 謙吾(小倉記念病院 循環器内科)

会長特別企画 4

〈日本語〉

3月11日(土) 8:00~9:30 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)
心房細動合併心不全のレートコントロール戦略 ~何が正しいか?~

座長: 加来 秀隆(独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 内科・循環器科)
佐藤 宏行(東北大学大学院医学系研究科 先制循環器医療学寄附講座)

演者・ディスカッサント: 西崎 公貴(弘前大学大学院医学研究科 循環器腎臓内科学講座)
三浦 正暢(岩手県立中央病院 循環器内科)
那須 崇人(岩手医科大学医歯薬総合研究所 生体情報解析部門)
黒田 俊介(順天堂大学医学部附属順天堂医院)
高麗 謙吾(小倉記念病院 循環器内科)
逸見 隆太(聖隷浜松病院)

会長特別企画 5

〈日本語〉

3月11日(土) 17:20~18:20 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)
循環器診療にまつわる医療訴訟事例

座長: 井澤 英夫(藤田医科大学 循環器内科)
演者: 石上 康晴(石上法律事務所)
山田 直樹(中はりま法律事務所)
坂野 真一(ウィン綜合法律事務所)
牧野 聡(ブライト法律事務所)

会長特別企画 6

〈日本語〉

3月12日(日) 8:00~9:30 第21会場(マリンメッセ福岡B館 1F アリーナ)
今こそ、心サルコイドーシス再考

座長: 門田 宗之(徳島大学病院)
藤本 恒(兵庫県立淡路医療センター 循環器内科)

(症例提示/症例振り返り): 水野雄介(浜松医科大学)
(口演1): 石原 里美(奈良県立医科大学 循環器内科)
(口演2): 折居 誠(岩手医科大学 放射線医学講座)
(口演3): 吉田 常恭(京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科)
(総括): 末永 祐哉(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学講座)

会長企画シンポジウム

会長企画シンポジウム 1

〈日本語〉

3月10日(金) 8:00~9:30 第5会場(福岡国際会議場 3F メインホール)
SHD 治療に必要な最新の画像診断: 近未来像を見据えて

- 座長：瀬尾 由広(名古屋市立大学大学院 循環器内科学)
渡邊 望(宮崎大学医学部 機能制御学講座 循環動態生理学分野)
Role of Echocardiography and Cardiac CT in Aortic Valve Repair
演者：尾長谷喜久子(長崎大学医学部附属病院 心臓血管外科)
Echocardiography-fluoroscopy fusion imaging in SHD intervention
演者：磯谷 彰広(小倉記念病院 循環器内科)
The Role of Comprehensive Echocardiography and CT Imaging in Septal Reduction Therapies for HOCM
演者：泉 佑樹(榊原記念病院 循環器内科)
(TBA)
演者：大野 洋平(東海大学医学部 循環器内科)
Comprehensive 4D Imaging for the Safe and Successful Adult Congenital Heart Surger
演者：板谷 慶一(名古屋大学 心臓血管外科)
Possibility of preoperative and postoperative evaluation using CT/echocardiographic 3D holographic images
演者：古川 貢之(宮崎大学医学部 心臓血管外科)

会長企画シンポジウム 2

〈日本語〉

- 3月10日(金) 8:00~9:30 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)
高血圧ガイドラインの改定に向けて
座長：大屋 祐輔(琉球大学 循環器・腎臓・神経内科)
野出 孝一(佐賀大学医学部 循環器内科)
Features and Issues of JSH2019: Aiming to improve Blood Pressure Control
演者：平和 伸仁(横浜市立大学附属市民総合医療センター 腎臓・高血圧内科)
Epidemiology and control of hypertension in Japan
演者：三浦 克之(滋賀医科大学)
Emerging Problems in the Principles of Antihypertensive Drug Selection 2023
演者：甲斐 久史(久留米大学医療センター)
Possible positioning of digital and device treatments in the new hypertension management guidelines
演者：荻尾 七臣(自治医科大学)
Population and high-risk approaches to improve hypertension control
演者：岡村 智教(慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学)

会長企画シンポジウム 3

〈日本語〉

- 3月10日(金) 8:00~9:30 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)
Beyond LDL: 動脈硬化性疾患の残余リスクと闘う!
座長：小関 正博(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学)
香月 俊輔(九州大学 循環器内科)
Hypertriglyceridemia and Cardiovascular Disease Risk
演者：宮本 恵宏(国立循環器病研究センター)
7-ketocholesterol as a risk for steatohepatitis, psoriasis and cardiovascular disease
演者：小関 正博(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学)
Role of Oxysterols in Endothelial Dysfunction and Myocardial Ischemia-Reperfusion Injury
演者：香月 俊輔(九州大学 循環器内科)
Lp(a)と心血管疾患リスク(仮)
演者：佐藤加代子(東京女子医科大学 循環器内科)
Small Dense Low-Density Lipoprotein Cholesterol - a Strong Atherogenic Lipoprotein
演者：池崎 裕昭(九州大学医学研究院 連携総合診療内科学)

会長企画シンポジウム 4

〈日本語〉

- 3月10日(金) 9:40~11:10 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)
 Pulmonary Tumor Thrombotic Microangiopathy (PTTM) に挑む
 ~PTTM に対する集学的アプローチの必要性~
 座長: 波多野 将(東京大学医学部附属病院高度心不全治療センター)
 大倉 裕二(新潟県立がんセンター新潟病院 腫瘍循環器科)
 Pathology of Pulmonary Tumor Thrombotic Microangiopathy
 演者: 大郷 恵子(国立循環器病研究センター 病理部)
 Roles of Cardiovascular Specialists in Early Diagnosis and Treatment of Pulmonary Tumor Thrombotic Microangiopathy at Cancer Centers
 演者: 藤田 雅史(大阪国際がんセンター 腫瘍循環器科)
 The Safety and Efficacy of Imatinib Therapy in Patients with Pulmonary Tumor Thrombotic Microangiopathy (PTTM): A Prospective Multi-center Study in Japan
 演者: 新保 麻衣(東京大学医学部附属病院 循環器内科/コンピュータ画像診断学・予防医学講座)
 Safety and Efficacy of Ponatinib in Pulmonary Tumor Thrombotic Microangiopathy
 演者: 佐藤 希美(筑波大学 循環器内科)

会長企画シンポジウム 5

〈日本語〉

- 3月10日(金) 9:40~11:10 第17会場(マリンメッセ福岡A館 2F 大会議室)
 薬物治療から心腎連関を考える ~ARNIとSGLT2~
 座長: 吉村 道博(東京慈恵会医科大学 内科学講座循環器内科)
 井手 友美(九州大学 循環器内科)
 Cardiorenal communication in physiology and heart failure
 演者: 眞鍋 一郎(千葉大学大学院医学研究院)
 Various Biological Roles of Natriuretic Peptides and its Therapeutic Potential through Multi-Organ Network
 演者: 名越 智古(東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科)
 Roles of renin-angiotensin-aldosterone system in the cardio-renal association
 演者: 森本 聡(東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科)
 Cardio-Renal Protection of Sodium-Glucose Cotransporter 2 Inhibitors
 演者: 小川 哲也(東京女子医科大学附属足立医療センター 内科)

会長企画シンポジウム 6

〈日本語〉

- 3月11日(土) 8:00~9:30 第1会場(福岡サンパレス 2F 大ホール)
 OncoCardiology: 診断と治療 Up-to-Date
 座長: 赤澤 宏(東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学)
 Jun-ichi Abe(University of Texas MD Anderson Cancer Center, USA)
 Cardio-oncology: Where do we come from? What are we? Where are we going?
 演者: Jun-ichi Abe(University of Texas MD Anderson Cancer Center, USA)
 Management of Hypertension in Cancer Patients and Survivors
 演者: 矢野 真吾(東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)
 Evidence-Based Clinical Practice Guideline of Onco-Cardiology
 演者: 庄司 正昭(国立がん研究センター 中央病院)
 Immune checkpoint inhibitors-associated myocarditis
 演者: 赤澤 宏(東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

会長企画シンポジウム 7

〈日本語〉

- 3月11日(土) 10:30~12:00 第19会場(マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ)
 心不全治療としてのリズムマネジメントを識る
 座長: 向井 靖(福岡赤十字病院 循環器内科)
 野上 昭彦(筑波大学 医学医療系循環器内科)

The Impact of Heart Rate and Heart Rhythm on Hemodynamics with Low Cardiac Function

演者：朔 啓太(国立循環器病研究センター 循環動態制御部)

Role of AF Management as a Heart Failure Treatment

演者：向井 靖(福岡赤十字病院 循環器内科)

Current status and latest therapy of ventricular arrhythmia related to heart failure

演者：合屋 雅彦(東京医科歯科大学 循環器内科)

Evolution of CRT-P/D Device Therapy for Heart Failure Management

演者：青沼 和隆(水戸済生会病院)

会長企画シンポジウム 8

〈日本語〉

3月11日(土) 10:30~12:00 第21会場(マリンメッセ福岡B館 1F アリーナ)

ISHR U45ジョイントシンポジウム：Rising star session(U45 ISHR 企画)

座長：原 哲也(神戸薬科大学 臨床薬学研究室)

松井 弘樹(群馬大学大学院保健学研究科)

The Significance of NRSF-GNAO1 Transcriptional Pathway in the Regulation of Cardiac Ca²⁺ Homeostasis

演者：稲住 英明(京都大学)

Choline-derived Metabolite as a Novel Therapeutic Target for Heart Failure

演者：吉田 陽子(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学)

Clonal Hematopoiesis and Its Impact on Cardiovascular Disease

演者：佐野 宗一(大阪公立大学医学研究科 循環器内科学)

Reprogramming of mouse adipose-derived regenerative cells toward cardiomyocytes by six transcriptional factors

演者：成田 伸伍(名古屋大学 循環器内科)

Spatiotemporal transcriptome analysis reveals critical roles for mechano-sensing genes at the border zone in remodeling after myocardial infarction

演者：山田臣太郎(東京大学)

Hematopoietic system and pulmonary hypertension: role of JAK2V617F-clonal hematopoiesis

演者：三阪 智史(福島県立医科大学)

Liver Lipophagy Activates Lysosomal Exocytosis and Ameliorates Non-alcoholic Steatohepatitis

演者：星野 温(京都府立医科大学 循環器内科)

会長企画シンポジウム 9

〈日本語〉

3月11日(土) 15:45~17:15 第21会場(マリンメッセ福岡B館 1F アリーナ)

宇宙医学×循環器学

座長：木田 圭亮(聖マリアンナ医科大学 薬理学室)

丸目 恭平(熊本大学)

Which Non-invasive Cardiac Diagnostic Images are Needed for Astronauts with Long- and Short-term Cardiac Problems?

演者：船橋 伸禎(国際医療福祉大学市川病院 循環器内科)

Cardiac arrhythmias during spaceflights

演者：内藤 滋人(群馬県立心臓血管センター 循環器内科)

Astronaut Health and Space Medicine Research on the International Space Station

演者：松本 暁子(宇宙航空研究開発機構)

会長企画シンポジウム10

〈日本語〉

3月12日(日) 10:30~12:00 第9会場(福岡国際会議場 2F 204)

循環器疾患における尿酸の意義 Up to date：独立したリスク因子か，単なるマーカーか？

座長：久留 一郎(国立病院機構米子医療センター 循環器内科)

土橋 卓也(製鉄記念八幡病院 循環器内科)

Properties of Uric Acid and Overview of the Guideline for the Management of Hyperuricemia and Gout Including Dietary Therapy

演者：金子希代子(帝京平成大学 薬学部)

The Relationship between Uric Acid and Hypertension, Renal Metabolic Diseases

演者：桑原 政成(虎の門病院循環器センター 内科)

Clinical Significance of Hyperuricemia in Chronic Heart Failure and Ischemic Heart Disease

演者：荻野 和秀(鳥取赤十字病院 循環器内科)

Uric acid in pulmonary hypertension, congenital heart diseases and arrhythmias

演者：阿部弘太郎(九州大学病院 循環器内科)

会長企画シンポジウム11

〈日本語〉

3月12日(日) 13:15~14:45 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

心房細動アブレーションの歴史と今後の展望

座長：熊谷浩一郎(国際医療福祉大学)

高橋 尚彦(大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

Electrophysiological Properties of Pulmonary Veins and History of Catheter Ablation of Atrial Fibrillation

演者：熊谷浩一郎(国際医療福祉大学)

The Implication of AF ablation for Patients' Outcome

演者：里見 和浩(東京医科大学病院 循環器内科)

Pathology of Atrial Fibrillation: Evidence from Atrial Biopsy

演者：山口 尊則(佐賀大学医学部 循環器内科)

Future Direction of Catheter Ablation for Atrial Fibrillation

演者：山根 禎一(東京慈恵会医科大学 循環器内科)

会長企画シンポジウム12

〈日本語〉

3月12日(日) 13:15~14:45 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

次世代の基礎研究者を育成するには何を講じるべきか〜わが国の課題と未来

座長：James Pearson(国際医療福祉大学)

山村 康子((国研)科学技術振興機構)

Nurturing Future Young Scientists from Diverse Backgrounds

演者：山村 康子((国研)科学技術振興機構)

Fostering the next generation of basic researchers in the cardiovascular field

演者：野村征太郎(東京大学医学部附属病院)

How to generate new young leaders in the field of cardiovascular research

演者：清水 逸平(順天堂大学医学部 内科学教室・循環器内科学講座)

The training of next generation of basic researchers rests on the shoulders of clinicians

演者：坂田 泰史(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

パネリスト：大石由美子(日本医科大学)

Panel Discussion

Panel Discussion 1

〈日本語〉

3月10日(金) 8:00~9:30 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)

Fontan 患者への心臓移植適応を考える

座長：市川 肇(国立循環器病研究センター 小児心臓外科)

赤木 禎治(岡山大学 循環器内科)

Issues in Considering Heart Transplantation for Patients after Fontan Palliation in Japan

演者：塚本 泰正(国立循環器病研究センター 移植医療部)

Heart Transplantation After Fontan Operation

演者：坂本 一郎(九州大学 循環器内科)

Issues around transplantation for Fontan patients

演者：石戸美妃子(東京女子医科大学 循環器小児科)

The indication of heart transplantation after Fontan operation- how to choose the right timing and the right patient

演者：平田 康隆(東大病院 心臓外科)

Panel Discussion 2

〈日本語〉

3月10日(金) 16:00~17:30 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)

今だからこそ考える：循環器領域における健康の社会的決定要因について

座長：水野 篤(聖路加国際病院 医療の質管理室)

安井 治代(大阪大学 共創機構/大学院医学系研究科 循環器内科学)

Social Determinants of Health and Cardiovascular Disease

演者：鈴木 隆宏(聖路加国際病院 循環器内科)

The Debate on Social Determinants of Health in Japan

演者：近藤 尚己(京都大学)

(その他の立場から一言)

パネリスト：渡邊 雄介(帝京大学 循環器内科)

坂本 陽子(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科)

丸目 恭平(厚生労働省)

大森 崇史(福岡ハートネット病院)

Panel Discussion 3

〈日本語〉

3月11日(土) 8:00~9:30 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルーム B)

冠動脈造影を超える！慢性冠動脈疾患における心臓 CT の現状と可能性

座長：川崎 友裕(新古賀病院心臓血管・リズムセンター)

弘永 潔(福岡市民病院ハートセンター)

Current Status and Future Expectations for the Use of CCTA for Complex PCI

演者：奥津 匡暁(新東京病院 循環器内科)

Current Status of FFR-CT

演者：仲野 泰啓(九州大学病院 循環器内科)

The Utility of Ultra-high Resolution CT for Coronary Stents and Calcification

演者：谷脇 正哲(所沢ハートセンター 循環器科)

Panel Discussion 4

〈日本語〉

3月11日(土) 10:30~12:00 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)

日常診療の疑問からシステマティックレビューを考える(救急ガイドラインを例に)

座長：田原 良雄(国立循環器病研究センター 冠疾患科)

野々木 宏(大阪青山大学 健康科学部 健康栄養学科)

Challenging: from Clinical Questions to Systematic Reviews, and then to Guidelines

演者：菊地 研(獨協医科大学 心臓・血管内科/循環器内科 救命救急センター)

The Impact of Prehospital 12-lead ECG on the Management of STEMI

演者：羽柴 克孝(済生会横浜市南部病院)

Systematic Review and Meta-Analysis of Diagnostic Accuracy to Identify ST-Segment Elevation Myocardial Infarction on Interpretations of Prehospital Electrocardiograms

演者：田中 哲人(名古屋大学医学部附属病院)

Effects of Door-In to Door-Out Time on Mortality Among ST-Segment Elevation Myocardial Infarction Patients Transferred for Primary Percutaneous Coronary Intervention: A Systematic Review and Meta-Analysis

演者：山口 淳一(東京女子医科大学 循環器内科)

Supplemental Oxygen and Acute Myocardial Infarction - A Systematic Review and Meta-Analysis -

演者：小島 淳(桜十字八代リハビリテーション病院)

Challenges of systematic review in an area of limited evidence: prehospital aspirin and nitroglycerin administration to injured patients with suspected acute coronary syndrome

演者：中山 尚貴(神奈川県立循環器呼吸器病センター)

Panel Discussion 5

〈日本語〉

3月11日(土) 13:15~14:45 第19会場(マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ)

令和時代の PCI に残された課題に挑む

座長: 辻田 賢一(熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科学)

許 永勝(草津ハートセンター 循環器科)

Local PCI Treatment for Non-Obstructive Vulnerable Plaques

演者: 土肥 智貴(順天堂大学附属順天堂医院 循環器内科)

Treatment strategies for calcified lesions

演者: 栗山 根廣(宮崎市郡医師会病院)

How to treat coronary bifurcation lesion

演者: 志手 淳也(大阪府済生会中津病院)

What is the Next Innovation of Coronary Chronic Total Occlusion Revascularization Strategy?

演者: 那須 賢哉(三重ハートセンター 循環器内科)

Panel Discussion 6

〈日本語〉

3月11日(土) 15:45~17:15 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルーム B)

医療 Dx の最前線: クリニカルパスと ICT を活用した働き方改革

座長: 中島 直樹(九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター)

中尾 浩一(済生会熊本病院心臓血管センター 循環器内科)

Changing Physician Practice using the ePath system to reduce the clinical burden

演者: 中島 直樹(九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター)

Physician's Work System Reform Program using Clinical Pathways and Information Communication Technology

演者: 坂本 和生(九州大学病院 循環器内科)

Task Shift from Physicians to Biomedical Laboratory Scientists in the Cardiovascular Field

演者: 横地 常広(日本臨床衛生検査技師会)

Work style reform for physicians: taskshifting to machine/artificial intelligence

演者: 佐藤 寿彦(株式会社プレシジョン)

Implementation of a Clinical Pathway in the Work-style Reform: From the Perspective of Nurses

演者: 荒木千恵子(九州大学病院)

Panel Discussion 7

〈日本語〉

3月11日(土) 15:45~17:15 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)

循環器新専門医制度の在り方と指導医の役割

New Cardiovascular Specialist System and the Role of Supervising Physicians

座長: 坂田 泰史(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

清水 渉(日本医科大学大学院医学研究科 循環器内科学分野)

Current Status and Issues of New Training System for Board Certified Cardiologist in Japan

演者: 岩永 善高(国立循環器病研究センター 情報利用促進部)

Education of cardiologist specialists satisfying demand of regional medicine

演者: 森野 禎浩(岩手医科大学 内科学講座循環器内科分野)

My Approach- Challenges in Shiga University of Medical Science

演者: 中川 義久(滋賀医科大学 循環器内科)

New Cardiovascular Specialist System and the Role of Supervising Physicians - From View Point of Osaka Local Base Hospital -

演者: 西野 雅巳(大阪労災病院)

Panel Discussion 8

〈日本語〉

3月12日(日) 8:00~9:30 第9会場(福岡国際会議場 2F 204)

Neuromodulation による循環器病治療最前線

座長: 坂本 隆史(九州大学病院)

朔 啓太(国立循環器病研究センター)

Device-based Therapy for Heart Failure Targeting Sympathetic Nervous System

演者：坂本 隆史(九州大学病院)

Renal denervation for the management of hypertension and cardiovascular disease

演者：荏尾 七臣(自治医科大学)

Development of Parasympathetic Activation Catheter System Treating Acute Heart Failure -the Road to Door to Simulation-

演者：朔 啓太(国立循環器病研究センター研究所)

Stellate Ganglion Phototherapy Using Low-level Laser to Control Electrical Storm

演者：副島 京子(杏林大学医学部)

ディスカッサント：上妻 謙(帝京大学医学部 内科・循環器内科)

高橋 尚彦(大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

トピック

Topics 1

〈日本語〉

3月10日(金) 16:45~17:30 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

石灰化末梢動脈病変への挑戦

座長：浦澤 一史(時計台記念病院)

末松 延裕(済生会福岡総合病院 循環器内科)

Lower extremity arterial disease (LEAD) with calcification, why is it difficult?

演者：藤原 昌彦(岸和田徳洲会病院 循環器内科)

Limitation of Lesion Preparation for Severe Calcified Femoro-popliteal Lesion and Effectiveness of Heparin-bonded Stent Graft

演者：飛田 一樹(湘南鎌倉総合病院 循環器科)

Drug-coated Balloon with Atherectomy is the best answer for Heavily calcified Femoropopliteal Lesion

演者：曾我 芳光(小倉記念病院 循環器内科)

Topics 2

〈日本語〉

3月12日(日) 10:30~11:15 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

COVID-19 およびその予防ワクチンに随伴する心血管疾患の実態と対処法

座長：野出 孝一(佐賀大学医学部 循環器内科)

岸 拓弥(国際医療福祉大学大学院医学研究科 循環器内科)

Report from the Creation of the COVID-19 Practice Guideline "Management of Post-Acquisition Symptoms"

演者：岸 拓弥(国際医療福祉大学大学院医学研究科 循環器内科)

COVID-19-Associated Myocarditis and Myocarditis Following COVID-19 Vaccine

演者：米津 太志(東京医科歯科大学 循環器内科)

Feature of Long COVID-19 Infection with Postural Orthostatic Tachycardia Syndrome

演者：石橋 祐記(聖マリアンナ医科大学 循環器内科)

ディスカッサント：後藤 礼司(愛知医科大学 循環器内科)

Topics 3

〈日本語〉

3月12日(日) 15:35~16:20 第14会場(福岡国際会議場 5F 501)

不整脈領域におけるトランスレーショナル研究(AI含む、仮題)

座長：小野 克重(大分大学医学部 病態生理学)

志賀 剛(東京慈恵会医科大学 臨床薬理学)

Early detection of heart failure and arrhythmia driven by artificial intelligence

演者：藤生 克仁(東京大学 循環器内科)

Genetic Underpinnings of Atrial Fibrillation and Prospects for the Clinical Application

演者：伊藤 薫(理化学研究所生命医科学研究センター 循環器ゲノミクス・インフォマティクス研究チーム)

Bioengineered tissue approach for understanding the interaction between structure maintenance and the cardiomyocyte synchronous contraction

演者：松浦 勝久(東京女子医科大学先端生命医科学研究所 循環器内科)

モーニングレクチャー

Morning Lecture 1

〈日本語〉

3月11日(土) 7:10~7:50 第2会場(福岡サンパレス 2F パレスルーム A)

不整脈の非薬物治療 up to date

座長：福沢 公二(神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 循環器内科学分野 不整脈先端治療学部門)

渡邊 敦之(独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 循環器内科)

Cardiac Rhythm Management Device Up to Date

演者：永島 道雄(小倉記念病院 循環器内科)

Up-to-date non-pharmacotherapy of cardiac arrhythmias; catheter ablation

演者：高瀬 進(九州大学病院 検査部)

Morning Lecture 2

〈日本語〉

3月11日(土) 7:10~7:50 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルーム B)

心不全における貧血にどう対処するか

座長：柴田 玲(名古屋大学 先進循環器治療学)

Epidemiology and Mechanisms of Anemia in Heart Failure: What Do We Need to Know?

演者：末永 祐哉(順天堂大学大学院循環器内科学講座)

Evaluation and Management of Anemia and Iron Deficiency in Patients with Heart Failure

演者：北井 豪(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

Morning Lecture 3

〈日本語〉

3月11日(土) 7:10~7:50 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)

動脈硬化性疾患の Genetic Risk Score を理解する

座長：佐藤加代子(東京女子医科大学)

Primer on Genetic Risk Scores for Atherosclerotic Cardiovascular Diseases

演者：野村 章洋(金沢大学附属病院 循環器内科)

Morning Lecture 4

〈日本語〉

3月11日(土) 7:10~7:50 第9会場(福岡国際会議場 2F 204)

心電図から症例を学ぶ~あなたも心電図マイスター!

座長：栗田 康生(国際医療福祉大学大学院)

芦原 貴司(滋賀医科大学情報総合センター 医療情報部 循環器内科)

Let's confidently differentiate ST-segment elevation!

演者：新井 陸(日本大学医学部 内科学系 循環器内科学分野)

Look for the P waveform! That is the key to everything

演者：大江 征嗣(久留米大学医学部 内科学講座心臓・血管内科部門)

Morning Lecture 5

〈日本語〉

3月12日(日) 7:10~7:50 第2会場(福岡サンパレス 2F パレスルーム A)

心筋症に伴う心臓突然死を防ぐ

座長：山部 浩茂(新古賀病院 循環器内科)

井上修二郎(飯塚病院 循環器内科)

Prevention of Sudden Cardiac Death in Hypertrophic Cardiomyopathy and Dilated Cardiomyopathy

演者：久保 亨(高知大学医学部 老年病・循環器内科)

Prevention of Sudden Cardiac Death in Cardiac Sarcoidosis and Arrhythmogenic Right Ventricular Cardiomyopathy

演者：草野 研吾(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

Morning Lecture 6

〈日本語〉

3月12日(日) 7:10~7:50 第3会場(福岡サンパレス 2F パレスルームB)

抗血栓療法の最前線

座長: 矢坂 正弘(国立病院機構九州医療センター 脳血管・神経内科)

深谷 英平(北里大学医学部 循環器内科学)

Antidotes for bleeding associated with DOAC therapy

演者: 矢坂 正弘(国立病院機構九州医療センター 脳血管・神経内科)

Dabigatran-Specific Antidote: Idarucizumab as the Amulet for the Periprocedural Anticoagulation for Atrial Fibrillation Ablation

演者: 深谷 英平(北里大学医学部 循環器内科学科)

Andexanet alfa for acute stroke surgery cases -Concerns about side effects of thrombosis-

演者: 吉田真一郎(福岡脳神経外科病院)

Morning Lecture 7

〈日本語〉

3月12日(日) 7:10~7:50 第8会場(福岡国際会議場 2F 203)

HEPT 運営メンバーと考える一歩進んだ心不全緩和ケア

座長: 柴田 龍宏(久留米大学病院 高度救命救急センター CCU)

大石 醒悟(兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科)

“ALL or NONE” Initiation of advance care planning in emergency setting

演者: 澤村 昭典(一宮市立市民病院 循環器内科)

Current Status and Future Perspective of Patient Reported Outcome Measurements in Heart Failure Patients

演者: 濱谷 康弘(京都医療センター 循環器内科)

アップグレードセミナー

Upgrade Seminar

〈日本語〉

3月12日(日) 11:15~12:00 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

2022年改訂版 末梢動脈疾患ガイドラインを読み解く

座長: 曾我 芳光(小倉記念病院 循環器内科)

三井 信介(済生会八幡総合病院)

Highlights of 2022 JCS/JSVS clinical practice guidelines for peripheral arterial disease

演者: 東 信良(旭川医科大学 外科学講座血管外科学分野)

Role of endovascular therapy for patients with peripheral artery disease

演者: 飯田 修樹(関西ろうさい病院 循環器内科)

Late Breaking Cohort Studies

3月10日(金) 13:30~15:05

LBCS1 「Structural Heart Disease and Emergency care」

〈英語〉

座長: 坂本 隆史(九州大学病院 循環器内科)

湊谷 謙司(京都大学 心臓血管外科)

コメンテーター: 林田健太郎(慶應義塾大学 循環器内科)

坂本 和生(九州大学病院 循環器内科)

坂本 知浩(済生会熊本病院心臓血管センター 循環器内科)

演者: 大野 洋平(東海大学 循環器内科学)

猪原 拓(慶應大学 循環器内科)

森山 典晃(湘南鎌倉総合病院 循環器内科)

阿佐美匡彦(三井記念病院 循環器内科)

島田 健晋(大阪公立大学 循環器内科学)

仲間 達也(東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科)

3月11日(土) 10:30~12:05

LBCS2 「Heart Failure」

〈英語〉

座長：坂田 泰彦(国立循環器病研究センター)
 末永 祐哉(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学講座)
 コメンテーター：北井 豪(国立循環器病研究センター 心不全科)
 藤野 剛雄(九州大学大学院医学研究院 重症心肺不全講座)
 田中 敦史(佐賀大学 循環器内科)
 演者：後岡広太郎(東北大学大学院 循環器内科学)
 武井 眞(東京都済生会中央病院 循環器内科)
 末永 祐哉(順天堂大学大学院 循環器内科学講座)
 畑 玲央(京都大学大学院医学研究科 循環器内科学)
 佐地 真育(榊原記念病院 循環器内科)
 金田 和久(京都大学大学院医学研究科 循環器内科学)

3月11日(土) 13:15~14:50

LBSC3「Coronary Artery Disease」

〈英語〉

座長：藤田 英雄(自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科)
 海北 幸一(宮崎大学 循環器・腎臓内科学分野)
 コメンテーター：甲谷 友幸(自治医科大学 循環器内科・ACHD センター)
 水野 篤(聖路加国際病院 循環器内科)
 的場 哲哉(九州大学 循環器内科)
 演者：石倉 健(三重大学 救急災害医学)
 岩田 洋(順天堂大学 循環器内科学)
 尾崎 行男(藤田医科大学 循環器内科学)
 北原 秀喜(千葉大学大学院医学研究院 循環器内科学)
 木村 光邦(九州大学 循環器内科学)
 宮地 秀樹(東京都 CCU ネットワーク学術委員会)

Late Breaking Clinical Trials

3月10日(金) 9:30~11:20

LBCT1「Diabetes and Novel therapeutics」

〈英語〉

座長：室原 豊明(名古屋大学 循環器内科)
 高村 雅之(金沢大学 循環器内科)
 ディスカッション：松浦 勝久(東京女子医科大学 先端生命医科学研究所)
 三好 亨(岡山大学 循環器内科)
 山地 杏平(京都大学 循環器内科)
 石森 直樹(北海道大学 循環器内科)
 坂本 隆史(九州大学病院 循環器内科)
 演者：田中 敦史(佐賀大学 循環器内科)
 片岡 有(国立循環器病研究センター 心臓血管内科 冠疾患科)
 川本 篤彦(神戸医療産業都市推進機構医療イノベーション推進センター)
 藤岡 歩(京都府立医科大学附属病院 循環器内科)
 新倉 寛輝(東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

3月11日(土) 15:30~17:15

LBCT2「Coronary Artery Disease」

〈英語〉

座長：小林 欣夫(千葉大学 循環器内科)
 中村 正人(東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)
 ディスカッション：岩田 洋(順天堂大学 循環器内科)
 香月 俊輔(九州大学 循環器内科)
 大塚 文之(国立循環器病研究センター 心臓血管内科 冠疾患科)
 菊池 宏信(東京大学 循環器内科)
 清末 有宏(森山記念病院 循環器センター)
 演者：山下 静也(りんくう総合医療センター 循環器科)

菱刈 景一(横須賀共済病院 循環器内科)
村松 崇(藤田医科大学 循環器内科)
山本 航(京都大学 循環器内科学)
塩見 紘樹(京都大学 循環器内科学)

Hot-line Session

3月12日(日) 8:00~9:50

HL「Cardiovascular Intervention and Vaccination」

〈英語〉

座長：森野 禎浩(岩手医科大学 循環器内科)
中澤 学(近畿大学 循環器内科)

コメンテーター：大野 洋平(東海大学 循環器内科)

樋熊 拓未(川崎市立多摩病院 循環器内科)
七里 守(榊原記念病院 循環器内科)

演者：中村 正人(東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)
飯島 雷輔(東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

Shigeru Saito(Shonan-Kamakura General Hospital Kamakura-City, Kanagawa)

岡本 直高(大阪労災病院 循環器内科)

岩田 曜(船橋市立医療センター 循環器科)

山脇 理弘(済生会横浜市東部病院 循環器内科)

Jasinska Elzbieta (Collegium Medicum UJK, and Clinical Center, RESMEDICA
Kielce, Poland)

Featured Research Session

3月10日(金) 13:30~15:00

FRS1「Cohort study」

〈英語〉

座長：高橋 尚彦(大分大学 循環器内科・臨床検査診断学)

草野 研吾(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

ディスカッサント：高橋 良英(新百合ヶ丘総合病院 循環器内科)

岡 崇史(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科)

演者：和田 英樹(順天堂大学医学部附属静岡病院 循環器内科)

片岡 有(国立循環器病研究センター 心臓血管内科 冠疾患科)

吉村 聡志(京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 予防医療学分野)

竹治 泰明(金沢大学 循環器内科学)

光武 良亮(久留米大学 心臓・血管内科)

桑原 政成(虎の門病院 循環器センター内科)

3月10日(金) 16:00~17:30

FRS2「EP」

〈英語〉

座長：笹野 哲郎(東京医科歯科大学 循環制御内科学)

副島 京子(杏林大学 循環器内科)

ディスカッサント：野々口紀子(杏林大学 循環器内科)

小松 雄樹(筑波大学附属病院 循環器内科)

演者：中村 正人(東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科)

相澤 卓範(京都大学 循環器内科学)

高原 宏之(神戸大学 循環呼吸器病態学)

大迫 亮介(佐賀大学 循環器内科)

徳田 道史(東京慈恵会医科大学 循環器内科)

松永 泰治(大阪労災病院 循環器内科)

3月11日(土) 10:30~12:00

FRS3「IHD」

〈英語〉

座長：田邊 健吾(三井記念院 循環器内科)
 石原 正治(兵庫医科大学 循環器・腎透析内科)
 ディスカッサント：松浦 広英(福岡赤十字病院 循環器内科)
 大山 宗馬(東北大学 循環器内科)
 演者：相原 一樹(東海大学 循環器内科学)
 香月 俊輔(九州大学 循環器内科学)
 多田 隼人(金沢大学 循環器内科)
 濱名 智世(神戸大学医学部附属病院 循環器内科)
 八木 司(JCS-ReSS study Group 日本大学病院)
 岩井 雄大(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

3月11日(土) 13:15~14:15

FRS4 「HTN/Others」

〈英語〉

座長：岸 拓弥(国際医療福祉大学 循環器内科)
 星出 聡(自治医科大学 循環器内科)
 ディスカッサント：中川 仁(奈良県立医科大学 循環器内科)
 桑原 政成(虎の門病院 循環器センター内科)
 演者：笹原 祐介(国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター 情報
 利用促進部)
 澤田 泰宏(国立障害者リハビリテーションセンター 病院臨床研究開発部)
 藤野 三法(筑波大学 解剖学発生学研究室)
 小森 孝洋(自治医科大学 循環器内科学)

3月11日(土) 14:15~15:35

FRS5 「HF1」

〈英語〉

座長：泉 知里(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)
 Myeong-Chan Cho(Cardiology, Chungbuk National University Hospital, Korea)
 ディスカッサント：泉家 康宏(大阪公立大学 循環器内科)
 峯岸慎太郎(横浜市立大学 循環器内科)
 Key Note Lecture：Carolyn Lam (Duke-National University of Singapore (NUS), Medical School,
 Singapore)
 演者：横田 裕哉(昭和大学医学部内科学講座 循環器部門)
 高林 健介(枚方公済病院 循環器内科)
 湯浅 直紀(群馬大学 循環器内科)
 鹿島 レナ(国立循環器病研究センター 健診部)

3月12日(日) 10:30~11:45

FRS6 「HF2」

〈英語〉

座長：Seok-Min Kang(Department of Internal Medicine, Yonsei University, Korea)
 古川 裕(神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科)
 ディスカッサント：橋本 亨(九州大学 循環器内科)
 木田 圭亮(聖マリアンナ医科大学 薬理学)
 演者：吉田 賢明(Amsterdam UMC, Vrije Universiteit)
 市村 祥平(福島県立医科大学 循環器内科学)
 雨宮 妃(国立循環器病研究センター 病理部)
 磯 隆史(順天堂大学大学院 循環器内科学)
 岡崎 敦子(順天堂大学大学院医学研究科 難治性疾患診断・治療学)

3月12日(日) 13:15~14:15

FRS7 「PH」

〈英語〉

座長：中岡 良和(国立循環器病研究センター研究所 血管生理学部)
 中村 一文(岡山大学 循環器内科)

ディスカッサント：澤田 博文(三重大学 小児科)
岡部 浩祐(福岡赤十字病院 循環器内科)
演者：山本 慶子(ラバル大学ケベック心肺研究所 肺高血圧症・血管生物学研究グループ)
佐藤 徹(三重大学医学部附属病院 循環器内科)
滋野 稜(神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科)
兼澤 弥咲(岡山医療センター 循環器科)

3月12日(日) 14:15~15:15

FRS8「SHD/Echo」

〈英語〉

座長：瀬尾 由広(名古屋市立大学 循環器内科)
合田亜希子(西宮渡辺心臓脳・血管センター 循環器内科)
ディスカッサント：宇都宮裕人(広島大学 循環器内科)
石原 里美(奈良県立医科大学 循環器内科)
演者：佐藤 希美(筑波大学 循環器内科)
滝沢 大樹(群馬大学 循環器内科)
町野 智子(筑波大学 循環器内科)
片岡 明久(帝京大学 循環器内科)

Featured Case Reports

3月11日(土) 8:00~9:10

FCR1

座長：宮内 克己(順天堂東京江東高齢者医療センター)
高林 健介(牧方公済病院 循環器内科)

3月12日(日) 8:00~9:10

FCR2

座長：石川 利之(横浜市立大学 循環器内科)
細田 徹(榊原記念病院 循環器内科)

海外ジョイントシンポジウム

JCS-AHA Joint Symposium

〈英語〉

3月10日(金) 13:30~15:00 第10会場(福岡国際会議場 4F 409+410)

Diversity in Cardiovascular Disease

座長：塚田(哲翁)弥生(日本医科大学武蔵小杉病院)
Michelle A. Albert(University of California)

Consideration of Gender in Our Daily Cardiology Practice

演者：神谷千津子(国立循環器病研究センター)

Is Diversity in health professionals important for patient's outcomes?

演者：中山 敦子(榊原記念病院)

Achieving Equity in CV Medicine

演者：Michelle A. Albert(University of California)

Clinical Research Needs - Health Equity and Women

演者：Elena Aikawa(Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School)

JCS-APSC Joint Symposium

〈英語〉

3月10日(金) 16:00~17:30 第10会場(福岡国際会議場 4F 409+410)

Intracoronary Imaging: What's New

座長：阿古 潤哉(北里大学)
Khung Keong Yeo(National Heart Centre Singapore)

NIRS IVUS: current status and future direction

演者：小山 幸平(杏林大学医学部附属病院)

OCT guided diagnosis and treatment of acute coronary syndrome

演者：南 尚賢(北里大学)

OCT guidance and optimization for complex PCI

演者：Byeong Keuk Kim (Severance Cardiovascular Hospital, Yonsei University College of Medicine)

Concurrent intracoronary imaging and physiology “Hybrid 2 in 1”

演者：Chen Ting Tan (Sarawak Heart Centre, Malaysia)

JCS-KSC Joint Symposium

〈英語〉

3月11日(土) 8:00~9:30 第10会場(福岡国際会議場 4F 409+410)

How to Manage with Atrial Fibrillation Related Valvular Regurgitation

What's atrial functional MR?

座長：阿部 幸雄(大阪市立総合医療センター)

Dong-Soo Kim (Inje University)

Mechanism of atrial functional MR

演者：鍵山 暢之(順天堂大学)

Surgery for atrial functional MR

演者：柴田 利彦(大阪公立大学)

Atrial Functional MR

演者：Dae Hee Kim (Ulsan University)

Atrial fibrillation in Tricuspid Regurgitation

演者：Sung Ji Park (Sungkyunkwan University)

JCS-ACC Joint Symposium

〈英語〉

3月11日(土) 10:30~12:00 第10会場(福岡国際会議場 4F 409+410)

What has Changed with Impella in the Management of Coronary Artery Disease?

座長：伊莉 裕二(東海大学)

Richard Kovacs (American College of Cardiology, Indiana University Health Atrium Health)

Overview of Impella in Japan

演者：阿古 潤哉(北里大学)

Impella for coronary artery disease in Japan

演者：中田 淳(日本医科大学付属病院)

Update on Latest Ongoing Trials of Impella for High Risk CAD

演者：Hadley Wilson (American College of Cardiology Atrium Health)

Evolution of impella: alternative access, improved devices

演者：Akshay Khandewal (American College of Cardiology Henry Ford Hospital)

JCS-CSC Joint Symposium

〈英語〉

3月11日(土) 13:15~14:45 第10会場(福岡国際会議場 4F 409+410)

Recent Advance of Genetics in Atrial Fibrillation

Histology and genetics of atrial fibrillation

座長：大坪 豊和(佐賀大学医学部附属病院)

Kui Hong (The Second Affiliated Hospital of Nanchang University)

Genetics in Atrial Fibrillation

演者：伊藤 薫(理化学研究所)

Genetics in Atrial Fibrillation

演者：中野由紀子(広島大学)

Risk and Outcome Cohort Analysis of Progression to Atrial Fibrillation in Patients with Atrial Tachycardia

演者：Ping Zhang (Beijing Tsinghua Changgung Hospital (BTCH) affiliated to Tsinghua University)

Recent Novel Development of Genetics in AF

演者：Dong Chang(Xiamen Cardiovascular Hospital Xiamen University)

Meet the ESC in Japan

〈英語〉

3月11日(土) 15:45~17:15

A Fresh look at Heart Failure Management – What Would Guidelines Say Today?

座長：Petar Seferovic(Belgrade University)

家田 真樹(筑波大学附属病院 循環器内科)

Echocardiography to characterize heart failure

演者：Elena Hernandez Sanchez(Hospital Universitario Ramón y Cajal)

Drug treatment for Heart Failure: An algorithm for clinical practice in 2023

演者：Theresa McDonagh(King's College Hospital)

Indications for ICD and CRT

演者：栗田 隆志(近畿大学病院心臓血管センター)

Revascularization in Heart Failure: the newest data

演者：上妻 謙(帝京大学医学部 内科・循環器内科)

JCS-ESC Official Joint Symposium

〈英語〉

3月12日(日) 8:00~9:30 第10会場(福岡国際会議場 4F 409+410)

Best Case Scenarios of Tricuspid Valve Treatment

Management and outcomes of isolated functional TR: Overview

座長：泉 知里(国立循環器病研究センター)

Functional Tricuspidal regurgitation management: between clinical evidence and clinical wisdom

座長：Petar Seferovic(Belgrade University)

Optimal surgical timing for isolated functional TR

演者：大門 雅夫(東京大学医学部附属病院)

Surgery for functional TR beyond valve replacement

演者：三浦 崇(長崎大学)

Heart Failure and Tricuspid Regurgitation: Scope of the Problem

演者：John McMurray(University of Glasgow)

The role of echocardiography regarding the indication and guidance of transcatheter approaches to tricuspid regurgitation

演者：Elena Hernandez Sanchez(Hospital Universitario Ramón y Cajal)

日本循環器連合 up-to-date セミナー

日本循環器連合 up-to-date セミナー「CVIT」

〈日本語〉

3月10日(金) 13:30~14:30 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)

COVID-19 パンデミック禍における冠動脈血行再建治療

座長：伊莉 裕二(東海大学医学部附属病院 内科学系循環器内科学)

上妻 謙(帝京大学医学部附属病院 循環器内科)

COVID-19 パンデミックの STEMI に対する primary PCI への影響

演者：高橋玲比古(医療法人社団さくら会高橋病院 循環器科)

COVID-19 における心臓カテーテル手技の実地経験

演者：岩田 幸代(兵庫県立加古川医療センター 循環器内科)

CVIT COVID-19 アンケート調査から見えるもの

演者：石井 秀樹(国立大学法人群馬大学)

CVIT 新型コロナウイルスパンデミック下の感染対策についての提言と今後の課題

演者：山田慎一郎(北播磨総合医療センター 循環器内科)

日本循環器連合 up-to-date セミナー「外科系学会」

〈日本語〉

3月10日(金) 14:30~15:30 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)

末梢動脈疾患治療の up-to-date

座長：三井 信介(済生会八幡総合病院)
保科 克行(東京大学医学部附属病院 血管外科)
非動脈硬化性末梢動脈疾患診療の up-to-date
演者：尾原 秀明(慶應義塾大学 外科)
CLTI への血行再建戦略 up-to-date
演者：児玉 章朗(愛知医科大学)
膝窩動脈瘤や瘤由来塞栓症治療の up-to-date
演者：出口 順夫(埼玉医科大学総合医療センター 血管外科)
腹部内臓動脈疾患治療の up-to-date
演者：重松 邦広(国際医療福祉大学三田病院 血管外科)

日本循環器連合 up-to-date セミナー「日本小児循環器学会」

〈日本語〉

3月11日(土) 8:00~9:00 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)
心電図の年齢によるちがいを知る～正常と不整脈疾患～
座長：岩本 眞理(済生会横浜市東部病院)
宮崎 文(静岡県立総合病院 移行医療部成人先天性心疾患科)
健常例の場合
演者：岩本 眞理(小児心電図研究会/済生会横浜市東部病院こどもセンター 総合小児科)
重症 QT 延長症候群
演者：林 立申(筑波大学医学医療系 小児科/茨城県立こども病院 小児循環器科)
Brugada 症候群
演者：小澤 淳一(新潟大学医学部 小児科学教室)
先天性完全房室ブロック
演者：宮崎 文(静岡県立総合病院 移行医療部成人先天性心疾患科)
不整脈原性右室心筋症
演者：今村 知彦(京都大学大学院医学研究科 循環器内科)

日本循環器連合 up-to-date セミナー「日本不整脈心電学会」

〈日本語〉

3月11日(土) 9:00~10:00 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)
不整脈疾患：最近の話題
座長：清水 渉(日本医科大学 循環器内科)
茅田 浩(福井大学 循環器内科学)
遺伝性不整脈
演者：大野 聖子(国立循環器病研究センター 分子生物学部)
心房細動：アブレーション
演者：井上 耕一(大阪医療センター 循環器内科)
心室頻拍・細動：アブレーション
演者：里見 和浩(東京医科大学 循環器内科)
デバイス治療
演者：野田 崇(東北大学 循環器内科)

日本循環器連合 up-to-date セミナー「日本心エコー図学会」

〈日本語〉

3月11日(土) 15:45~16:45 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)
二次性僧帽弁逆流の心エコー図診断
座長：大倉 宏之(岐阜大学 循環器内科)
村田 光繁(東海大学八王子病院)
左室収縮機能低下に伴う機能性僧帽弁逆流
演者：渡邊 望(宮崎大学)
心房性僧帽弁逆流
演者：阿部 幸雄(大阪市立総合医療センター)

日本循環器連合 up-to-date セミナー「日本心不全学会」

〈日本語〉

3月11日(土) 16:45~17:45 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)

HFpEF に迫る：診断から治療まで

座長：伊藤 浩(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 機能制御学(循環器内科))

桑原宏一郎(信州大学医学部 循環器内科学教室)

HFpEF を早期に診断するには？

演者：石津 智子(筑波大学医学医療系 循環器内科)

薬物治療 up to date

演者：波多野 将(東京大学医学部附属病院高度心不全治療センター)

隠れている心アミロイドーシスと Fabry 病を見逃さない。

演者：中村 一文(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 機能制御学(循環器内科))

日本循環器連合 up-to-date セミナー「日本心臓リハビリテーション学会」

〈日本語〉

3月12日(日) 8:00~9:00 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)

心臓リハビリテーションのエビデンス創出とその社会実装へ向けて

座長：牧田 茂(埼玉医科大学国際医療センター)

三浦伸一郎(福岡大学医学部 循環器内科)

J-CARRY

演者：横山 美帆(順天堂大学)

JROAD-CR

演者：大屋 祐輔(琉球大学)

Remote CR

演者：中山 敦子(榊原記念病院)

CR for HF

演者：井澤 英夫(藤田医科大学)

日本循環器連合 up-to-date セミナー「日本心臓病学会」

〈日本語〉

3月12日(日) 9:00~10:00 第7会場(福岡国際会議場 2F 202)

クリニックで選択されるべき循環器治療薬 ~Beyond guideline~

座長：弓野 大(ゆみのハートクリニック)

大石 充(鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学)

高血圧症(塩分感受性の高い患者)に対して降圧利尿薬が使いにくいときに、何を選択すべきか？MRA か ARNI か？その注意点)

演者：高瀬 浩之(JA 静岡厚生連遠州病院 内科)

心房細動抗凝固薬(アブレーションを望まない高齢の PAF など)

演者：小田倉弘典(土橋内科医院)

心不全(HFpEF~HFmrEF)(クリニックで多い高齢者の腎機能の悪い HFpEF~HFmrEF を中心に)

演者：大西 勝也(大西内科ハートクリニック)

虚血性心疾患(抗血栓療法 スタチン など)

演者：石井 秀樹(群馬大学 内科学講座循環器内科学)

心不全療養指導士セッション

心不全患者の栄養を症例から考える ~模擬カンファレンス~

〈日本語〉

3月10日(金) 8:00~9:30 第19会場(マリンメッセ福岡 A館 3F サブアリーナ)

座長：衣笠 良治(鳥取大学 循環器内科学)

仲村 直子(神戸市立医療センター中央市民病院)

ミニレクチャー：衣笠 良治(鳥取大学 循環器内科学)

症例提示①：鷺田 明子(兵庫県立尼崎総合医療センター)

症例提示②：仲村 直子(神戸市立医療センター中央市民病院)

コメンテーター：鈴木 則雄(聖マリアンナ医科大学)

万場みどり(鳥取大学)

齋藤 洋(亀田総合病院)

吉国 健司(JCHO 九州病院)
村井 亜美(兵庫県立はりま総合医療センター)

メディカルスタッフにおける学会認定の資格取得の意義を考える～心不全患者に焦点をあてて～ 〈日本語〉

3月10日(金) 9:40～11:10 第19会場(マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ)

座長: 池亀 俊美(榊原記念病院)

久保 亨(高知大学)

(総論)

演者: 眞茅みゆき(北里大学)

看護師・慢性心不全看護認定看護師: CN と療養指導士の協働について

演者: 久家 由美(近森病院)

理学療法士・心リハ指導士・心不全療養指導士の視点から

演者: 増田 桃子(杏林大学医学部付属病院)

薬剤師・緩和薬物療法認定薬剤師・心不全療養指導士の視点から

演者: 土井 真喜(株)メディカルシステムネットワーク(なの花薬局))

心臓植込み型デバイス認定士の視点から

演者: 長町 千里(榊原記念クリニック)

わたしたちの心不全療養指導モデル

〈日本語〉

3月11日(土) 8:00～9:30 第19会場(マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ)

座長: 芦川 直也(豊橋ハートセンター)

岡田 明子(北里大学)

演者: 澤田 和久(安城更生病院)

齋藤 洋(亀田総合病院)

島田 晶子(名古屋ハートセンター)

井上 有紗(近森病院)

心不全療養指導士 Cafe ～心不全療養指導士としての実践を語り合い、つながろう～

〈日本語〉

3月11日(土) 15:45～17:15 第19会場(マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ)

座長: 若林 留美(東京女子医科大学)

伊東 紀揮(ゆみのハートクリニック)

演者: 山本 一博(鳥取大学 循環器・内分泌代謝内科)

眞茅みゆき(北里大学 看護学部)

ファシリテーター: 仲村 直子(神戸市立医療センター中央市民病院)

岡田 明子(北里大学看護学部)

西田 早織(のぞみハートクリニック)

中島菜穂子(久留米大学病院)

芦川 直也(豊橋ハートセンター)

土岐 真路(川崎市立多摩病院)

齊藤 正和(順天堂大学 保健医療学部理学療法学科)

河野 裕治(藤田医科大学病院)

宮島 功(近森病院)

島田 晶子(名古屋ハートセンター)

衣笠 良治(鳥取大学 循環器・内分泌代謝内科学分野)

河野 隆志(杏林大学)

各専門職の視点で考える心不全の栄養サポート

〈日本語〉

3月12日(日) 8:00～9:30 第19会場(マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ)

座長: 大谷 朋仁(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

宮島 功(近森病院 臨床栄養部)

(仮)医師の視点で考える心不全の栄養サポート

演者: 坂本 陽子(大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

(仮)管理栄養士の視点で考える心不全の栄養サポート

演者：谷口 梨奈(近森病院 臨床栄養部)

(仮)理学療法士の視点で考える心不全の栄養サポート

演者：岩津弘太郎(枚方公済病院 リハビリテーション科)

(仮)薬剤師の視点で考える心不全の栄養サポート

演者：松村 泰斗(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)

(仮)看護師の視点で考える心不全の栄養サポート

演者：阿部 隼人(ゆみのハートクリニック三鷹)

つながろうー心不全療養指導士のネットワーク作り

〈日本語〉

3月12日(日) 13:15~14:45 第19会場(マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ)

座長：木田 圭亮(聖マリアンナ医科大学 薬理学)

阿部 隆宏(北海道大学大学院)

演者：阿部 隆宏(北海道大学病院)

萩野 佑紀(近森病院)

土岐 真路(川崎市立多摩病院)

兒玉 吏弘(大分大学医学部附属病院)

(日本循環器学会倫理委員会)倫理に関する講演会

3月12日(日) 13:15~14:15 第5会場(福岡国際会議場 3F メインホール)

〈日本語〉

座長：植田真一郎(琉球大学医学部 臨床薬理学講座)

演者：曾根 三郎(徳島大学名誉教授/日本医学会利益相反委員会委員長)

(日本循環器学会医療安全部会)医療安全に関する講演会

3月12日(日) 14:20~15:20 第5会場(福岡国際会議場 3F メインホール)

〈日本語〉

座長：大石 充(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科)

演者：伊藤 英樹(広島大学病院 医療安全管理部)

その他日本循環器学会委員会セッション

学術集会プログラム部会

コメディカル賞審査講演会【看護・薬剤・リハ部門】

〈日本語〉

3月10日(金) 8:00~9:30 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

座長：岩永 史郎(埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科)

田嶋 明彦(帝京大学 医療技術学部 臨床検査学科)

1. 経皮的僧帽弁形成術後の入院期リハビリテーションおよび術後アウトカムの特徴

演者：堀 健太郎(公財)榊原記念財団附属榊原記念病院リハビリテーション科)

2. 心不全患者の骨粗鬆症を予測する新たなリスクスコアの開発と精度の検証

演者：沼澤 瞭(札幌医科大学 医学研究科)

3. PFO 患者における経胸壁 Micro Bubble Grade の差異に伴う CS-30 の有用性に関する検討

演者：石原 敦司(岐阜県総合医療センター 呼吸サポートセンター)

4. 術前身体・認知機能が経カテーテルの大動脈弁置換術後遠隔期成績に与える影響の検討

演者：内藤 喜隆(心臓病センター榊原病院 リハビリテーション室)

5. 冠動脈バイパス手術患者における早期歩行が長期予後に与える影響

演者：土川 洋平(名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

6. 心血管疾患患者における形態計測指標の経時的変化と予後との関連

演者：佐藤 薫(北里大学 医療系研究科)

コメディカル賞審査講演会【検査・治療部門】

〈日本語〉

3月10日(金) 16:00~17:30 第21会場(マリンメッセ福岡B館 1F アリーナ)

座長：泉 知里(国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門心不全科)

真下 泰(交雄会新さっぽろ病院 臨床工学技室)

1. 致死性不整脈に対し適切な ICD 治療が行われなかった ICD/CRT-D 患者の解析
演者：阪野有希菜(藤田医科大学ばんだね病院 臨床工学部)
2. 肺静脈隔離術後の心拍変動の推移について
演者：菊地 隆司(虎の門病院 臨床生理検査部)
3. 虚血性心疾患患者における冠動脈ステント留置後の上部ならびに下部消化管出血発症率とその患者背景
演者：植田 育子(慶應義塾大学 呼吸循環器内科)
4. 肺高血圧症における動態撮影を用いた肺血流評価に関する検討
演者：矢嶋 竜征(杏林大学医学部附属病院 放射線部)
5. 成人先天性心疾患患者の疾患重症度別でのセルフケア行動の特徴と必要な支援の検討
演者：山崎 啓子(福岡看護大学 看護学部)
6. 診療看護師(NP)による在宅慢性心不全患者の管理は再入院リスクを軽減できるか
演者：黒澤恵美子(東北医科薬科大学病院)

基本法・5ヵ年計画検討委員会

循環器病の維持期リハビリテーションと複合リハビリテーション：厚労科研事業からの報告 〈日本語〉

3月10日(金) 8:00~9:30 第6会場(福岡国際会議場 2F 201)

座長：牧田 茂(埼玉医科大学国際医療センター)

角田 亘(国際医療福祉大学 リハビリテーション医学教室)

循環器病対策基本法から厚労科研事業まで一本研究課題の重要性と今後の展開

演者：磯部 光章(榊原記念病院)

維持期心臓リハビリテーションの有効性に関するレビュー

演者：明石 嘉浩(聖マリアンナ医科大学 循環器内科)

回復期から維持期・生活期への移行時期に生じる循環器病リハビリテーションの問題点
—アンケート調査より—(心臓疾患)

演者：木庭 新治(昭和大学 循環器内科)

回復期から維持期・生活期への移行時期に生じる循環器病リハビリテーションの問題点
—アンケート調査より—(脳卒中)

演者：角田 亘(国際医療福祉大学 リハビリテーション医学教室)

循環器病に対する複合リハビリテーションを含みリハビリテーションの現状と課題の明確化のための研究
(22FA1021)について

演者：藤本 茂(自治医科大学 内科学講座神経内科学部門)

Japan Cardiology Clinic (JCC) Network セッション 〈日本語〉

クリニックの症例から学ぶ日米欧の循環器ガイドライン

3月11日(土) 8:00~9:30 第9会場(福岡国際会議場 2F 204)

座長：大西 勝也(大西内科ハートクリニック)

弓野 大(ゆみのハートクリニック)

2022年改訂版 非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドライン

演者：大西 勝也(大西内科ハートクリニック)

2022 AHA/ACC/HFSA Guideline for the Management of Heart Failure

演者：福島 新(あさぶハート・内科クリニック)

2021 ESC/EACTS Guidelines for the management of valvular heart disease

演者：新井光太郎(昭和クリニック 内科・循環器科)

2022年改訂版 不整脈の診断とリスク評価に関するガイドライン

演者：久保 俊彦(久保内科循環器クリニック)

2022 AHA/ACC Key Data Elements and Definitions for Cardiovascular and Noncardiovascular Complications of COVID-19

演者：臼井靖博(ゆみのハートクリニック)

日本循環器学会・日本脳卒中学会ジョイントシンポジウム 〈日本語〉

脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業

3月12日(日) 14:45~16:15 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

座長：平田 健一(神戸大学 循環器内科)

小笠原邦昭(岩手医科大学 脳神経外科)

脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業について

演者：丸目 恭平(厚生労働省 健康局がん・疾病対策課)

脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業に関する選定施設 日本循環器学会から
熊本大学の取り組みについて

演者：辻田 賢一(熊本大学 循環器内科)

脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業に関する選定施設 日本循環器学会から
東北大学の取り組みについて

演者：安田 聡(東北大学 循環器内科)

脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業に関する選定施設 日本脳卒中学会から
自治医科大学の取り組みについて

演者：藤本 茂(自治医科大学 脳神経内科)

脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業に関する選定施設 日本脳卒中学会から
京都大学の取り組みについて

演者：宮本 享(京都大学 脳神経外科)

ガイドライン部会

ガイドラインに学ぶ1

〈日本語〉

3月10日(金) 8:00~9:30 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

座長：南野 徹(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科)

2023年改訂版 冠動脈疾患の一次予防に関する診療ガイドライン

演者：藤吉 朗(和歌山県立医科大学医学部 衛生学講座)

2023年ガイドラインフォーカスアップデート版 冠攣縮性狭心症と冠微小循環障害の診断と治療

演者：掃本 誠治(熊本市立植木病院)

ガイドラインに学ぶ2

〈日本語〉

3月11日(土) 15:45~17:15 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

座長：南野 徹(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科)

2023年改訂版 循環器領域における睡眠呼吸障害の診断・治療に関するガイドライン

演者：葛西 隆敏(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科)

2023年改訂版 心筋炎の診断・治療に関するガイドライン

演者：永井 利幸(北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学教室)

2023年ガイドラインフォーカスアップデート版 PCPS/ECMO/循環補助用心内留置型ポンプカテ
テルの適応・操作

演者：西村 隆(愛媛大学医学部附属病院 心臓血管・呼吸器外科)

ダイバーシティ推進委員会 JCS-JJC 部会

JCS-JJC 部会年次シンポジウム：しくじり体験から学ぶ『女性の働きやすさ』とは—新時代への心からのメッ セージ

〈日本語〉

3月11日(土) 10:30~12:00 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

座長：中山 敦子(榊原記念病院 循環器内科)

神谷千津子(国立循環器病研究センター 産婦人科)

2022年キャリア形成に関するアンケート調査結果と私のしくじり体験から考える若手・女性循環器医のキャリ
アアップのススメ方

演者：福江 宣子(神徳会三田尻病院 内科)

しくじり体験から学ぶ—自ら知るものは明なり—

演者：大野 聡子(久留米大学病院 心臓・血管内科部門)

女性医師への指導を振り返ってみて

演者：井澤 英夫(藤田医科大学 循環器内科)

社員主体のI&Dの推進

演者：杉内 智子(バイエルホールディング株式会社)

こども家庭庁が目指すべき方向性と女性医師への期待
～ビデオメッセージ～

演者：自見はなこ(参議院議員)

ディスカッサント：西崎 史恵(弘前大学 循環器腎臓内科学講座)

山崎智永実(榊原記念病院 循環器内科)

ダイバーシティ推進委員会 特定看護師養成促進 WG

循環器ダイバーシティとしての特定行為研修修了者の活躍～多方面からのニーズにこたえる～ 〈日本語〉

3月10日(金) 8:00～9:30 第10会場(福岡国際会議場 4F 409+410)

座長：栗田 康生(国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス)

演者：後藤 友美(厚生労働省 医政局 看護課)

栗田 康生(国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス)

弓野 大(ゆみのハートクリニック)

前田 明子(杏林大学医学部附属病院)

症例から学ぶガイドラインセミナー

〈日本語〉

2023年改訂版 冠動脈疾患の一次予防に関する診療ガイドライン

3月10日(金) 9:40～10:40 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

座長：藤吉 朗(和歌山県立医科大学医学部 衛生学講座)

演者：永田 春乃(琉球大学病院 第3内科)

植木 康志(信州大学医学部附属病院 循環器内科)

症例から学ぶガイドラインセミナー

〈日本語〉

2023年ガイドラインフォーカスアップデート版 冠攣縮性狭心症と冠微小循環障害の診断と治療

3月11日(土) 13:15～14:15 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

座長：掃本 誠治(熊本市立植木病院)

演者：西宮 健介(東北大学 循環器内科学)

田島 愛美(総合東京病院 循環器内科)

症例から学ぶガイドラインセミナー

〈日本語〉

2023年改訂版 循環器領域における睡眠呼吸障害の診断・治療に関するガイドライン

3月11日(土) 17:20～18:20 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

座長：葛西 隆敏(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科)

演者：三阪 智史(福島県立医科大学 循環器内科)

播磨 綾子(虎の門病院循環器センター 内科)

症例から学ぶガイドラインセミナー

〈日本語〉

2023年改訂版 心筋炎の診断・治療に関するガイドライン

3月12日(日) 10:30～11:30 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

座長：永井 利幸(北海道大学大学院医学研究院 循環病態内科学教室)

演者：石田 秀和(大阪大学医学部附属病院 小児科)

菅原 政貴(兵庫医科大学病院超音波センター)

症例から学ぶガイドラインセミナー

〈日本語〉

2023年ガイドラインフォーカスアップデート版

PCPS/ECMO/循環補助用心内留置型ポンプカテーテルの適応・操作

3月12日(日) 15:20～16:20 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

座長：西村 隆(愛媛大学医学部附属病院 心臓血管・呼吸器外科)

演者：割澤 高行(NTT 東日本関東病院/聖マリアンナ医科大学 循環器内科)

柴田 龍宏(久留米大学病院 心臓・血管内科)

学術集会運営委員

Young Investigator's Award Finalists Lectures (Clinical Research)

〈英語〉

Young Investigator's Award 審査講演会(Clinical research 部門)

3月10日(金) 8:00~10:00 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

Chairperson: Ken-Ichi Hirata(Kobe University)

1. Genetic Backgrounds Associated with Stent Thrombosis: A Pilot Study from a Percutaneous Coronary Intervention Registry
演者: Satoshi Shoji(Department of Cardiology, Hino Municipal Hospital, Hino)
2. Prognosis of Patients with Low-gradient Severe Aortic Stenosis Who Underwent Transcatheter Aortic Valve Implantation
演者: Kimi Sato(Department of Cardiology, Faculty of Medicine, University of Tsukuba, Tsukuba)
3. Outcomes and Prognostic Factors of Histologically-Proven Fulminant Myocarditis
演者: Koshiro Kanaoka(Department of Medical and Health Information Management, National Cerebral and Cardiovascular Center, Suita)
4. Myocardial DNA Damage Predicts Heart Failure Outcomes in Various Underlying Diseases
演者: Zhehao Dai(Department of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo Graduate School of Medicine, Tokyo)

Young Investigator's Award Finalists Lectures (Basic Research)

〈英語〉

Young Investigator's Award 審査講演会(Basic research 部門)

3月10日(金) 13:30~15:30 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

Chairperson: Toyooki Murohara(Nagoya University)

1. Mechanistic Basis Underlying Mitochondria-dependent Ferroptosis in Doxorubicin-induced Cardiotoxicity
演者: Ko Abe(Department of Cardiovascular Medicine, Faculty of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka)
2. ZBP1 Protects against Mitochondrial DNA-induced Myocardial Inflammation in Failing Hearts by Suppressing RIPK3-NF- κ B Pathway
演者: Nobuyuki Enzan(Department of Cardiovascular Medicine, Faculty of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka)
3. Lack of CCL3 by Aging is a Cause of Age-related Cardiac Dysfunction
演者: Tsukasa Oshima(Department of Cardiovascular Medicine, the University of Tokyo, Tokyo)
4. Inhibition of TRPC3/6 Ameliorates Pulmonary Arterial Hypertension in Rodents
演者: Kenji Moriuchi(Department of Cardiovascular Medicine, Kyoto University, Graduate School of Medicine, Kyoto)

日本心臓財団佐藤賞記念講演

〈英語〉

Japan Heart Foundation Satoh Memorial Award Lecture

3月12日(日) 15:20~16:20 第5会場(福岡国際会議場 3F メインホール)

座長: 筒井 裕之(九州大学大学院医学研究 院循環器内科学)

Exploration of new therapies for heart failure targeting age-related mechanisms

演者: 清水 逸平(順天堂大学医学部 循環器内科学講座)

救急啓発部会

心臓突然死を減らすための多面的アプローチ～市民教育・啓発からエビデンスの確立まで～

〈日本語〉

3月12日(日) 13:15~14:45 第22会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室1)

座長: 塚田(哲翁)弥生(日本医科大学武蔵小杉病院救急・総合診療センター 総合診療科)

石見 拓(京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 予防医療学分野)

演者: 西山 知佳(京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 クリティカルケア看護学分野)

庭前 野菊(前橋赤十字病院 心臓血管内科)

吉村 聡志(京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 予防医療学分野)
上田 恭敬(独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 循環器内科)
太田 邦雄(金沢大学医薬保健研究域医学教育研究センター)

教育研修/集中・救急委員会

AHA ECC-JCS Joint Symposium

〈日本語〉

メディカルコントロール協議会と循環器救急

3月10日(金) 16:00~17:30 第23会場(マリンメッセ福岡B館 2F 会議室2)

座長: 大倉 宏之(岐阜大学)

菊地 研(獨協医科大学)

1. メディカルコントロールと救急搬送プロトコルおよび救急救命士への教育

演者: 竹内 一郎(横浜市立大学)

2. メディカルコントロールと急性冠症候群および救急救命士への教育

演者: 田原 良雄(国立循環器病研究センター)

3. メディカルコントロールと心不全および救急救命士への教育

演者: 佐藤 直樹(かわぐち心臓呼吸器病院)

4. メディカルコントロールと大動脈解離および救急救命士への教育

演者: 今村 浩(信州大学)

渉外委員会(国際)

Young Investigator's Award for International Students Finalists Lectures

〈英語〉

国際留学生 YIA 最終講演会

3月11日(土) 8:00~10:00 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

Chairperson: Koji Maemura(Nagasaki University)

1. Clinical Trajectories and Outcomes of Patients with Heart Failure with Preserved Ejection Fraction with Normal or Indeterminate Diastolic Function

演者: Bolrathanak Oeun(Osaka University Graduate School of Medicine, Suita)

2. Human iPSC-derived Closed-loop Cardiac Tissue for Improved Drug Assessment

演者: Ying Hua(Department of Cardiovascular Surgery, Osaka University Graduate School of Medicine, Suita)

3. Novel Protective Role of RhoA in the Senescence Heart by Regulating Parkin-mediated Mitophagy

演者: Joanne E. C. Soh(Department of Biochemistry and Molecular Biology, Shiga University of Medical Science, Shiga)

4. Prognostic Impact of Impaired Right Ventricular Free Wall Longitudinal Strain in Patients with Severe Aortic Stenosis after Transcatheter Aortic Valve Implantation

演者: Noor Albakaa(University of Tsukuba Hospital, Tsukuba City)

International Young Investigator's Award Finalist Lectures (Basic Research)

〈英語〉

International Young Investigator's Award (Basic Research 部門)最終講演会

3月11日(土) 10:00~12:00 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

Chairperson: Ichiro Shiojima(Department Medicine II, Kansai Medical University)

1. Cannabinoid Receptor 2-centric Molecular Feedback Loop Drives Necroptosis in Diabetic Heart Injuries

演者: Pan Gao(Zhongshan Hospital Fudan University, Shanghai, China)

2. Lipin1 Protects the Heart against Ischemic Damage through Regulating Lipid Metabolism in Myocardium

演者: Jiaxi Guo(Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo)

3. Copy Number Variation of Gasdermin D Gene is Associated with Risk of Atrial Fibrillation Related Thromboembolic Stroke

演者: Pang-Shuo Huang(Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, National Taiwan University Hospital Yun-Lin Branch, Yun-Lin, Taiwan)

4. Frequent Premature Atrial Contractions Lead to Adverse Remodeling and Atrial Fibrillation in a Swine Model

演者：Satoshi Higuchi (Division of Cardiology, Section of Electrophysiology, University of California San Francisco, USA)

International Young Investigator's Award Finalist Lectures (Clinical Research)

〈英語〉

International Young Investigator's Award (Clinical Research 部門)最終講演会

3月11日(土) 13:15~15:15 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

Chairperson：Wataru Shimizu (Department of Cardiology, Nippon Medical School)

1. Prediction of Response to Cardiac Resynchronization Therapy Using Cardiac Magnetic Resonance Imaging in Non-ischemic Dilated Cardiomyopathy
演者：Se-Eun Kim (Yonsei University College of Medicine, Yonsei University Severance Hospital, Korea)
2. Right Ventricular Ejection Fraction Assessed by Computed Tomography in Patients Undergoing Transcatheter Tricuspid Valve Repair
演者：Tetsu Tanaka (Department of Cardiology, Heart Center, Bonn University, Germany)
3. Age Prediction from Coronary Angiography Using a Deep Neural Network: Age as a Potential Label to Extract Prognosis-related Imaging Features
演者：Shinnosuke Sawano (Department of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo Hospital, Tokyo)
4. Deep Semi-supervised Learning Algorithm for Semantic Segmentation of Coronary Angiography Images
演者：Chih-Kuo Lee (National Taiwan University Hospital Hsin-Chu Branch, Hsinchu City, Taiwan)
5. Clonal Hematopoiesis of Indeterminate Potential as a Predictor of Left Ventricular Reverse Remodeling in Non-ischemic Dilated Cardiomyopathy
演者：Shunsuke Inoue (Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo)

Special Lecture by International Honorary Members

〈英語〉

国際名誉会員セッション

3月11日(土) 15:45~17:15 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

座長：小室 一成(東京大学)

演者：Hyo Soo Kim (Seoul National University Hospital)
Eric N. Olson (The University of Texas)

APSC President's Session at JCS

〈英語〉

3月11日(土) 17:25~18:55 第20会場(マリンメッセ福岡A館 1F アリーナ)

Chair：Issei Komuro (JCS International Relations Committee and APSC President)

Takashi Akasaka (JCS International Relations Committee and APSC Secretary General)

Speakers：A. K. M Mohibullah (Bangladesh Cardiac Society)

David Foo (Singapore Cardiac Society)

Dong-Soo Kim (Korean Society of Cardiology)

Gnanamoorthy Mayurathan (Sri Lanka College of Cardiology)

Jude Erric L. Cinco (Philippine Heart Association)

Mungunchimeg Dagva (Mongolian Society of Cardiologists)

Nadzir Juanda (Cardiac Society of Brunei Darussalam)

Sazzli Shahlan Kasim (National Heart Association of Malaysia)

Sok Chour (Cambodian Heart Association)

Suphot Srimahachota (The Heart Association of Thailand)

Vijay Bang (Cardiological Society of India)

Wen-Jone Chen (Taiwan Society of Cardiology)

Junya Ako (Chairperson of JCS International Relations Committee)
Mutsuo Harada (APSC Working Group, JCS)
Hiroyuki Kiriya (JCS International Young Community)
Yoshiyasu Minami (JCS International Relations Committee)
Erika Yamamoto (APSC Working Group, JCS)

海外留学ネットワーキングセミナー

〈日本語〉

3月11日(土) 18:00~19:30 第21会場(マリンメッセ福岡B館 1F アリーナ)

座長: 永井 利幸(北海道大学大学院医学研究院)

割澤 高行(NTT 東日本関東病院/聖マリアンナ医科大学)

メインアドバイザー: 大山 宗馬(東北大学病院)

近藤 秀和(大分大学)

アシスタントアドバイザー: 佐藤 寛大(島根大学医学部附属病院)

小林 純子(岡山大学病院)

奥野 泰史(聖マリアンナ医科大学)

西 真宏(京都府立医科大学)

反町 秀美(群馬大学大学院医学系研究科)

岩澤 仁(国際医療福祉大学三田病院)

安西 耕(東京都立多摩総合医療センター)

旦 一宏(一宮西病院)

西 智子(杏林大学医学部附属病院)

大森 拓(三重大学大学院医学系研究科)

丸目 恭平(厚生労働省)

大野 聡子(久留米大学)

大滝 裕香(榊原記念病院)

鎌倉 令(国立循環器病研究センター)

箸方 健宏(北里大学)

檜垣 彰典(愛媛大学)

西條 良仁(徳島大学病院)

橋本 剛(東邦大学医療センター大橋病院)

篠原 務(名古屋市立大学大学院)

由良 義充(名古屋大学医学部附属病院)

Asian Pacific Grants for Innovated Research Plan Competition (Clinical/Basic)

3月12日(日) 8:00~9:00 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

座長: 小室 一成(東京大学 循環器内科学)

Speakers: Agian J Barinda (Department of Pharmacology and Therapeutics, Faculty of Medicine, Universitas Indonesia)

Ling Kuo (Taipei Veterans General Hospital)

Hyo-Jeong Ahn (Seoul National University Hospital)

Jonathan Yap (National Heart Centre Singapore)

OCC-JCS Joint Session

〈英語〉

3月12日(日) 9:00~10:00 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

Chairpersons: Ichiro Shiojima (Department Medicine II, Kansai Medical University, Hirakata)

Zou Yunzeng (Research Center Shanghai Institute of Cardiovascular Diseases
Zhongshan Hospital, Fudan University, China)

1. Myocardial Viability in Non-Ischemic Cardiomyopathy

演者: Misato Chimura (Department of Cardiovascular Medicine, Osaka University
Graduate School of Medicine)

2. Protein S-Nitrosylation in Metabolic Cardiovascular Diseases

演者：Nanping Wang (East China Normal University Health Science Center, Shanghai, China)

3. A Signaling Pathway That Restrict Cardiac Hypertrophy

演者：Lisa Kitasato (Department of Cardiovascular Medicine, Kitasato University)

4. Screening of molecular markers based on omics and its role in early detection and precise intervention of resistant hypertension

演者：Zhaoqiang Cui (Shanghai Institute of Cardiovascular Diseases, Zhongshan Hospital, Fudan University, Shanghai, China)

JIYC オリジナルセッション

〈英語〉

「Multimodality imaging of myocardial viability in ischemic cardiomyopathy」

3月12日(日) 10:30~12:00 第11会場(福岡国際会議場 4F 413+414)

座長：立石 恵実(国立循環器病研究センター)

千村 美里(大阪大学)

演者：大郷 恵子(国立循環器病研究センター)

大滝 裕香(榊原記念病院)

藤倉 加奈(St. Francis Hospital & Heart Center)

小澤 公哉(The University of Sydney Nepean Clinical School)

渉外委員会(国内)

イノベーションを実現しよう：工学系とのマッチングプラザ

〈日本語〉

3月12日(日) 10:30~11:30 第19会場(マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ)

座長：岩崎 清隆(早稲田大学理工学術院)

伊藤 浩(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 機能制御学(循環器内科))

電気インピーダンス・トモグラフィーとスパースベイジアン機械学習による浮腫画像の再構成

演者：小川 良磨(千葉大学 融合理工学府基幹工学専攻機械工学コース 武居研究室)

冠動脈左主幹部病変の治療効果と安全性向上に向けた医工学研究：From clinical Question to Clinically Relevant Simulator

演者：岡村 譽之(山口大学大学院器官病態内科学/早稲田大学 先進理工学研究科 共同先端生命医科学専攻)

血管内の力学的特性を計測する技術開発へ向けて

演者：高嶋 一登(九州工業大学大学院生命体工学研究科 生体機能応用工学専攻)

自己組織化する生体由来脱細胞化組織の開発：僧帽弁治療への応用研究

演者：今井 伸哉(早稲田大学大学院先進理工学研究科 生命理工学専攻)

委員会セッション(オンデマンド配信のみ)

禁煙推進部会

第21回禁煙推進セミナー禁煙推進update

〈日本語〉

座長：海老名俊明(横浜市立大学附属市民総合医療センター 臨床検査部)

国村 彩子(愛知医科大学病院 循環器内科)

思春期の学生への禁煙教育の介入

演者：尾崎 米厚(鳥取大学医学部 社会医学講座環境予防医学分野)

思春期の学生への禁煙教育の介入

演者：加濃 正人(祐和会大石クリニック/昭和大学横浜市北部病院 禁煙外来)

電子タバコと加熱式タバコの依存性—最新状況を含めて—

演者：梅津 努(筑波大学医学医療エリア支援室/坂根mクリニック)

学術委員会

2021年度医師臨床研究助成報告会

〈日本語〉

座長：福田 恵一(慶應義塾大学 循環器内科)

Echo Vector Flow Mapping を用いた心不全患者の血流解析により心不全増悪の病態解明を目的とした研究

演者：川治 徹真(京都大学 循環器内科学)

Development of artificial intelligence-based high-resolution slow-motion echocardiography for better cardiac evaluation

演者：佐橋 勇紀(岐阜大学医学部附属病院 循環器内科学)

実臨床データを用いた経カテーテル大動脈弁置換術後の長期予後および予後規定因子の検討：日芬2施設間共同観察研究

演者：森山 典晃(湘南鎌倉総合病院 循環器内科)

2021年度メディカルスタッフ研究助成報告会

〈日本語〉

座長：前川裕一郎(浜松医科大学 内科学第三講座)

本邦における循環器疾患の肥満とやせが予後、ならびに ADL, 医療費に与える影響

演者：小川 真人(神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

メタボローム解析に基づくオステオサルコペニア合併心不全のアミノ酸プロファイリングと予後予測

演者：片野 俊敏(札幌医科大学附属病院 リハビリテーション部)

イバプラジン投与における心機能への効果について～心エコー図検査を用いた検討～

演者：平田有紀奈(徳島大学病院超音波センター)

循環器疾患の個別化医療実現のための疾患発症予測・予防プログラムに関する研究助成報告会

〈日本語〉

座長：福田 恵一(慶應義塾大学 循環器内科)

遺伝的リスクの見える化により実現する循環器疾患精密医療

演者：伊藤 薫(国立研究開発法人理化学研究所)

ゲノミクス個別化医療への道：難病循環器疾患での挑戦

演者：片岡 雅晴(産業医科大学病院 第2内科学講座)

編集委員会

Circulation Journal Award Session

〈英語〉

座長：Toshihisa Anzai (Department of Cardiovascular Medicine, Hokkaido University Graduate School of Medicine)

Clinical Implication of Smoking-Related Aryl-Hydrocarbon Receptor Repressor (AHRR) Hypomethylation in Japanese Adults

演者：Fumihiko Takeuchi (Department of Gene Diagnostics and Therapeutics, Research Institute, National Center for Global Health and Medicine)

Prognostic Effects of Changes in Right Ventricular Fractional Area Change in Patients With Heart Failure

演者：Yukiko Sugawara (Department of Cardiovascular Medicine, Fukushima Medical University)

Myocardial T-Lymphocytes as a Prognostic Risk-Stratifying Marker of Dilated Cardiomyopathy

— Results of the Multicenter Registry to Investigate Inflammatory Cell Infiltration in Dilated Cardiomyopathy in Tissues of Endomyocardial Biopsy (INDICATE Study) —

演者：Keiko Ohta-Ogo (Department of Pathology, National Cerebral and Cardiovascular Center)

Concomitant Mitral Regurgitation in Severe Aortic Stenosis — A Report From the CURRENT AS Registry —

演者：Ryosuke Murai (Department of Cardiology, Kurashiki Central Hospital)

Artificially Created Reentry Circuit by Laser Irradiation Causes Atrial Tachycardia to Persist in Murine Atria

演者：Shunpei Horii (Department of Cardiology, National Defense Medical College)

Sodium Glucose Co-Transporter 2 Inhibitors Improve Renal Congestion and Left Ventricular Fibrosis in Rats With Hypertensive Heart Failure

演者：Tomofumi Nakatsukasa (Department of Cardiology, Graduate School of Comprehensive Human Sciences, University of Tsukuba)

Long-Term Clinical Outcomes and Its Predictors Between the 1- and 2-Stent Strategy in Coronary Bifurcation Lesions — A Baseline Clinical and Lesion Characteristic-Matched Analysis —

演者：Albert Youngwoo Jang (Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Gachon University Gil Medical Center)

CJ/EHJ Joint Session

〈英語〉

座長：Toshihisa Anzai (Department of Cardiovascular Medicine, Hokkaido University Graduate School of Medicine)

Filippo Crea (University Department of Cardiovascular and Pneumological Sciences, Catholic University of the Sacred Heart)

Detection of Atrial Fibrillation and Future Perspective

演者：Kyoko Soejima (Department of Cardiovascular Medicine, Kyorin University)

Pathological Approach for Atrial Fibrillation

演者：Takanori Yamaguchi (Department of Cardiovascular Medicine, Saga University)

The Changing Role of Rhythm Control for Atrial Fibrillation

演者：Harry Crijns (University of Maastricht)

ガイドライン部会

「診療の質の評価企画」報告会

〈日本語〉

座長：南野 徹 (順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科)

香坂 俊 (慶應義塾大学医学部 循環器内科)

日本における医療の質管理に関する歴史と臨床現場での実際

演者：水野 篤 (聖路加国際病院 循環器内科)

海外での心不全領域の QI への取り組み

演者：香坂 俊 (慶應義塾大学医学部 循環器内科)

日本での心不全領域の QI の現状

演者：河野 隆志 (杏林大学医学部附属病院 循環器内科)

今後の心不全診療における医療の質評価の位置付けと展望

演者：北井 豪 (国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

教育研修/集中・救急委員会

蘇生科学に関する AHA とのジョイントセッション

〈英語〉

—最新の市民への教育と啓発および医療従事者に対する心肺蘇生法トレーニング—

Opening remarks: Out-of-hospital Cardiac Arrest in the United States: Current Status and Countermeasures

米国における院外心停止の現状と対策

座長：Sarah Perman (University of Colorado School of Medicine)

Closing remarks

座長：田原 良雄 (国立循環器病研究センター)

Education and implementation to reduce sudden cardiac death

心臓突然死を減らすための教育と啓発

演者：石見 拓 (京都大学)

post-cardiac arrest care

トレーニング

演者：遠藤 智之 (東北医科薬科大学)

Public Education and Awareness in the United States

米国における市民への教育と啓発

演者：Anezi Uzendu (Mid America Heart Institute)

CPR Training for Health Care Professionals in the United States

米国における医療従事者に対する心肺蘇生法トレーニング

演者：David Gaieski (Thomas Jefferson University)

心臓移植委員会

心臓移植と人工心臓は車の両輪：循環器内科医が管理の中心に

〈日本語〉

座長：小野 稔(東京大学 心臓外科)

布田 伸一(東京女子医科大学 重症心不全制御学)

心臓移植待機, DT の iVAD 管理における内科医の役割

演者：渡邊 琢也(国立循環器病研究センター 移植医療部)

iVAD 装着で心臓移植待機における内科医, 外科医の役割

演者：岩花 東吾(千葉大学 循環器内科)

心臓移植, VAD 治療におけるハートチーム

演者：六鹿 雅登(名古屋大学 心臓外科)

地域における iVAD 患者の管理

演者：西村 隆(愛媛大学 心臓血管・呼吸器外科)

これまでの VAD と今後の発展

演者：木下 修(埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科)

日本心臓財団シンポジウム

〈日本語〉

3月12日(日) 10:30~12:00 第6会場(福岡国際会議場 2F 201)

座長：小室 一成(東京大学 循環器内科学)

尾上 健児(奈良県立医科大学)

演者：神吉佐智子(大阪医科薬科大学)

土岐 真路(川崎市立多摩病院)

笠井 健一(松下記念病院 リハビリテーション科)

辻元 昌代(もぐエイル)

小林志津江(広島市立北部医療センター 安佐市民病院)

及川ゆりこ(日本介護福祉士会)

ハンズオンセミナー(詳細は第87回日本循環器学会 ホームページをご覧ください)

※事前申込制(定員有り)

- 研修医・専攻医向け心エコーハンズオンセッション
- PCIハンズオンセミナー
- 統計・AIハンズオンセミナー

市民公開講座(詳細は第87回日本循環器学会 ホームページをご覧ください)

- 「身近に潜む心臓病」市民公開講座+Yama ちゃんのおしゃべりコンサート
- 第21回心肺蘇生法市民公開講座
- inochi Gakusei Innovators' Program(i-GIP)
- LVAD「補助人工心臓」患者会
- ACHD「成人先天性心疾患の患者とともに学ぶ」患者会

事前参加登録のお知らせ

第87回日本循環器学会学術集会は、現地開催（一部オンデマンド配信）となります。
 第87回学術集会では、参加登録、教育セッション、ランチョンセミナーの事前参加登録を行います。
 第87回学術集会ホームページ「オンライン参加登録」ページからご登録ください。
<http://www.congre.co.jp/jcs2023/>
 教育セッションまたは、ランチョンセミナーのみの事前参加登録はできません。

受付期間

事前参加登録開始
(早期割引料金)

2022年12月9日[金] 午前10時より
 2023年2月28日[火] まで

教育セッション
受付開始

2022年12月9日[金] 午前10時より
 2023年3月31日[金] まで

*参加登録時に合わせてお申し込みください(学術集会本体の参加登録が必須となります)。

- ※ ランチョンセミナーの事前予約は1月24日（火）より2月28日（火）まで。
- ※ 詳細はホームページにてご確認ください。

参加登録費

参加区分	参加費（事前参加登録）	参加費（通常参加登録）	必要な提示物
日本循環器学会正会員	16,000円	20,000円	—
日本循環器学会準会員	5,000円	7,000円	—
非会員	33,000円	38,000円	—
非会員(コメディカル)	6,000円	8,000円	所定の証明書
研修医(前期)	無料	無料	所定の証明書
大学院生 (日本人医師を除く)			学生証
学部学生 (医学部・薬学部・工学部等含む)			学生証
在日留学生	5,000円		所定の証明書
海外参加者 (日本からの留学生は除く)	33,000円 (団体10名につき、1名無料)	38,000円	—

- ※ 参加区分「日本循環器学会正会員」の参加費 16,000 円（当日 20,000 円）、「日本循環器学会準会員」の参加費 5,000 円（当日 7,000 円）に消費税はかかりません。（不課税）
- ※ プログラム集の事前配布はございません。プログラムの情報は、ホームページをご確認ください。

✦ 非会員（コメディカル）の登録

- ・ 非会員（コメディカル）の方は所定の証明書の提出が必要です。
登録確認画面、もしくは第87回学術集会ホームページよりダウンロードしてください。

✦ 研修医（前期）、留学生の登録

- ・ 事前参加登録は「日本循環器学会正会員・準会員」、「非会員医師および医療関係者（コメディカル）」、のみ対象とさせていただきます。研修医（前期）、大学院生、学部学生、在日留学生は通常参加登録期間に登録を行ってください。
 - ・ 研修医(前期)、在日留学生は所定の証明書の提出が必要です。
- ※ 証明書の提出がない場合は「非会員」通常参加費38,000円をお支払いいただきますので、予め留意ください。
証明書は第87回学術集会ホームページよりダウンロードしてください。

✦ 教育セッション

- ・ 参加費は 3,000 円です。
- ・ お申し込み後の返金はありませんので、登録の際はご注意ください。
- ・ 教育セッションの内容については[第87回学術集会ホームページ](#)をご参照ください。

✦ 専門医研修単位登録

- ・ 専門医研修単位登録については[第87回学術集会ホームページ](#)をご参照ください。

参加登録時の注意点

- 参加登録完了メールの自動配信・その他のご連絡はすべて E-mail で行います。
必ず連絡先として使用される E-mail アドレスをご入力ください。
- 参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。お支払いいただいた参加登録費は自己都合による返金はいたしませんので、二重登録にご注意ください。
- 国内参加者の団体登録は受付いたしません。

◆ 参加登録に関するお問い合わせ先

第87回日本循環器学会学術集会 参加登録事務局

E-mail : jcs2023reg@congre.co.jp

※ 新型コロナウイルス感染症の感染防止徹底のため、参加登録事務局ではテレワークを実施しております。
お手数ではございますが、E-mail にてお問合せいただきますようお願いいたします。

プレナリーセッション・シンポジウム・一般演題要項

プレナリーセッション・シンポジウム、一般演題の開催要領は原則として下記の通りです(ただし一部の日本語発表セッションを除く)。

1) プレナリーセッション

- ・招請外国人による講演(state-of-the-art)を行う。その後、招請外国人及び指定または公募通過者の計5名程度による発表。ただし一部の日本語発表セッションを除く。
- ・発表者は各専門領域における各自のデータに加え、現況と将来の方向について講演(オーバービュー)する。
- ・発表は一部日本語発表セッションを除き英語とする。
- ・総合討論は行わない。

2) シンポジウム

- ・招請外国人による講演(keynote lecture)を行う。その後、招請外国人及び指定または公募通過者の計5名程度による発表。ただし一部の日本語発表セッションを除く。
- ・各自の最先端の研究について発表し、自由な討論を行う。
- ・発表は一部日本語発表セッションを除き英語とする。

3) 一般演題

- ・発表者は原則として、応募時に選択した日本語または英語で行う(同時通訳なし)。
- ・一般演題の発表形式は、以下のように分けられます。
 - ① Featured Research Sessions in English(英語発表希望者抄録のうち比較的高得点の演題から構成)
 - ② 一般演題口述発表(発表希望言語により日本語または英語セッションに分けられる)
 - ③ ポスター発表(発表希望言語により日本語または英語セッションに分けられる)

学術集会問い合わせのご案内

第87回日本循環器学会学術集会ホームページ <http://www.congre.co.jp/jcs2023/> を開設しております。演題応募や学術集会プログラムの確認などにご利用ください。本会ホームページからもリンクしております。

1. 採否通知

採択された演題の登録番号、採択演題名、筆頭演者名をホームページでカテゴリー別に掲示しておりますので、各自ご確認ください。

2. 国内演者の資格

演題応募の時点で、筆頭著書および共著者は本学会の正会員または準会員であり、かつ2022年度会費納入者であることが必要です(※ただし、学部学生、修士、初期研修医、外国人留学生はこの限りではない)。入会をご希望の方は、下記ホームページよりご入会の手続きをお願いいたします。なお、入会は、入会金2,000円および2022年度会費(正会員：15,000円、準会員：8,000円)のお振込みをもって完了します。

ホームページ <http://www.j-circ.or.jp> の「ご入会案内」に入会申込書請求の入力フォームをご利用ください。

(一社)日本循環器学会事務局
〒100-0011 東京都千代田区内神田1丁目18番13号
内神田中央ビル 6F
TEL: 03-6775-9112 FAX: 03-6775-9115
E-mail: soumu@j-circ.or.jp
※テレワークを実施しております。

お手数ではございますが、可能な限り、E-mailにてお問合せいただきますようお願いいたします。

3. 演題取り下げについて

演題の取り消しは、会期初日の2ヶ月前(2023/1/10)をもちまして受付を終了いたしました。以後(2023/1/11～)については、発表業績として取り扱うとし、取り消しは致しかねます。

4. その他

第87回学術集会のプログラム・運営などに関するお問い合わせは、運営事務局までご連絡ください。

第87回日本循環器学会学術集会 運営事務局
(株式会社コングレ)
TEL: 092-716-7116
FAX: 092-716-7143
E-mail: jcs2023@congre.co.jp

※運営事務局ではテレワークを実施しております。

お手数ではございますが、可能な限り、E-mailにてお問合せいただきますようお願いいたします。

第88回日本循環器学会学術集会(JCS2024)

会 期：2024年3月8日(金)～10日(日)

会 場：神戸国際会議場，神戸国際展示場，神戸ポートピアホテル

会 長：平田 健一(神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野)

テーマ：「未来につなげる循環器学—循環器病克服への挑戦—」

美甘レクチャー：Joseph C. Wu(Director, Stanford Cardiovascular Institute Simon H. Stertz, MD, Professor of Cardiovascular Medicine & Radiology)

真下記念講演：中釜 齊(国立がん研究センター 理事長)

2023年度日本循環器学会基礎研究助成募集要項

●趣 旨

日本循環器学会では、2016年12月16日に脳卒中と循環器病克服5カ年計画を策定した。5戦略として「臨床・基礎研究の強化」・「人材育成」を制定し、その一環として、今後期待される若手の基礎研究へ助成をする。

●対 象

- 1) 国内の基礎研究に貢献が期待される研究者であること。
- 2) 循環器の基礎研究の分野で、新規性と独創性が高く、さらに大きな研究成果が期待できる研究であること。

●応募資格

- 1) 申請時において、日本循環器学会会員(正会員または準会員)であること。
- 2) 2023年4月1日時点で満40歳未満の者。
- 3) 過去に本助成から助成を受けていないこと。
- 4) 国内外問わず他学会及び財団から同様の目的で助成金を受けている場合は対象外とする。
- 5) 1施設(教室)からの複数応募は本助成に限り妨げない。

●選考方法

BCVR 基礎研究部会で選出された選考委員の書類選考による。受賞者は最大5名とする。

●応募方法と提出書類

1)～3)については、フォーマット1へ記載下さい。4)についてはフォーマット2へ記載下さい。

※所定のフォーマットは日本循環器学会ホームページより基礎研究助成のページ(<https://www.j-circ.or.jp/basicresearchgrant/>)にアクセスいただき、ダウンロードをお願いいたします。

- 1) 履歴書
- 2) ①研究の背景・目的 ②研究計画・方法 ③期待される成果・意義
④これまでに受けた研究費を記載した申請書
- 3) 研究業績(論文20編以内、うち関連の深い論文に*を記載下さい。)
記載方法: Name, Title, Journal, Volume, Page, Year の順に記載。
- 4) 研究指導責任者証明書

●書類受付方法

E-mail にて送付。

宛先: jcs-bcwr@j-circ.or.jp

●書類受付期間

2023年4月10日(月)～5月10日(水) ※15:00必着

●選考発表

第7回日本循環器学会基礎研究フォーラムにおいて、研究概要の発表をいただく。

※2年後の日本循環器学会基礎研究フォーラム(第9回基礎研究フォーラム予定)で成果発表を行う。

●助成金

(200万円)×最大5名

使途明細表を提出いただく。(採択後にデータにてお送りいたします。)

※本助成は基本的に間接経費の徴収を認めておりません。所属機関において間接経費の徴収が必須である場合や、間接経費を免除するために日本循環器学会からの要望書が必要な場合には、事務局まで個別にご連絡をお願いいたします。

●助成研究期間

助成金使用可能期間は2023年9月末日より2年間とする。

●**成果発表時の最優秀賞選考について**

助成採択後2年が経過し、助成金使用可能期間が終了した時点で、所定のフォーマットを提出し研究成果の報告を行っていただきます。この成果報告書と、2年後の日本循環器学会基礎研究フォーラム(第9回基礎研究フォーラム予定)での成果発表プレゼンテーションを用いて審査を行い、助成を受けた受賞者の中から最優秀賞を決定いたします。

最優秀賞に選ばれた受賞者には、追加で200万円の助成を行います。

●**論文投稿の際における謝辞について**

論文投稿の際は、下記の通りAcknowledgment(謝辞)をご記載頂きますようお願いいたします。

謝辞：Acknowledgment(謝辞)

【英文】：This work was supported by the Grant for Basic Research of the Japanese Circulation Society (2023)

【和文】：本研究は2023年度日本循環器学会基礎研究助成を受けたものです。

●本助成は日本循環器学会 BCVR 基礎研究部会が行っている事業です。

●**問い合わせ先**

一社)日本循環器学会(JCS)事務局

BCVR 基礎研究部会担当 石原

〒101-0047

東京都千代田区内神田1丁目18番13号 内神田中央ビル 6F

TEL：03-6775-9112 FAX：03-6775-9115

E-mail：jcs-bcvr@j-circ.or.jp

2022年度循環器疾患診療実態調査(JROAD) データ利用研究公募要領

(研究趣旨)

循環器疾患診療実態調査(以下、JROAD)の集積データは、循環器疾患の診療実態を明らかにするとともに、日本の循環器病疾患医療の質の向上に資する研究に用いることができる。

(利用可能なデータ対象期間)

2012年4月1日～2022年3月31日のデータ。

(活用できるデータ)

JROAD 施設調査変数表

JROAD-DPC 解析用データ定義書

※データ項目は途中変更があり、経年データを利用できない場合がある。

(研究期間)

承認後2年間

(応募資格)

日本循環器学会員で且つ本会入会後3年を経過し、会費を完納している者。

(選考方法)

JROAD 研究利用審査検討会の書類選考による。

採択課題は最大で30演題程度を予定。

(選考期日)

2023年3月 JROAD 研究利用審査検討会、IT/Database 部会にて選考

(選考発表および結果通知)

2023年3月下旬頃

(費用負担)

データ名	費用(税込)
循環器疾患診療実態調査(JROAD)	500,000円
各施設の循環器医療に関する DPC 情報(JROAD-DPC)	500,000円

(応募方法と提出書類)

- (1) JROAD 事務局と事前打ち合わせを行う。
- (2) (1)終了後、所定申請書を作成(捺印/署名有)し、メール添付にて送付。なお応募書類は返却しない。

提出書類一覧

国立循環器病研究センターで データを利用する場合	国立循環器病研究センター「外」で データを利用する場合
循環器疾患診療実態調査データ利用申請書	
研究利用に関する誓約書	研究利用に関する誓約書
(セキュリティ計画書は不要)	セキュリティ計画書
データ利用申請書のチェック項目	

(国循内 JROAD 事務局 事前打ち合わせ期間)

2022年11月1日(火)～2023年1月20日(金)

E-mail : jroad_dpcaanalysis@ml.ncvc.go.jp

(応募書類受付期間)

2022年12月1日(木)～2023年1月27日(金)厳守

※応募書類の提出方法については、事前打ち合わせを終了した者を対象として別途メールにて案内する。

(報告の義務)

研究終了後、3か月以内に所定の「公募研究終了報告書」を作成し、日本循環器学会事務局及び国循内 JROAD 事務局へ提出。

公益財団法人 榊原記念財団

第21回(2023年度)榊原記念研究助成金募集要項

■助成対象課題：【心不全に迫る：基礎と臨床から】

(一件200万円を限度とし、若手研究者を対象とします。)

- 対象研究者 : 1) 大学又は研究機関に所属する研究者。
2) 応募締切日において年齢40歳未満の者。
3) 候補者自身が計画した研究課題を持つこと。
4) 大学・大学院・研究所等の教授、准教授、病院・研究所等の部長職以上の職にあるものは対象としない。
5) 国籍、所属機関は問いません。

*お一人で複数のテーマでの応募は受け付けません。
なお、一度この研究助成をお受けになられた方は、ご遠慮ください。

■研究期間 : 2023年9月～2025年8月

■業績について : 研究者自身に帰属いたしますが、研究終了時に当会の研究成果発表会(日程未定)で発表し、成果報告書を提出していただきます。
また、学会、論文等にて発表の際は当会の研究助成によることを明確にさせていただきます。

■応募手続 : 当会所定の応募用紙に記載のうえ、必ず期限内に書留便でお送り下さい。
※応募用紙は当財団ホームページ(<http://www.hq.heart.or.jp/>)より word 形式でダウンロードできます。

■受付締切 : 2023年4月5日(水)(同日到着のものまで)

用紙請求及び提出先 〒183-0003 東京都府中市朝日町3-16-1
榊原記念病院 3 階
公 財)榊原記念財団 事務局(担当:五十嵐)
電 話 042-367-4045 FAX 042-367-4043

■採択方法 : 当会が委託した選考委員会により決定されます。
なお審査の結果は2023年7月末までにご連絡いたします。

心不全療養指導士 Café 参加者募集のお知らせ

第87回日本循環器学会学術集会で、全国の心不全療養指導士を一堂に会し、グループセッション『心不全療養指導士 Café～心不全療養指導士としての実践を語り合い、つながろう～』を開催致します。

ぜひ、普段取り組んでいることを全国の心不全療養指導士とディスカッションし、交流してみませんか。

第87回日本循環器学会学術集会 2日目

心不全療養指導士Café～心不全療養指導士としての実践を語り合い、つながろう～

日 時：2023年3月11日(土)15：45～17：15

会 場：マリンメッセ福岡A館 3F サブアリーナ

参加を希望される方は、下記から申請してください。

<https://www.j-circ.or.jp/chfej/information/information-565/>

(心不全療養指導士の Web サイトの「お知らせ」にあります)

循環器専門医制度

専門医制度委員会

2023年度 日本循環器学会認定循環器専門医資格認定審査について

I. 審査方法

書類審査及び筆記試験(書類審査合格者のみ筆記試験の受験資格を有する)

II. 受験資格

1. 次の5項を充足していること。
 - 1) 日本国の医師免許証を有し、医師としての人格及び見識を備えていること。
 - 2) 受験年度の4月1日現在、認定内科医/総合内科専門医/外科学会認定登録医/外科専門医/小児科専門医、いずれかの資格を取得していること。2015年度以前医師免許取得者は、新制度外科専門医/新制度小児科専門医の資格も基本領域資格の対象として認める。
 - 3) 本学会正会員であり、通算して3年以上の正会員歴を有すること(※1)。
 - 4) 医師免許取得後、専門医試験日前日をもって満6年以上の臨床研修歴を有すること(※2)。6年のうち3年以上は本学会指定の研修施設または研修関連施設で研修していること(※3)。
2004年度(平成16年度)以降に医師免許を取得したものは、基本領域資格取得年度の4月から、専門医試験日前日をもって満3年以上本学会指定の研修施設または研修関連施設で研修していること(※3、※4)。
 - 5) 「AHA ACLS プロバイダーコース」「AHA ACLS-EP コース」「AHA ACLS インストラクターコース」「AHA ACLS-EP インストラクターコース」のいずれかを受講し、受験年度の4月1日現在有効な認定を受けていること。また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダーコース」「AHA PALS インストラクターコース」も同等資格として認める。※ACLS等コース中止に伴う措置として「受験年度の4月1日現在有効な認定を受けていること」を「受験年度の9月30日現在有効な認定を受けていること」といたします。なお、申請の際、ACLS等の認定期間の登録は仮でご入力下さい。
2. 審査料(※5)および年会費を2023年6月末までに完納していること。
3. 喫煙が心血管病の危険因子であることを認識し、自ら禁煙し且つ禁煙の啓発に努めること。
4. 試験の合格後、専門医名簿への公開に同意すること。
 - ※1 2023年4月1日現在3年目で可。2022年度以降の入会者は受験できません。
 - ※2 2003年度以前に医師免許を取得した方は2年間のスーパーローテーションを含む。
 - ※3 研修関連施設での研修も研修施設と同等の扱いにします。(従来は研修関連施設での研修は1/2換算としていました)
 - ※4 循環器研修を基本領域資格取得年の4月から開始可能とします。(従来は基本領域資格取得後、筆記試験前日までに満3年の研修が必要でした)
 - ※5 5月中旬に振込を依頼しますのでお手続きください。
振込は会員ポータルサイトにログインいただき、クレジットカード、コンビニ、ペイジーの方法のいずれかにてご対応ください。

III. 申請方法

以下の書類を郵送してください。①は会員ポータルサイトにて作成し、印刷して郵送してください。②～⑥は専門医申請用PDF作成システムにて作成した申請用PDFを会員ポータルサイトにアップロード及び印刷して郵送してください。なお、⑥は郵送する際、必要事項の記載が必要です。⑦はWEB上よりダウンロードして必要事項を記載し、押印の上、郵送してください。⑧⑨はコピーを郵送してください。

書類作成にあたり、当会HPの「診療実績表評価基準」「よくあるご質問」「申請書作成の手引き」等を必ず確認してください。

※症例や引用論文は原則として10年以内のものとします。

※手術症例は開胸・開腹を伴うものとします。

※提出書類で個人が特定できる情報(氏名、ID、住所、生年月日の日にち)には必ずマスキングをして下さい。マスキングされていない(視認できる)場合には、それだけで不合格になることがあります。

(①～⑨まで全ての書類を同封してお送りください)

※郵送先は事務局ではございませんのでご注意ください.

郵送先：〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町2-4-2

株式会社センキョウ 専門医申請受付係 行

- ① 循環器専門医資格認定審査申請書
- ② 診療実績表(A)受持入院患者一覧表
- ③ 診療実績表(B)研修記録
- ④ 診療実績表(C)手術所見, (D)外科手術記録, (E)剖検記録のいずれか
- ⑤ 所属履歴
- ⑥ 研修(研修関連)施設在籍証明書
- ⑦ 循環器専門医研修カリキュラム達成度評価表
- ⑧ 基本領域の資格証書のコピー
- ⑨ 「AHA ACLS プロバイダー」「AHA ACLS-EP」「AHA ACLS インストラクター」「AHA ACLS-EP インストラクター」, また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダー」「AHA PALS インストラクター」いずれかのカードのコピー

IV. 筆記試験不合格者の優遇措置について

2019年度試験より, 2018年度以降の書類審査に合格し筆記試験で不合格となった受験申請者は, 翌年度以降2年間は診療実績表審査を免除する特別措置を適用致しました.

- 今年度試験での対象

2021年度, 2022年度の筆記試験不合格者

- 優遇措置内容

1. 有効期間

筆記試験不合格となった翌年度以降の2年間(2020年度筆記試験は中止のため, 2020年度は除く)

2. 受験資格

通常の受験資格(上記Ⅱ. 受験資格)と同様です.

3. 申請書類

「診療実績表(A)～(E)」と「研修(研修関連)施設在籍証明書」の提出が免除されます. 以下の書類を申請書類提出期間中(下記Ⅵ. 日程参照)に郵送してください.

※郵送先は事務局ではございませんのでご注意ください.

郵送先：〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町2-4-2

株式会社センキョウ 専門医申請受付係 行

- ① 循環器専門医資格認定審査申請書(会員ポータルサイトにて作成してください.)
- ② 循環器専門医研修カリキュラム達成度評価表
- ③ 基本領域の資格証書のコピー
- ④ 「AHA ACLS プロバイダー」「AHA ACLS-EP」「AHA ACLS インストラクター」「AHA ACLS-EP インストラクター」, また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダー」「AHA PALS インストラクター」いずれかのカードのコピー

V. 日 程

日 程	内 容
1月31日～3月31日 16:00まで	受験申請・申請書類作成期間(※1) <u>この期間以後の新規受験申請は受付不可</u>
4月1日～4月7日 消印有効	申請書類提出期間(※2)
5月中旬	審査料振込依頼(※3)
5月～7月中旬	申請書類審査期間
7月下旬	書類審査結果通知(※4)
10月予定	筆記試験施行(※5)
1月下旬予定	可否通知

- ※1 受験者が会員ポータルサイト、申請書類作成システムを介して受験申請・申請書類を作成する期間。データはこちらで保管しておりませんので、必要に応じてご自身で記録をお取りください。
- ※2 受験者が申請書類を送付する期間。
この期間以後に到着した書類は一切受け付け致しません。
提出された書類は返却いたしませんので、必ず控えをとってお送りください。
(書類審査不合格の場合は、「研修カリキュラム達成度評価表」のみ返却致します。)
- ※3 事務局から審査料の振込依頼をします。審査料は20,000円です。
1度支払われた審査料は、いかなる理由であっても返金しません。
- ※4 書類審査不合格の場合は、責任者にも判定理由を通知します。
- ※5 試験練習問題は学会ホームページ(一般公開)でご確認頂けます。

VI. 認定について

- 試験の合格後、専門医認定申請の手続きをご案内致します。
- 認定料は30,000円です。
- 認定日は、2024年4月1日となります。

循環器専門医資格認定試験およびその申請書等において不正が判明した場合は専門医制度規則により厳格な処分が科せられます。

2023年度日本循環器学会認定循環器専門医資格認定更新

【重要】お手続きのご案内

自動的には更新されません。各期限までに必ずご対応ください。

専門医更新申請の手引き(本会 HP 内)：

トップページ → 専門医ページ内、循環器専門医制度「専門医資格認定更新」

→ ・2023年度循環器専門医資格認定更新について

Step① 「専門医資格申請情報」の作成 (申請番号 SAI-〇〇〇〇を作成)

期限：2022年11月24日

会員ポータルサイトにアクセスし、「専門医資格申請情報」から更新手続きを行ってください。会員ポータルサイトのログインパスワードはご自身で発行頂いたものです。

お忘れの場合は、ログイン画面の **パスワードをお忘れですか?** をクリックしてください。

Step② 年会費(15,000円/年)のお支払い

期限：2023年3月15日入金まで

会員ポータルサイトの「請求収納情報」をご確認ください。

今年度までの会費が未納の場合は、未納分の年会費をお支払いください。

Step③ 単位の取得

期限：2023年3月31日

期限までに更新に必要な単位を取得ください。現在の取得単位は会員ポータルサイトでご確認いただけます。※2023年3月開催の本会学術集会は、今回更新の単位に含まれます。

Step④ 「専門医資格申請情報」の申請 (「専門医資格更新申請」ボタンの押下)

①～③を完了し次第お手続きください。

会員ポータルサイトにアクセスし、Step①で保存した「専門医資格申請情報」の申請作業をしてください。

Step⑤ 更新料(30,000円)のお支払い

この手続きは④を完了している必要があります。

会員ポータルサイトの「請求収納情報」をご確認の上、更新料をお支払いください。

クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー、郵便振替(受付時期によって発送時期は異なります)を選択。

Step⑥ 更新手続きの完了

更新料をお支払いいただきましたら更新手続きは完了です。

- 更新後の認定期間は2023年4月1日～2028年3月31日です。
- 更新後の証書は、上記の更新条件を充足した方から3月中旬以降順次発送致します。

会員ポータルサイトからのお手続きが難しい場合のみ

こちらの申請書でお手続きください。（インターネット環境がない等）

更新の場合は基本領域資格証書(コピー)も併せてお送りください。

FAX：03-6775-9115

一般社団法人 日本循環器学会
専門医制度委員会 殿

日本循環器学会認定循環器専門医資格 認定更新申請書

☐ 更新申請します。

喫煙が心血管病の危険因子であることを認識し、自らが禁煙し且つ禁煙の啓発に努めます。
認定期間内に認定更新に必要な下記条件を充足し、認定更新を希望します。

- ① 「更新」の意思表示
- ② 基本領域資格を取得していること
- ③ 更新に必要な単位の取得
- ④ 更新年度までの年会費の納入
- ⑤ 認定更新料の納入

☐ 辞退申請します。

年 月 日

氏名： 会員番号：

ご住所：〒

TEL：

【お問合せ先】

〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目18-13
内神田中央ビル6階

FAX：03-6775-9115／MAIL：senmoni@j-circ.or.jp

一般社団法人 日本循環器学会 事務局

循環器専門医認定更新
所 定 単 位 表

一般社団法人 日本循環器学会

以下の方法にて5年間に**必修研修単位を含む50単位**を取得することにより、循環器専門医の認定更新を行う。

★印については必修研修とし、認定期間内に30単位を必ず取得のこと。★内での組み合わせは自由。
☆印については必修研修とし、認定期間内に最低1回(2単位)は受講すること。

登録方法	対象者	必修	単位加算対象	単位数	
WEB単位配信視聴	参加者	★	日本循環器学会 学術集会※1	10	A 補足参照
		★	〃 教育セッション	5	
		☆	〃 医療安全・倫理に関する講演会※2	2	
		★	日本循環器学会 地方会	5	
		★	〃 地方会教育セッション	3	
			〃 基礎研究フォーラム(BCVR)	3	
事務局登録	筆頭著者		「Circ J」掲載論文(CL・EX・RC・ICMのみ)	10	
			「Circ R」掲載論文(CL・EX・RC・ICM・BR・PPのみ)	10	
	参画者		本会が推奨する臨床研究プロジェクト※3	2～4	
			本会が実施するプログラム	◎	
	自己研修		本会が実施する教育プログラム CD-ROM/DVD/ビデオ※4	3	
			本会が実施する教育研修eラーニング※5	1	
自己申告	参加者		循環器関連学会 年次学術集会 【別表Ⅰ】	3	B 補足参照
			関連学会 年次学術集会 【別表Ⅱ】	1	
			日本医学会総会	5	
			WCC・AHA・ACC・APSC・ESC	2	
			その他の海外循環器関連学会集会 【別表Ⅲ】	1	
	筆頭著者		本会指定の循環器関連学会学術誌 掲載論文(英文) 【別表Ⅳ】	5	
			〃 (和文) 【別表Ⅳ】	3	
			本会指定以外の循環器関連学術誌 掲載論文(英文) 【別表Ⅴ】	3	
			〃 (和文) 【別表Ⅴ】	1	
	留学者		留学(連続して10ヶ月以上の場合のみ)	1×月数	C 補足参照

《 単位登録方法について 》

専門医カード:会期中各単位登録受付時間内に、各単位登録受付で本人が専門医カード(QRコード)を提示する。

カード忘れの場合、会員番号・生年月日・氏名で対応可能。

単位登録票:学会当日会場において、単位登録票に記入し提出する。

WEB配信視聴:WEB配信で開催の場合は、WEB配信の視聴で、別添に示す各所定の条件を満たすことにより単位を取得する。

事務局登録:上記対象者は自動的に単位が加算される。

自己申告:単位不足の場合、自己申告期間(認定5年目)に所定の方法で不足単位分を申告する。

但し、留学・研究プロジェクトについては『認定更新に関する規程』参照。

※1 第84回、第85回、第86回学術集会は15単位を認める。

※2 医療安全・医療倫理に関する研修については、ホームページ上での視聴研修あるいは地方会での

DVDセッション・医療安全倫理に関する講演会でも可。ただし、同じ講演内容については、重複して単位は加算されない。

※3 詳細については「大規模臨床試験プロジェクト」単位付与規程に基づき専門医制度委員会で決定する。

※4 発売から約2年間のみが単位付与対象となる。各視聴教材に同封の単位申請ハガキに記載されている
単位申請有効期限を確認すること。

※5 視聴と設問正解を以って単位付与とする。

ただし、認定期間5年間で最大15単位。同じ内容については、重複して単位は加算されない。

◎印の単位数は委員会判断とする。

カテゴリー A	登録方法
学術集会 (含、教育セッション、医療安全)	<現地開催> 専門医カード・単位登録票 <WEB開催> WEB配信視聴 ・会期内に、学術集会の全セッションを対象に視聴ログ(視聴研修時間不問)、教育セッション・医療安全倫理は対象セッションの視聴ログ(教育セッション 累計45分以上、医療安全倫理 累計60分以上)が確認できることを認定条件とする。 ・会期後単位登録完了の際に、学会登録メールアドレスへメール配信する。 ・学術集会会長、座長演者の個別対応は無し。(いずれのセッションにおいても座長または演者としての参加のみで研修単位は認定されない) ・単位認定対象は会期中のみ(3日間程度)とする。 <現地とWebのハイブリッド開催> いずれも、それぞれの規定に則る。
地方会 (含、教育セッション、医療安全)	<現地開催> 専門医カード・単位登録票 <WEB開催> WEB配信視聴 ・会期内に、地方会の全セッションを対象に視聴ログ(視聴研修時間不問)、教育セッション・医療安全倫理は対象セッションの視聴ログ(教育セッション45分以上、医療安全倫理60分以上・累計)が確認できることを認定条件とする。 ・会期後単位登録完了の際に、学会登録メールアドレスへメール配信する。 ・地方会会長、座長演者の個別対応は原則無し。(いずれのセッションにおいても座長または演者としての参加のみで研修単位は認定されない) ・但し、開催が1日間かつライブ配信のみの場合は、会長、座長演者、アワードセッションの審査員長・審査員・発表者は当日の出席を確認し、地方会単位を認める。教育セッション・医療安全の座長演者はそれぞれ登壇した教育セッション・医療安全の単位も認める。 ・単位認定対象は会期中のみ(1～2日間程度)とする。 ※システム整備等のため2021年度中までは準備期間として2022年度春の地方会から適用する。 <現地とWebのハイブリッド開催> いずれも、それぞれの規定に則る。 <中止> 直近の認定更新予定対象者に限り、1年度中1回分の参加について自己申告で単位を認める。 ※<現地開催>～<中止>いずれの場合も、参加研修できる地方会に制限なし(地方をまたいだ参加研修を認める)。
B C V R	<現地開催> 専門医カード・単位登録票 <WEB開催> WEB配信視聴 ・会期内に、BCVVRの全セッションを対象に視聴ログ(視聴研修時間不問)が確認できることを認定条件とする。 ・会期後単位登録完了の際に、学会登録メールアドレスへメール配信する。 ・BCVVR会長、座長演者の個別対応は無し。(いずれのセッションにおいても座長または演者としての参加のみで研修単位は認定されない) ・単位認定対象は会期中のみ(2日間程度)とする。 <現地とWebのハイブリッド開催> いずれも、それぞれの規定に則る。

カテゴリー B	登録方法(自己申告)
循環器関連学会/関連学会年次学術集会 日本医学会総会 WCC/AHA/ACC/APSC/ESC その他海外循環器関連学術集会	<現地開催> 認定5年目の更新申請時に、参加研修証明書類(原則ネームカードのコピー)の提出を要する。 <Web開催> 同上。なお、参加研修証明書類は各主催が発行する証明書類を可とする。 <現地とWebのハイブリッド開催> いずれも、それぞれの規定に則る。 <中止> 措置なし

カテゴリー C	登録方法(自己申告)
留学	【対象:留学期間が連続して10ヶ月以上の場合】 ・1ヶ月を1単位(単位分類:その他)として換算 ・10ヶ月以上の留学でも、取得頂ける単位は現在の認定期間内の留学期間のみが対象。 ・申請書類 『帰国届』、『留学期間研修単位申請書』 『留学の事実を証明する有効な書類』:留学先発行の在籍証明書や修了証(コピー)など。氏名、留学期間、証明書が記載され、留学実績を証明できるもの。※証明書類上に発行年月日が必要。発行年月日以前が留学期間実績となる。※滞在許可書類・入学許可書類・申請者の受入書類等は無効。 ・帰国後、上記申請書類を日本循環器学会事務局へ提出する。 ※国内にいつWebでの留学は単位対象として認められない。
留学中のWCC/AHA/ACC/APSC/ESC	<現地開催> 1年度一回参加分のみ必修15単位を認める。 留学期間研修単位申請書類と同時にしくは、提出後に参加研修証明書類(原則ネームカードのコピー)の提出を要する。 <Web開催> 同上。なお、参加研修証明書類は各主催が発行する証明書類を可とする。 <現地とWebのハイブリッド開催> いずれも、それぞれの規定に則る。 <中止> 措置なし

循環器専門医認定更新
所定単位表 別表

別表Ⅰ：循環器関連学会 年次学術集会（3単位）

日本心臓病学会
日本脈管学会
日本高血圧学会
日本心臓血管外科学会
日本不整脈心電学会
日本小児循環器学会
日本動脈硬化学会
日本胸部外科学会
日本冠疾患学会
日本心不全学会
日本心血管インターベンション治療学会
日本循環器病予防学会（旧：日本循環器管理研究協議会）
日本心臓リハビリテーション学会
日本成人先天性心疾患学会（第17回以降3単位・第16回は1単位・第15回以前は単位加算無し）

別表Ⅱ：関連学会 年次学術集会（1単位）

日本内科学会
日本外科学会
日本小児科学会
日本腎臓学会
日本老年医学会
日本生体医工学会
日本超音波医学会
日本核医学会
日本医学放射線学会
日本循環制御医学会
日本心臓核医学会
日本生理学会
日本臨床生理学会
日本集中治療医学会
日本睡眠学会（第35回以降1単位・第34回以前は単位加算無し）
日本心エコー図学会（第26回以降1単位・第25回以前は単位加算無し）
日本心脈管作動物質学会（第44回以降1単位・第43回以前は単位加算無し）
日本心血管脳卒中学会（第2回以降1単位・第1回以前は単位加算無し）
日本下肢救済・足病学会（第7回以降1単位・第6回以前は単位加算無し）
日本血栓止血学会（第39回以降1単位・第38回以前は単位加算無し）
日本移植学会（第54回以降1単位・第53回以前は単位加算無し）
日本リンパ浮腫学会（第3回以降1単位・第2回以前は単位加算無し）
日本血管内治療学会（第27回以降1単位・第26回以前は単位加算無し）
日本画像医学会（第42回以降1単位・第41回以前は単位加算無し）

別表Ⅲ：その他の海外循環器関連学会集会（1単位）
（ネームカードのコピーを提出し委員会において審査する）

American College of Angiology
American Public Health Association / World Federation of Public Health Associations
Annual Meeting of American College of Physicians
ASEAN Congress of Cardiology
Asia Pacific Congress on Diseases of the Chest
Asian Pacific Symposium on Cardiac Rehabilitation
Biophysical Society(Annual Meeting)
Congress of the European Society for Surgical Research
Congress of the European Society of Cardiology
International Symposium on Atherosclerosis
International Symposium on Cardiovascular Pharmacotherapy
International Symposium on Cerebral Blood Flow & Metabolism
International Symposium on Heart Failure-Mechanisms and Management
North American Society of Pacing and Electrophysiology
Scientific Meeting of the International Society of Hypertension
Society of Nuclear Medicine (Northeast Regional Meeting)
The American Association for Thoracic Surgery
The American Society of Hypertension (Scientific Meeting)
The European Association of Cardiothoracic Surgery
The International Society for Cardiovascular Surgery
The Society of Nuclear Medicine (Annual Meeting)
World Congress International College of Angiology
World Congress ISHR
World Congress of Cardiac Rehabilitation
World Congress of the IUA
World Congress on Intensive and Critical Care Medicine
World Stroke Congress (= World Congress of Stroke)
World Symposium on Cardiac Pacing and Electrophysiology

別表Ⅳ：本会指定の循環器関連学会学術誌（英文：5単位、和文：3単位）

学会名	雑誌名
日本心臓病学会	Journal of Cardiology
日本脈管学会	脈管学
日本高血圧学会	Hypertension Research
日本心臓血管外科学会	日本心臓血管外科学会雑誌
日本不整脈心電学会 (日本不整脈学会・日本心電学会)	Journal of Arrhythmia 心電図
日本小児循環器学会	日本小児循環器学会雑誌
日本動脈硬化学会	Journal of Atherosclerosis and Thrombosis
日本胸部外科学会	General Thoracic and Cardiovascular Surgery
日本冠疾患学会	Journal of The Japanese Coronary Association
日本心不全学会	Journal of Cardiac Failure
日本心血管インターベンション治療学会	Cardiovascular Intervention and Therapeutics (英文) 日本心血管インターベンション治療学会誌(和文)
日本循環器病予防学会 (旧：日本循環器管理研究協議会)	日本循環器病予防学会誌
日本心臓リハビリテーション学会	心臓リハビリテーション
日本成人先天性心疾患学会	Journal of Adult Congenital Heart Disease
日本心臓財団 日本循環器学会	心臓

別表Ⅴ： 本会指定以外の循環器関連学術誌（英文：3単位、和文：1単位）

(1) 国外英文誌

《 循環器誌 》

American Heart Journal
 American Journal of Cardiology
 American Journal of Hypertension
 Annals of Thoracic Surgery
 Atherosclerosis
 Arteriosclerosis Thrombosis and Vascular Biology(ATVB)
 Asian Cardiovascular & Thoracic Annals
 Cardiovascular Research
 Chest
 Circulation
 Circulation Research
 European Heart Journal
 European Journal of Cardiothoracic Surgery
 European Journal of Heart Failure
 Heart(旧: British Heart Journal)
 Heart Rhythm(旧: PACE)
 Hypertension
 International Journal of Cardiology
 Journal of American College of Cardiology
 Journal of the American Society of Hypertension
 Journal of Cardiac Failure
 Journal of Cardiovascular Pharmacology
 Journal of Clinical Hypertension
 Journal of Hypertension
 Journal of Molecular and Cellular Cardiology
 Journal of Nuclear Cardiology
 Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery
 Kidney International
 Nature Clinical Cardiology
 Stroke
 Thrombosis and Haemostasis

《 一般臨床誌 》

Annals of Internal Medicine
 Journal of American Medical Association
 Journal of Clinical Investigation
 Lancet
 New England Journal of Medicine

(2) 国内英文誌

《 循環器誌 》

Heart and Vessels
 International Heart Journal (旧: Japanese Heart Journal)

《 一般臨床誌 》

Annals of Nuclear Medicine
 Internal Medicine
 Journal of Medical Ultrasonics

… 以上、上記については表題とサマリーのコピーのみ提出し、委員会で審査
 (主に循環器との関係について)する。

上記以外の循環器関連学術誌

査読制度のある学術誌に掲載された研究論文であること。

(1) 臨床誌及び基礎系雑誌

別刷を提出し、委員会で審査する。

(2) 和文誌

日本循環器学会関連学会機関誌については、表題とサマリーのコピーのみで審査する。
 その他の雑誌については、別刷を提出し、委員会で審査する。

第87回日本循環器学会学術集会 循環器専門医研修単位

2023年3月10日(金)～12日(日)に開催される本会学術集会への参加研修は循環器専門医の研修単位対象です。循環器専門医研修単位認定方法は次の通りです。

会期後予定されているオンデマンド配信も研修単位対象です。会期中に認定を受けた研修単位対象はオンデマンド配信で重複して認定を受けることはできません。

単位対象により、それぞれ認定条件が異なりますので必ず事前にご確認ください。

参加方法	単位対象	学術集会	教育セッション	医療安全・倫理に関する講演会
現地参加	単位数・区分	10単位(区分：必修)	5単位(区分：必修)	2単位(区分：医療安全)
	手続き方法	会場の各単位登録受付で、各受付日時に「循環器専門医カード」を提示 ※受付は単位対象ごと別々で設置されており、認定を受ける単位対象ごとに受付が必要です。		
	受付日時	3月10日(金)09:00～17:00 3月11日(土)09:00～17:00 3月12日(日)09:00～16:00	3月10日(金)15:05～17:05 3月11日(土)14:50～16:50 3月12日(日)09:40～11:40 ※セッション開始30分前から終了30分前まで	3月12日(日)12:45～14:50 ※セッション開始30分前から終了30分前まで
	受付場所	マリンメッセ福岡 A館1階 展示ホール内 日循広報ブース隣	福岡サンパレス2階 第1会場(大ホール) 教育セッション会場前	福岡国際会議場3階 第5会場(メインホール) 医療安全・倫理に関する講演会会場前
	注意事項	上記手続き期間外の参加証やプログラム等による、所定の方法以外でのご申告はお受けできません。 必ず上記手続き方法・期間でのお手続き、認定条件を満たされることが必要です。 ※教育セッションと医療安全倫理は類似セッションにご注意ください。		
(会期後)オンデマンド配信 視聴	単位数・区分	10単位(区分：必修)	5単位(区分：必修)	2単位(区分：医療安全)
	認定対象期間	2023年3月20日(月)10:00～31日(金)23:59視聴完了まで		
	認定条件	視聴研修ログが確認できること。時間不問 対象は一般演題(講演・ポスター)を除く講演・セッション全て	「教育セッションⅠ～Ⅲ」で 累計45分以上の視聴研修ログが確認できること。	「医療安全・倫理に関する講演会」で累計60分以上の視聴研修ログが確認できること。
	認定方法	オンデマンド配信サイトの視聴研修ログをもとに各単位認定条件を満たしているか確認されます。 ※視聴方法および各認定条件を必ずご確認ください。 ※視聴履歴及び視聴時間はオンデマンド配信サイトの「視聴履歴」ページでご確認頂けます。 申請のお手続きは不要です。		
	注意事項	※必ずご自身のオンデマンド配信視聴用IDでログインし視聴ください。ご本人のIDの視聴研修ログが確認できない場合、単位認定の対象にはなりませんので、ご注意ください。	※必ずご自身のオンデマンド配信視聴用IDでログインし視聴ください。ご本人のIDの視聴研修ログが確認できない場合、単位認定の対象にはなりませんので、ご注意ください。 ※上記以外に視聴された場合は、単位認定の対象にはなりませんので、ご注意ください。 ※類似セッションにご注意ください。	

- ・ご本人によるお手続き、研修が認められます。虚偽による登録が判明した場合には、専門医制度規則第10条により専門医資格の取り消しとなります。あらかじめご了承ください。
- ・今回第87回は2022年度の研修単位対象です。
- ・2023年度(2023年4月1日)認定循環器専門医は、認定前のため単位はご取得頂けません。

本会学術集会・地方会での循環器専門医研修単位のお手続き方法

- 現地開催の場合「専門医カード」によるものです。開催当日、会場の各専門医研修単位登録受付にて、各受付時間内に先生ご自身でのお手続きが必要です。各地方会のご案内を事前によくご確認ください。
- Web 開催の場合は各地方会のご案内を事前によくご確認ください。
- 会期中に所定の方法でお手続きされなかった場合、会期後にプログラム・参加証等の他書類で研修単位を申告されても受付できません。

循環器専門医研修単位登録受付システムについて(2019年度地方会以降導入)

専門医カードのご提示で単位登録受付をして頂くと、専門医研修単位照会システムへの単位反映、登録確認メールの配信が即時行われます。

①②の記録のみがお手続きの証明書類となるため、必ずご確認ください、会員ポータルサイトで単位を確認頂くまで大切に保管してください。

①専門医研修単位照会システム(会員ポータルサイトではありません)



<https://www.j-circ.jp/jcscredit/login.asp>

お手続き後、その場で、受付された単位をご確認頂けます。ログインには、会員番号と専門医パスワードが必要です。

②単位登録確認メール

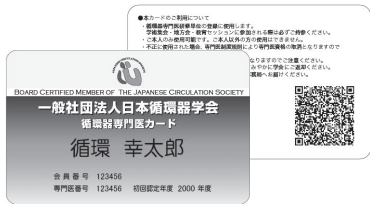
お手続き後、すぐに登録確認メールが届きます。必ず、開催前までに会員ポータルサイト(<http://www.j-circ.or.jp/portal/index.htm>)に受信可能なメールアドレスが登録されていることをご確認ください。

「循環器専門医カード」再発行のご案内

(専門医の先生へ)

日本循環器学会主催学術集会、地方会には、専門医カードをお持ちください。
専門医カードをお持ち頂くと研修単位登録受付での登録がスムーズです。

紛失等された場合は、下記「循環器専門医カード再発行申請書」をFAX、
郵便、E-mailで、日本循環器学会事務局へご提出ください。



カード再発行の流れ

1. 下記「再発行申請書」に必要事項を記入後、FAX、郵便、E-mail等で事務局へご提出ください。
2. 再発行料(3,300円(税込))の請求書をお届けします。郵便局からお振込ください。
改姓の場合は無料です。申請書内「事務局への連絡事項欄」に改姓のため等理由をご記載ください。
3. 再発行料のご入金を確認後、専門医カードをお届け致します。

発行時期 ※申請書の提出日によって、専門医カードの発行時期が異なります。

申請書提出メ切	専門医カード発行時期
12月末	2月下旬
3月末	5月上旬
7月末	9月上旬

ご提出・お問い合わせ：一般社団法人 日本循環器学会 事務局 専門医担当
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-13 内神田中央ビル 6 階
FAX: 03-6775-9115 E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

FAX: 03-6775-9115
E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

(一社)日本循環器学会専門医制度委員会 循環器専門医カード再発行申請書

(一社)日本循環器学会
代表理事 殿

標記のカードを紛失致しましたので、下記のとおり再発行を申請致します。
なお、紛失したカードが発見された時には、速やかに学会に届け出を致します。

太枠内はもれなく記入してください 年 月 日

申請者氏名：	会員番号(6桁)：
生年月日：(西暦) 19 年 月 日	
事務局への連絡事項：	

※手続きには再発行料(¥3,300(税込))が必要です。申請書到着後、請求書を送付致します。

カード発行は、ご入金後となりますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

※万一、請求書送付から1ヶ月経過してもご入金確認ができない場合は、本件申込みは失効することと致します。

※再発行料請求書及び循環器専門医カードは、刊行物と同じ送本先へ送付致します。

事務局記入欄

申請受付日	請求書送付	入金確認	送付

地方会・関連学会・研究会情報

【お願い】 各学会情報は、申請された時点の情報を掲載していますので、開催までに情報に変更が生じることがございます。当日参加される場合は、必ず各学会・各地方会・各研究会にて情報をご確認ください。

日本循環器学会地方会情報

新型コロナウイルス感染拡大防止等により、各地方会の開催予定が変更となる場合がございます。今後の予定はホームページ、ニュースメール等でご案内いたしますのであわせてご覧ください。

第129回北海道地方会

会 期：2023年6月24日(土)
会 場：北海道大学学術交流会館(札幌市)
会 長：古橋真人(札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝
内分泌内科学講座)

第176回東北地方会

会 期：2023年6月3日(土)
会 場：いわて県民情報交流センター アイナ(盛岡市)
会 長：森野禎浩(岩手医科大学 内科学講座循環器内
科分野)

第268回関東甲信越地方会

会 期：2023年6月17日(土)
会 場：ステーションコンファレンス東京 5階(千代田区)
会 長：船橋伸禎(国際医療福祉大学市川病院 循環器
内科)

第269回関東甲信越地方会

会 期：2023年9月2日(土)
会 場：ステーションコンファレンス東京 5階(千代田区)
会 長：加藤律史(埼玉医科大学国際医療センター 心
臓内科・不整脈科)

第161回東海地方会

会 期：2023年6月3日(土)
会 場：ウインクあいち 9F・10F 会議室(名古屋市)
会 長：瀬尾由広(名古屋市立大学 循環器内科学)

第146回北陸地方会

会 期：2023年6月24日(土)
会 場：金沢大学医薬保健研究域医学類(金沢市)
会 長：松本 康(金沢医療センター 血管病センター)

第162回東海・第147回北陸合同地方会

会 期：2023年10月21日(土)・22日(日)
会 場：じゅうろくプラザ(岐阜市)
会 長：大倉宏之(岐阜大学 循環器内科学)

第135回近畿地方会

会 期：2023年7月15日(土)
会 場：千里ライフサイエンスセンター(豊中市)
会 長：星賀正明(大阪医科大学)

第123回中国地方会

会 期：2023年11月18日(土)
会 場：米子コンベンションセンター(米子市)
会 長：加藤雅彦(鳥取大学 保健学科検査技術科学専
攻・病態検査学講座)

第122回日本循環器学会中国・四国合同地方会

会 期：2023年6月3日(土)～2023年6月4日(日)
会 場：松山市総合コミュニティセンター(松山市)
会 長：岡山英樹(愛媛県立中央病院循環器病センター)

第134回九州地方会

会 期：2023年6月24日(土)
会 場：くまもと県民交流館パレア(熊本市)
会 長：辻田賢一(熊本大学 生命科学研究部循環器内
科学)

海外学会情報

APSC2023

会 期：2023年7月13日(木)～15日(土)
会 場：Raffles City Convention Centre, シンガポール
U R L : <https://www.apsc2023singapore.com/>

ESC2023 – Onsite & Online –

会 期：2023年8月25日(金)～28日(月)
会 場：RAI Amsterdam, アムステルダム, オランダ
U R L : <https://www.escardio.org/Congresses-Events/ESC-Congress>

AHA2023 – Onsite&Virtual –

会 期：2023年11月11日(土)～13日(月)
会 場：Pennsylvania Convention Center, フィラデ
ルフィア, アメリカ
U R L : 未定

その他の学会開催情報

近畿心血管治療ジョイントライブ(KCJL)2023

会 期：2023年4月13日(木)～15日(土)

会 場：ナレッジキャピタルコングレコンベンション
センター

当番世話人：浜中一郎(洛和会丸太町病院)

問合先：KCJL事務局

〒440-0886 愛知県豊橋市東小田原町48番地
セントラルレジデンス 201

Tel. 0532-57-1278 Fax. 0532-52-2883

E-mail: kcjl@kcjl.gr.jp

URL: <https://www.kcjl.gr.jp/2023>

研 究 助 成

ACLS 講習会情報

●ACLS プロバイダーコース案内

受講料 (初回受講) 34,000円

受講料 (更新受講) 19,000円

受講対象者：原則として医療従事者(医師・看護師・救急救命士など日本国内での医療国家試験有資格者)。なお、臨床経験を有している方が望ましい内容が多く含まれていますので、医療従事者をめざしている学生(医学生、看護学生、薬学部学生など)の受講は原則として認めておりません。

受講申込方法：当会ホームページ「BLS・ACLS 講習会情報」のページからご希望のコースをお選びいただき、オンラインフォームにてお申し込みください。以下のコーススケジュールの募集締めきりは延長される場合がございますので、ホームページにてご確認ください。

※2018年11月申込より、ACLS プロバイダー更新は、BLS プロバイダーの有効期限を問わない(有効期限が経過していても良い)といたしました。

コース一覧はこちら→ http://www.j-circ.jp/jcs_acls/list/course_search.asp



●ACLS EP プロバイダー資格コース案内

コースの特徴：成人の心停止に対する二次救命処置を ACLS プロバイダーコースを学習した方が、さらにレベルアップするためのコースです。ACLS プロバイダーコースの知識・スキルを習得していることを前提として、心血管系エマージェンシー、心拍再開後ケア、臨床薬理および中毒学、呼吸および代謝のエマージェンシーにどう対応するかをディスカッション形式で学習していきます。

本コースを受講していただくことで、同時に ACLS プロバイダー資格を更新することができます。

受講料：19,000円

受講要件：有効期限内の ACLS プロバイダーカードまたはインストラクターカードを有すること

BLS プロバイダーカード-インストラクターカードの有効期限は問わない

追補1) 上記カード提示ができない場合は、受講当日であってもコースの受講をお断りすることがございますのでご注意ください。またカードを紛失している場合などは事前に各コースの責任者(コースディレクター)にご連絡ください。なお、受講希望者多数の場合には施設の重複を避けるなど、地域性も考慮して選考させていただきます。

対象者：原則として医療従事者：医師、救急集中治療の経験のある看護師など

追補1) ACLS プロバイダーとして実際の臨床経験を積んだ方で、心電図や病態の把握ができることが必要になります。

※受講申込については、当会ホームページ「BLS/ACLS 講習会情報」ページよりオンラインフォームにてお申し込みください。

2022年度コメディカルセミナー開催のお知らせ

毎年好評をいただいております日本循環器学会コメディカルセミナーにつきましてご案内致します。
心不全療養指導士の方は、10単位を取得することが可能です。
ぜひご視聴いただければ幸いです。
現在、オンデマンド配信で受講可能となっております。
(オンデマンド配信でも心不全療養指導士の単位10単位は取得可能です。)

日本循環器学会 2022年度コメディカルセミナー

主催・企画・構成：日本循環器学会チーム医療制度委員会

ライブ配信：2023年2月12日(日) 10:00~16:30(終了)

オンデマンド配信：2023年3月31日まで

受講料：会員：4,000円、一般：7,000円

視聴方法：日本循環器学会 Web サイトの「セミナー・講習会」からお申し込みください。

プログラム

1. 循環器病対策推進基本計画と今後の循環器医療
座長：西山 知佳(京都大学)
演者：前村 浩二(長崎大学)
2. 心不全最新薬物治療
座長：安齊 俊久(北海道大学)
演者：泉 知里(国立循環器病研究センター)
3. 循環器疾患在宅医療におけるチーム医療
座長：仲村 直子(神戸市立医療センター中央市民病院)
演者：佐々木 淳(医療法人社団悠翔会)
4. 構造的な疾患インターベンションにおけるチーム医療
座長：陣崎 雅弘(慶應義塾大学)
演者：大野 洋平(東海大学)
5. 不整脈デバイス治療におけるチーム医療
座長：山本 一博(鳥取大学)
演者：野田 崇(東北大学)
6. 重症心不全治療におけるチーム医療
座長：若林 留美(東京女子医科大学病院)
演者：佐藤 琢真(北海道大学)

多くの方のご視聴をお待ちしております。

第86回



日本循環器学会学術集会 DVD-ROM発売!!

完全 Web 開催での講演記録

会期：2022年3月11～13日

購入し研修されると専門医研修単位が **3単位** 取得できます。

※単位の付加は、ご購入ご本人様のみに限ります、単位受付は同じタイトルにつき一回限りとなりますのでご了承ください。

DVD 購入者は

WEBでも

これ一枚で **64セッション 315** 延べ座長・演者、
72時間収録!
ご視聴いただけます!

価格 5,300円
(送料、税込)

好評
発売中



※本 DVD-ROM は DVD-Video プレイヤーでは再生できません。
セキュリティの観点よりインターネット接続状態の PC でご視聴が可能となります。

<収録内容>

JCS2022 開会式 FJCS / 心不全療養指導士資格 認証式	1セッション	Special Session 6, 7, 11	3セッション
美甘レクチャー	1セッション	Debate 2, 3, 6, 7	4セッション
真下記念講演	1セッション	Topics 2, 10, 18	3セッション
会長講演	1セッション	Meet the Expert 5, 6	2セッション
代表理事講演	1セッション	U40 心不全ネットワーク企画	1セッション
プレナリーセッション 1, 5, 7, 8, 10～14	9セッション	モーニングセミナー 3, 5, 9～12	6セッション
シンポジウム 2～5, 8, 11, 14, 15, 17, 21～24	13セッション	チーム医療セッション 教育講演1, シンポジウム2	2セッション
会長特別企画シンポジウム 1, 3, 5	3セッション	アップグレードセミナー 1～5, 7	6セッション
ESC-JCS Symposium 1	1セッション	Japan Heart Foundation Satoh Memorial Award Lecture	1セッション
Special Lecture 3, 5, 6	3セッション	JCS2022 閉会式	1セッション
Educational Lecture	1セッション		

※最終的にDVDに収録される内容は演者の先生方のご同意の得られた内容が対象になります。

お申込みはインターネットまたは FAX でもお申込み頂けます。

日本循環器学会ホームページから、又は、https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd にアクセスしてください。

DVDに収録されている座長・演者名(ご所属)及び演題名もご覧いただけます。

■お問い合わせ先

株式会社 メディカルビスタ

0120-046-844

FAX : 03-6368-9509

Mail : jcsdvd@medicalvista.jp

企画著作：一般社団法人 日本循環器学会
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-13 内神田中央ビル 6F

制作販売受託：株式会社 メディカルビスタ
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-7-35 博多ハイテックビル 5F

日本循環器学会学術集会 DVD-ROMのお申込

お申込方法

① インターネットの場合

日本循環器学会ホームページ (<http://www.j-circ.or.jp>) 「刊行物購入のご案内」 から、
又は、次のURLにアクセスしお申込ください。

https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd

② FAXの場合

下記お申込書にご記入頂き、**03-6368-9509** まで FAX にてお申込ください。

お支払方法

<お申込者個人名の場合>

■銀行振込、■郵便振替、又は■クレジットカード払いの何れかでお支払いください。

お申込受付後、ご指定いただいたお支払い方法についてのご案内をお送り致します。

ご送付先は、E-Mail アドレスのご記入がある場合 E-mail アドレス宛に、E-mail アドレスのご記入がない場合、
FAX 番号宛にお送りいたします。上記の何れかの方法でお支払いください。

DVDの発送はお支払い確認後、随時対応します。

<団体又は法人名の場合>

請求書、納品書、領収書等の発行を必要とされる場合、その他通信欄にご記入下さい。

DVD納品後のお支払いにつきましてもお申し出いただければ可能です。

学術集会 DVD-ROMのお申込書

(FAX 番号、又は E-mail アドレスのどちらか必ずご記入ください。)

2022年 月 日

フリガナ お名前	会員番号
ご所属	お支払方法 ☐ 銀行振込 ☐ 郵便振替 ☐ クレジットカード払い (要 E-mail アドレス)
ご住所(ご送付先) 〒	☐ ご所属先 ☐ ご自宅
ご連絡先 TEL :	FAX :
E-mail アドレス	@
お申込み DVD-ROM(☒ を入れて下さい)	
☐ 「第86回 日本循環器学会学術集会 DVD-ROM」	価格 5,300円 (送料、税込)
☐ 「第50回 循環器教育セッション DVD-ROM」	価格 5,300円 (送料、税込)
☐ 「第85回 日本循環器学会学術集会 DVD-ROM」	価格 5,300円 (送料、税込)
☐ 「第49回 循環器教育セッション DVD-ROM」	価格 5,300円 (送料、税込)

<ご提供いただきます個人情報は、個人情報保護法に準拠して取扱います>



第50回 循環器教育セッション

完全 Web 開催 日時：2022年3月11～13日

好評
発売中

DVD-ROM発売!!

DVDはインターネット接続環境でご視聴いただけます。

価格 **5,300円** (送料、税込)

購入し研修されると専門医研修単位が **3単位** 取得できます。

※単位の付加は、ご購入ご本人様のみに限ります、単位受付は同じタイトルにつき一回限りとなりますのでご了承ください。

お申込みはインターネットまたは FAX でもお申込み頂けます。

日本循環器学会ホームページから、又は、https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd にアクセスしてください。

<収録内容>

教育セッションI

I-1. 循環器疾患に対する最新の抗血栓療法

座長：
安田 聡（東北大学 循環器内科）
赤尾 昌治（京都医療センター 循環器内科）
演者：
夏秋 政浩（佐賀大学 循環器内科）
鈴木 信也（公益財団法人 心臓血管研究所）
赤尾 昌治（京都医療センター 循環器内科）

I-2. 不整脈診療のポイントと最新の話題

座長：
萩原 誠久（東京女子医科大学 循環器内科）
清水 渉（日本医科大学 循環器内科学）
演者：
志賀 剛（東京慈恵会医科大学 臨床薬理学）
野田 崇（東北大学 循環器内科）

教育セッションII

II-1. 心不全診療に必要な僧帽弁のエコー診断

座長：
山本 一博（鳥取大学 循環器・内分泌代謝内科）
泉 知里（国立循環器病研究センター
心臓血管内科部門心不全科）
演者：
尾長谷 喜久子（長崎大学 心臓血管外科）
天木 誠（国立循環器病研究センター
心臓血管内科部門心不全科）

II-2. 心房性機能性僧帽弁逆流を識る・治す

座長：
瀬尾 由広（名古屋市立大学 循環器内科学）
柴田 利彦（大阪市立大学 心臓血管外科）
演者：
泉 知里（国立循環器病研究センター
心臓血管内科部門心不全科）
山口 裕己（昭和大学江東豊洲病院 心臓血管外科）

教育セッションIII

III-1. 循環器病における糖尿病薬のエビデンス

座長：
野出 孝一（佐賀大学 循環器内科）
島袋 充生（福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学）
演者：
島袋 充生（福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学）
坂東 泰子（名古屋大学 循環器内科）
田中 敦史（佐賀大学 循環器内科）

III-2. 一般病院・医院で診る成人先天性心疾患

座長：
八尾 厚史（東京大学 保健・健康推進本部）
石津 智子（筑波大学 循環器内科）
演者：
檜垣 高史（愛媛大学 地域小児・周産期学
移行期・成人先天性心疾患センター）
仁田 学（横浜市立大学 循環器・腎臓・高血圧内科学）
西島 信（鹿児島協生協病院 小児科）

※最終的にDVDに収録される内容は演者の先生方のご同意の得られた内容が対象になります。

●動作環境

※本DVD-ROMはDVD-Videoプレーヤーでは再生できません。
セキュリティの観点よりインターネット接続状態のPCでご視聴が可能となります。
Windows
2.33GHz以上のx86互換プロセッサ
512MB以上のRAM（1GB以上推奨）、128MB以上のグラフィックメモリ
プラットフォーム：Windows 8.1、Windows 10、Windows 11
ブラウザ：最新バージョンのMicrosoft Edge、Google Chrome、Mozilla Firefox、Opera

Macintosh
Intel Core Duo 1.83GHz以上のプロセッサ
512MB以上のRAM（1GB以上推奨）、128MB以上のグラフィックメモリ
プラットフォーム：Mac OS X v10.6以降
ブラウザ：最新バージョンのSafari、Google Chrome、Mozilla Firefox、Opera

■お問い合わせ先

株式会社 メディカルビスタ
0120-046-844

FAX：03-6368-9509

Mail：jcsdvd@medicalvista.jp

日本循環器学会学術集会 DVD-ROMのお申込

お申込方法

① インターネットの場合

日本循環器学会ホームページ (<http://www.j-circ.or.jp>) 「刊行物購入のご案内」 から、
又は、次のURLにアクセスしお申込ください。

https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd

② FAXの場合

下記お申込書にご記入頂き、**03-6368-9509** まで FAX にてお申込ください。

お支払方法

<お申込者個人名の場合>

■銀行振込、■郵便振替、又は■クレジットカード払いの何れかでお支払いください。

お申込受付後、ご指定いただいたお支払い方法についてのご案内をお送り致します。

ご送付先は、E-Mail アドレスのご記入がある場合 E-mail アドレス宛に、E-mail アドレスのご記入がない場合、FAX 番号宛にお送りいたします。上記の何れかの方法でお支払いください。

DVDの発送はお支払い確認後、随時対応します。

<団体又は法人名の場合>

請求書、納品書、領収書等の発行を必要とされる場合、その他通信欄にご記入下さい。

DVD納品後のお支払いにつきましてもお申し出いただければ可能です。

学術集会DVD-ROMのお申込書

(FAX 番号、又は E-mail アドレスのどちらか必ずご記入ください。)

2022年

月

日

フリガナ	会員番号
お名前	
ご所属	お支払方法 ☐ 銀行振込 ☐ 郵便振替 ☐ クレジットカード払い (要 E-mail アドレス)
ご住所 (ご送付先) 〒	☐ ご所属先 ☐ ご自宅
ご連絡先 TEL :	FAX :
E-mail アドレス	@
お申込み DVD-ROM (☒ を入れて下さい)	
☐ 「第86回 日本循環器学会学術集会 DVD-ROM」	価格 5,300 円 (送料、税込)
☐ 「第50回 循環器教育セッション DVD-ROM」	価格 5,300 円 (送料、税込)
☐ 「第85回 日本循環器学会学術集会 DVD-ROM」	価格 5,300 円 (送料、税込)
☐ 「第49回 循環器教育セッション DVD-ROM」	価格 5,300 円 (送料、税込)

< ご提供いただきます個人情報は、個人情報保護法に準拠して取扱います >

事務局からのお知らせ

〈会員ポータルサイトについて〉

皆様の登録情報や年会費お支払い状況、学会集会・地方会などの日程・専門医の取得単位数の確認などを行うことができます。また、ご住所などの変更・留学/帰国申請・専門医自己申告単位の申請等も行えます。

会員ポータルサイトへは、ホームページ <https://www.j-circ.or.jp/> → 会員ポータルサイト からアクセスいただけます。

登録にはメールアドレスが必要となり、会員番号・設定頂いたパスワードでログインしてご利用いただけます。

なお、会員ポータルサイトは利用いただけるブラウザ(インターネット接続ソフト)が限られております。ご了承ください。

PC・Mac：Microsoft Edge, Google Chrome, Firefox, Apple Safari
(Internet Explorer は対応していません)

モバイル：Android5以降 Chrome Android スマートフォン・タブレット
iOS11.3以降 Apple Safari iPhone, iPad 等

メールアドレス登録がお済みでない方は、メールアドレス：jcs-portal@j-circ.or.jp よりご連絡をお願いいたします。追ってパスワード設定のメールをお送りいたします。

〈メールアドレス/勤務先(所属医療機関)/ご自宅住所等の届出について〉

学会からのお知らせ・年会費請求書などを確実にお手元にお届けできるよう、随時、メールアドレス/勤務先(所属医療機関)/ご自宅住所等の届出をお願いしております。

会員ポータルサイト(ホームページ <https://www.j-circ.or.jp/> → 会員ポータルサイト)からの変更をお勧めしておりますが、最終ページの「登録事項変更届」もご利用いただけます。

学会活動や医療情報などに関する重要なお知らせをEメールで積極的に発信してまいりますので、Eメールアドレスの登録を是非お願いいたします。

〈会員限定ホームページにつきまして〉

会員限定ホームページは、会員ポータルサイトの開設に伴い統合されております。会員ポータルサイトにログインしご利用ください。

従いまして、UMIN(大学病院医療情報ネットワーク)の新規ID取得申請は終了いたしました。引き続きUMIN IDはご利用いただけますが、ご利用方法につきましては直接UMINセンターにお願いいたします。

● 学会に関する問い合わせは下記事務局までご連絡ください。

(一社)日本循環器学会

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-13 内神田中央ビル 6F

各業務担当メールアドレス・電話番号のご案内		
	メールアドレス	電話番号
代表(下記のどの担当か不明の場合)	admin@j-circ.or.jp	03-6775-9111
登録事項変更・入会・退会等	jcs-portal@j-circ.or.jp	
Circulation Journal	cj@j-circ.or.jp	03-6775-9113
Circulation Reports	cr@j-circ.or.jp	
地方会	chihokai@j-circ.or.jp	03-6775-9111
BLS/ACLS 関連(AHA 心肺蘇生法講習)	itc@j-circ.or.jp	03-6775-9114
IT/Database(JROAD 他)関連	itdatabase@j-circ.or.jp	03-6775-9113
ダイバーシティ	divercity@j-circ.or.jp	03-6775-9111
会員ポータルサイト	jcs-portal@j-circ.or.jp	
ガイドライン関連	jcsGL@j-circ.or.jp	03-6775-9113
学術集会	meeting@j-circ.or.jp	03-6775-9112
各請求書・年会費等	keiri@j-circ.or.jp	03-6775-9111
予防関連	j-yobou@j-circ.or.jp	03-6775-9113
禁 煙	nonsmoking@j-circ.or.jp	
専 門 医	senmoni@j-circ.or.jp	03-6775-9114
国際交流	international@j-circ.or.jp	03-6775-9112
国内交流	kokunai@j-circ.or.jp	

FAX(業務共通)

03-6775-9115

ホームページ URL

<https://www.j-circ.or.jp/>

一般社団法人日本循環器学会

登録事項変更届

[会員ポータルサイトからのお届けをお勧めしております]

TEL : 03-6775-9111

FAX : 03-6775-9115

E-mail : jcs-portal@j-circ.or.jp

Web : <https://www.j-circ.or.jp/>

会員番号：	【6桁】	生年月日（西暦）：	年	月	日
フリガナ：					
会員氏名：					
(旧氏名：)					
所属医療機関・勤務先：					
名 称					
部・科					
役 職					
所在地 〒					
代 表 TEL					
内線					
直 通 TEL					
FAX					
旧勤務先名称：					
自 宅： 〒					
TEL					
FAX					
旧自宅住所：					
所属支部：					
※所属支部は勤務先または自宅の所在地から選択いただけます。記載がない場合は勤務先所在地にて登録いたします。					
E-mail：					
変更希望日：			年	月	日
郵便物送付先：			☐ 勤務先 ☐ 自宅		
会告有償冊子送付（年額 1,000 円）：			☐ 希望する ☐ 希望しない		
退 会 届（退会希望者のみ記入）※年会費の未納分がある場合、退会日は納入があった年度の末日となります。					
年 月 日をもって退会します。（退会事由：					
【重要】会員資格喪失に伴う専門医資格喪失について： ☐ 同意する ※専門医の方はチェック必須					
会員資格喪失に伴う心不全療養指導士資格喪失について： ☐ 同意する ※指導士の方はチェック必須					
事務局への通信欄：					

* ご提供いただきました個人情報は、学会サービスの提供その他本会の事業目的に沿って行う活動およびこれに付随する業務を行う目的の範囲内においてのみ利用させていただきます。

* メールにおける情報発信を積極的に行ってまいります。メールアドレスの変更・登録を是非お願いいたします。